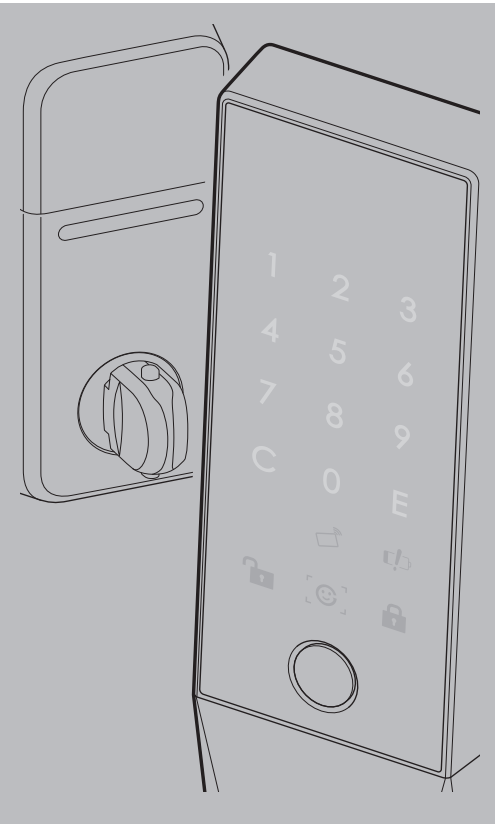
取扱説明書

お客様・工事店様用

	Arc FACE Home（アークフェイスホーム） （電池式顔認証スマートロック）
品番	**AFH**



Arc FACE Home

このたびは、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

本製品を安全に正しく取り扱いいただくために、この取扱説明書をよく読んでください。

- ご使用前に「安全・安心のために」を必ずお読みください。
- 本書をお読みになられた後は、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。
- 取扱説明書の図と実際の製品と形状が異なる場合があります。

1 安全・安心のために

1. ご使用の前に必ずお読みください …… 2

2 システム概要

1. 本製品について …… 12
2. 各部の名称と機能 …… 16
3. 顔の認識について …… 19
4. ご使用の流れ …… 22

3 基本操作

1. ユーザー用認証 Key の新規登録 …… 28
2. 認証方式の設定 …… 35
3. 施解錠の操作 …… 38
4. 電池の消耗について …… 47

4 機能設定

1. 管理者用認証 Key の新規登録 …… 56
2. 各機能の設定 …… 66
3. 各権限の認証 Key の種類 …… 77
4. 認証 Key の追加登録（変更）・確認・抹消 … 79
5. シャットアウトおよび初期化 …… 118

5 必要なときに

1. 各製品の設定 …… 124
2. LED 表示、音声ガイダンス、ブザー一覧表 …… 131
3. お困りの際は …… 140
4. 仕様 …… 146
5. アフターサービス …… 148

1 安全・安心のために

1. ご使用の前に必ずお読みください … 2
説明文における記号の見方 …… 2
機器取り扱い上のご注意 …… 3
錠前取り扱い上のご注意 …… 5
扉取り扱い上のご注意 …… 5
IC カード取り扱い上のご注意 …… 6
電池についてのご注意 …… 7
盗難防止のためのご注意 …… 8
電波に関するご注意 …… 8
お手入れについて …… 9
個人情報保護方針について …… 10

2 システム概要

1. 本製品について …… 12
Arc FACE Home 電池式顔認証スマートロックについて …… 12
認証 Key の権限とセキュリティレベルについて …… 14
運用モードについて …… 15
2. 各部の名称と機能 …… 16
室外側：リーダーユニット …… 16
室内側：サムターンユニット …… 17
シリンダーカバーの取り外しかた / 取り付けかた …… 18
電池カバーの取り外しかた / 取り付けかた …… 18
3. 顔の認識について …… 19
顔認証について …… 19
顔の認識方法 …… 20
4. ご使用の流れ …… 22
はじめに …… 22
運用モードの選定 …… 22
管理者モードで管理・運用する場合はこちら …… 24
ユーザーモードで使用する場合はこちら …… 25

3 基本操作

1. ユーザー用認証 Key の新規登録 … 28
初期設定の状態について …… 28
登録する前の準備 …… 28
ユーザー用 ID-Key の登録 …… 29
ユーザー用顔 Key の登録 …… 29
ユーザー用暗証番号の登録 …… 33
登録操作を完了したら …… 34
2. 認証方式の設定 …… 35
設定を行う前の準備 …… 35
認証方式の設定 …… 35
設定操作を完了したら …… 37
3. 施解錠の操作 …… 38
室外側からの施錠 / 解錠 …… 38
室内側からの施錠 / 解錠 …… 45
4. 電池の消耗について …… 47
電池警告マークについて …… 47
電池の交換 …… 49
電池切れで施解錠できなくなったときは …… 50
開閉センサーの電池の交換 …… 51
電池警告一覧表 …… 52

4 機能設定

1. 管理者用認証 Key の新規登録 … 56
- 初期設定の状態について …… 56
- 管理者起動について …… 56
- 登録する前の準備 …… 58
- 管理者用 ID-Key の登録…… 58
- 管理者用顔 Key の登録 …… 59
- 管理者用暗証番号の登録 …… 64
- 登録操作を完了したら …… 65

2. 各機能の設定…… 66
- 初期設定の状態について …… 66
- 管理者起動について …… 66
- 設定を行う前の準備 …… 67
- 管理者起動による設定変更 …… 67
- ユーザー用権限による設定変更 …… 69
- 設定変更が完了したら …… 69
- 各種機能一覧表（サムターンユニット操作）…… 70
- 便利な機能と周辺機器 …… 72

3. 各権限の認証 Key の種類 …… 77
- 各権限の認証 Key の種類 …… 77
- 各権限による部屋の状態について … 78

4. 認証 Key の追加登録（変更）・確認・抹消 …79
- 管理者起動について …… 79
- 登録（変更）・確認・抹消を行う前の準備…… 80
- ID-Key の登録 …… 81
- 顔 Key の登録 …… 83
- 暗証番号の登録（変更）…… 91
- ID-Key の抹消 …… 94
- 顔 Key の確認・抹消 …… 95
- 暗証番号の抹消 …… 105
- 認証 Key の全抹消 …… 107
- 登録（変更）・確認・抹消操作を完了したら …… 111
- 登録（変更）・確認・抹消の可否について …… 112

5. シャットアウトおよび初期化 … 118
- シャットアウト・初期化を行う前の準備…… 118
- シャットアウト …… 118
- 初期化 …… 119
- シャットアウトおよび初期化が完了したら …… 120
- シャットアウト、および初期化後のメモリ状態について …… 121

5 必要なときに

1. 各製品の設定 …… 124
ペアリング設定・解除前の準備 …… 124
ペアリング設定・解除 …… 125
ペアリング設定・解除が完了したら …… 130
2. LED 表示、音声ガイダンス、ブザー一覧表 …… 131
LED 表示、音声ガイダンス、ブザー一覧表 …… 131
3. お困りの際は …… 140
こんなときは …… 140
4. 仕様 …… 146
製品仕様一覧 …… 146
5. アフターサービス …… 148
アフターサービス対応基準 …… 148
ゴール発行専用 ID-Key（オプション）の注文について …… 148

1 安全・安心のために

1. ご使用の前に必ずお読みください
説明文における記号の見方 …… 2
機器取り扱い上のご注意 …… 3
錠前取り扱い上のご注意 …… 5
扉取り扱い上のご注意 …… 5
IC カード取り扱い上のご注意 …… 6
電池についてのご注意 …… 7
盗難防止のためのご注意 …… 8
電波に関するご注意 …… 8
お手入れについて …… 9
個人情報保護方針について …… 10

1. ご使用の前に必ずお読みください

説明文における記号の見方

この取扱説明書には次のような表示がしてあります。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

ここに書かれた内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

●いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

●本書をお読みになられた後は、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

⚠ 危険: 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性が想定され、かつその切迫の度合いが高いことを示します。

⚠ 警告: 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性が想定されることを示します。

⚠ 注意: 取り扱いを誤った場合、使用者が中度または軽度の損傷または物的損害を負う危険性が想定されることを示します。

❗お願い: 守っていただきたいことや、注意していただきたいことを説明しています。

🔔お知らせ: 知っておいていただきたいことを説明しています。

🚫: してはいけない「禁止」内容を示します。

⚠: 気をつけていただきたい「注意」内容を示します。

❗: していただく「指示」内容を示します。

機器取り扱い上のご注意

⚠ 危険

●本製品に植込み型医療機器を近づけないでください。

- 植込み型医療機器（植込み型心臓ペースメーカー、植込み型両心室ペーシングパルスジェネレーター、植込み型 ICD（除細動器））を装着されている方は、本製品から約 15cm 以内に近づかないようにしてください。発信アンテナからの電波が植込み型医療機器の作動に影響を与えるおそれがあります。

●植込み型医療機器を使用される場合は事前に電波による影響について医療用電気機器製造業者などにご確認ください。

- 電波が植込み型医療機器（植込み型心臓ペースメーカー、植込み型両心室ペーシングパルスジェネレーター、植込み型 ICD（除細動器））の作動に影響を与えるおそれがあります。

●医療設備や医療機器の近くに設置しないでください。

- 手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室）などの医療設備や医療機器に電波が影響を与えるおそれがあります。

⚠ 警告

●精密な電子部品などで構成されていますので、分解や改造をしたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

- 故障の原因となったり、感電したりするなどして思わぬ事故の原因となります。また、分解・改造した場合は保証対象外となります。

●水に濡らさないでください。

- リーダーユニット（IPX5 相当）、サムターンユニット（IPX4 相当）は防水性能を有していますが、ホースなどで直接水をかけないでください。また、雨よけ（ひさし）がない箇所では使用しないでください。水に濡れると、火災・感電・漏電など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●万一、本製品から煙が出たり、変な臭いがしたり、発熱等の異常が発生した場合は、すぐに使用を停止して弊社へご連絡ください。

- 異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●結露が多く発生する場合は、サムターンユニットに水滴がかからないようにご注意ください。

- 水に濡れると故障の原因や、火災・感電・漏電など思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

⚠ ●リーダーユニットに金属成分を含むシール等を貼付しないでください。

・金属による影響を受けて非接触認証や、テンキーが操作できなくなるおそれがあります。

⚠ ●ボタンやテンキーを強く押したり、指以外の固いものを使用して押したり、手袋を着用して触れないでください。

・本製品の破損や故障の原因となります。また、手袋を着用するとテンキーが反応しない場合があります。

⚠ ●異物を入れないでください。

・ 故障の原因となります。

⚠ ●集合住宅などで使用する場合は、入居規約や管理組合規約をよく確認してください。

・賃貸住宅、分譲マンションなど、それぞれの規約に必ず従ってください。

🚫 ●自動ドアや火災報知器など、自動制御機器の近くに設置しないでください。

・電波が自動制御機器に影響を与えるおそれがあり、誤動作の原因となる場合があります。

🚫 ●温泉地など特殊ガス発生地域や浴室など多湿の場所や、ほこりにさらされる環境では使用しないでください。

・故障の原因となります。

⚠ ●作動中（サムターンの回転中、施錠・解錠ブザーが鳴っている間）は、ハンドル・サムターンを操作しないでください。

・作動完了前（ブザーが鳴り終わる前）にハンドル・サムターンを操作すると故障の原因となります。

⚠ ●複数の ID-Key（IC カード）を同時に使用しないでください。

・作動・反応が遅くなったり、作動しない場合があります。

❗ ●換気扇などで機械換気を行ったまま外出されるときは、換気口を必ず開けてください。

・室内の圧力差により、扉が室内側に引っ張られるため、電気錠での施錠・解錠ができなくなるおそれがあります。

❗ ●万一の故障、電池切れに備えて、メカニカルキーを携帯してください。

錠前取り扱い上のご注意

⚠ 注意

⚠ ●経年変化により戸先の変形が生じた場合、錠前がスムーズに動作できなくなります。
- 扉調整・修理が必要となりますので建築物の管理責任者、施工業者などに依頼してください。

⚠ ●月に２～３回程度、メカニカルキーによる施錠・解錠操作を行ってください。
- メカニカルキーによる操作を長期間行わなかった場合、ホコリ等の影響でシリンダーの作動が悪くなる場合があります。
- 万が一、シリンダーの動きが悪くなっている場合は次をご参照ください。
（**お手入れについて▶ 9ページ**）

⚠ ●鍵穴に異物（針金や細い棒状のものなど）を入れないでください。
- 異物が詰まるとメカニカルキーの操作ができなくなります。

⚠ ●純正品ではない複製したメカニカルキーは使用しないでください。
- メカニカルキーの抜き差しや回転操作が悪くなり、シリンダーに悪影響を及ぼすおそれがあります。

❗ ●錠のフロントプレートや受座表面に保護フィルムが付いている場合は、必ずはがしてください。
- 保護フィルムを貼り付けたまま使用すると、保護フィルムの粘着部などが影響し、サビが発生したり変色したりすることがあります。

⚠ ●メカニカルキーをシリンダーの鍵穴に差し込んだ状態で、必要以上に力を加えないでください。
- メカニカルキーが変形して抜き差しできなくなるおそれがあります。

扉取り扱い上のご注意

⚠ 注意

⚠ ●扉の開閉時には、扉のすきまに手を置かないでください。
- 指や手を挟んでけがをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

⚠ ●扉の開閉にあたっては、必ずハンドルを持って操作してください。
- ハンドルから手を放したり、扉の端部に手を置いたりすると、突風などで急に扉が閉まったときなどに指や手を挟み、思わぬ事故につながるおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

⚠ ●風の強い時は扉を閉めて、必ず錠をかけてください。
- 風により扉が急に開閉して扉が破損したり、挟まれたりするなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

IC カード取り扱い上のご注意

⚠ 注意

⚠ ●傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 変形・反り・割れ等が生じたカードは、読み取りができません。

⚠ ●水に濡らさないでください。
- 故障するおそれがあります。

⚠ ●直射日光の強い場所や炎天下の車内等、高温の場所に放置しないでください。
- 変形するおそれがあります。

⚠ ●衣類のポケットに入れて持ち歩く場合、曲げ応力が加わるような携帯方法、使用はお避けください。
- 破損したり、機能を損なうおそれがあります。

⚠ ●金属物（硬貨等）や他の非接触 IC カード等と一緒に携帯することは避けてください。
- 正常に読み取れない場合があります。

⚠ ●衣類のポケットに硬貨等の金属類と一緒に入れたりしないでください。
- 傷がつくおそれがあります。

⚠ ●金属成分を含むシール等を貼付しないでください。
- IC カードの読み取り性能が低下し、使用できない場合があります。

⚠ ●紛失した場合、直ちに IC カードの登録を抹消してください。
- 抹消せずにそのまま使用すると、不正に利用されるおそれがあります。

⚠ ●複数枚の IC カードを重ねて使用しないでください。
- 読み取りできない場合があります。

電池についてのご注意

⚠ 警告

●使用電池は必ず指定規格のものをご使用ください。

・指定規格以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂・感電の原因となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●アルカリ乾電池とリチウム乾電池や種類の違う電池、古い電池と新しい電池を混在して使用しないでください。

・異常反応を起こしたり、電池が漏電・発熱・破裂・発火するなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。必ず新品のアルカリ乾電池またはリチウム乾電池（寒冷地仕様の場合）をご使用ください。乾電池は有名ブランド品を推奨します。

●電池の（+）と（−）を逆にして使用しないでください。

・ショートなどで電池が漏電・発熱・破裂・発火するなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

●電池を廃棄するときは電極をテープなどで巻き、絶縁してください。お住いの自治体の規則に従って正しく廃棄してください。

・他の金属や電池と混ざると、発熱・破裂・発火するなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

●電池が液漏れしたときは漏れた液体に直接触れたり、目に入らないようご注意ください。

・電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。皮膚や衣服に付いた時も必ず水で洗い流してください。

⚠ 注意

●電池には使用推奨期限があります。

・期限を過ぎた電池は必ず交換してください。そのままご使用になると故障の原因となります。

●電池には使用温度範囲があります。

・乾電池の仕様をご確認の上、適切な温度範囲でご使用ください。

●電池交換の警告表示について

・電池交換の警告が点灯した場合、できるだけ早く電池を交換してください。本製品が作動しなくなります。

●落としたり、傷ついたりした電池を使用しないでください。

・液漏れや故障の原因となります。

●電池のトラブルを避けるため、年に 1 回程度の電池交換をお勧めします。

・消耗した電池を入れたまま放置すると液漏れの原因となりますので、長期間ご使用にならない環境の場合は、電池を抜いておいてください。

盗難防止のためのご注意

⚠ 注意

⚠ ●暗証番号を入力するときは周囲から見られないように注意してください。
- 安全のためにも、暗証番号は必ず定期的に変更してください。

⚠ ●外出する際は、お客さまの責任で扉が正しく施錠されていることを確認してください。
- 空き巣などで発生したいかなる損害、財産の損失などに関して一切の保証、責任を負いません。

⚠ ●施錠忘れによる盗難を防ぐため、施錠の確認は必ず行ってください。
- 施錠したときはハンドルを操作して確実に鍵がかかったことを確認してください。

⚠ ●必ずシリンダーの鍵は、非常解錠できる場所に保管、および携帯してください。
- 緊急時や不測の事態に備えて、必ず取り出せるように管理してください。

⚠ ●非常解錠用に保管した鍵の場所が分かるような目印は、絶対に付けないでください。
- 鍵の位置を特定されて悪用されるおそれがあります。

⚠ ●使用しない ID-Key（IC カード）は紛失しないよう大切に保管してください。
- ID-Key（IC カード）を普段お使いにならない場合は、忘れない場所に保管してください。

電波に関するご注意

本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、免許を要する工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局や免許を要するアマチュア無線局が運用されています。他の機器と干渉を防止するために次のことに十分ご注意ください。

⚠ 注意

⚠ ●本機を使用する前に、近くで無線局が運用されていないことを確認してください。
- 移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局など

⚠ ●万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合、速やかに使用を停止してください。
- 混信回避のための処置については当社お客様相談窓口にお問合せください。

2.4：2.4GHz 帯を使用する無線機器です。
XX：変調方式はその他方式です。
5 ：与干渉距離は 50m です。
■■■：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域の回避が不可能です。

お手入れについて

長期間、お手入れをしないままにしておくと汚れが蓄積し、変色や腐食の原因となります。汚れが目立たないうちにお手入れを行ってください。

⚠ ●清掃は少なくとも月に 1 ～ 2 回程度、実施してください。

⚠ ●特に海岸地帯や交通量の多い道路沿いは、塩分や排気ガスによる汚損が進みやすいので、こまめにお手入れをしてください。

⚠ 注意

■ お手入れについてのご注意

⚠ ●お手入れの際は柔らかい布でやさしく乾拭きしてください。
- 乾拭きの際に強くこすらないでください。損傷する原因となります。

⚠ ●汚れが落ちにくい場合は、ぬるま湯を柔らかい布に浸して固く絞ってから拭いてください。
- ぬるま湯でも汚れが落ちないときは、薄めた中性洗剤を柔らかい布に浸して固く絞ってから拭いてください。
- 中性洗剤を使用したときは、洗剤が残らないようにしっかりと拭き取り、仕上げに柔らかい布で乾拭きしてください。
- 中性洗剤を液体のままで本製品にかけないでください。故障の原因となります。

⚠ ●酸性洗剤や塩素系洗剤、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤、硬いブラシやヤスリなどを使用しないでください。
- 本製品の変形や変色、破損につながるおそれがあります。

⚠ ●鍵の抜き差しやシリンダーの回転が悪くなったときは、シリコーン含有潤滑剤や機械油などを注油しないでください。
- 油にゴミやホコリが吸着され、さらに動きが悪くなったり、故障の原因となります。
- 鍵穴のお手入れには濃さが B 以上の黒鉛粉末（芯の粉）、もしくはシリンダー専用の潤滑剤を使用してください。

個人情報保護方針について

株式会社ゴールが定める「個人情報保護方針」は、弊社ホームページに記載されています。

●顔認証のデータは個人情報となります。個人情報の取り扱いについては、関連法規や規則に従い、お客さまで適切な管理を行ってください。

●本製品を譲渡、および廃棄するときは、必ず初期化を行ってください。
（**初期化▶ 119ページ**）

株式会社ゴール ホームページ QR コード ★
URL：https://www.goal-lock.com

★「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

2 システム概要

1. 本製品について
- Arc FACE Home 電池式顔認証スマートロックについて… 12
- 認証 Key の権限とセキュリティレベルについて…… 14
- 運用モードについて …… 15

2. 各部の名称と機能
- 室外側：リーダーユニット …… 16
- 室内側：サムターンユニット …… 17
- シリンダーカバーの取り外しかた / 取り付けかた …… 18
- 電池カバーの取り外しかた / 取り付けかた …… 18

3. 顔の認識について
- 顔認証について …… 19
- 顔の認識方法 …… 20

4. ご使用の流れ
- はじめに …… 22
- 運用モードの選定 …… 22
- 管理者モードで管理・運用する場合はこちら …… 24
- ユーザーモードで使用する場合はこちら …… 25

1. 本製品について

Arc FACE Home 電池式顔認証スマートロックについて

スマートロックとはキーを差し込んで直接シリンダーを操作することなく、無線通信による認証や生体認証等で電気的に施解錠させる事ができる錠前のシステムです。

本製品は、ID-Key（非接触 IC カードなど）をかざす、顔をカメラに認識させる、およびテンキーで暗証番号を入力する方法で認証を行います。

■リーダーシステムとは（ID-Key 認証）

電気的にカードの ID 情報を読み取り、施解錠させる機能です。リーダーシステムは、一般的な鍵に比べて複製されにくく、紛失しても登録カードを変更することが可能です。

●株式会社ゴールが ID 情報を書き込んだ専用の ID-Key による認証方式です。

■顔認証システムとは（顔認証）

カメラで顔をスキャンし、施解錠させる機能です。物理的な鍵の複製、盗難、紛失や暗証番号の忘れ、漏えいなどの心配がありません。

●顔情報による認証方式で、カメラで顔をスキャンし、本製品に登録した顔認証データの「顔 Key」と照合し、本人確認を行います。

■テンキーシステムとは（暗証番号認証）

0 ～ 9 まで 10 個の数字ボタンで任意の暗証番号を入力し、施解錠させる機能です。鍵の複製や盗難、紛失などによる不正解錠を防ぐことができます。

●暗証番号認証による認証方式で、4 ～ 15 桁設定できます。

■認証方式：OR 認証とは

ID-Key 認証、顔認証、暗証番号認証のうち、どれか一つの認証により施解錠させる機能です。

●初期設定時は顔認証が優先に設定されています。ID-Key 認証や暗証番号認証を優先に変更することもできます。

■認証方式：AND 認証とは

ID-Key 認証、顔認証、暗証番号認証のうち、2 つの認証を組み合わせて施解錠させる機能です。2 つの認証が必要なため、より高度な防犯効果があります。

●ID-Key 認証→顔認証、ID-Key 認証→暗証番号認証、顔認証→暗証番号認証の 3 パターンのいずれかで認証を行う二重認証方式です。

■各種認証 Key の登録や設定変更する際の認証について

各種認証 Key の登録（変更）や設定を変更する際には、登録済み認証 Key での認証が必要な場合があります。

登録済み認証 Key での認証には管理者認証とユーザー認証のふたつの認証レベルがあります。

使用する運用モードや登録したい認証Keyの権限によって必要な認証レベルがかわります。

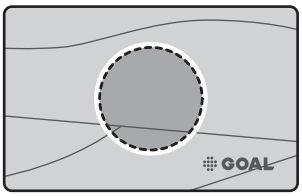
認証レベル	必要な認証 Key の種類	運用モード		内容
		ユーザーモード	管理者モード	
管理者認証	管理者用認証 Key	—	○	管理者モードで管理者起動による登録（変更）や設定変更などを行う際に、管理者用認証 Key による管理者認証が必要になります。
ユーザー認証	ユーザー用認証 Key または 管理者用認証 Key	○	○ ※1	管理者モードおよびユーザーモードでユーザー用権限によるユーザー用認証 Key の登録（変更）を行う際に、登録済みの認証 Key によるユーザー認証が必要になります。 ※1 登録済みの管理者用認証 Key でも認証することができます。

■キーフォーマットについて

●ゴール発行専用 ID-Key（オプション）※2

ゴール発行専用 ID-Key は、ゴールフォーマットのデータが記録された ID-Key です。

- 株式会社ゴールが発行する ID-Key には、カード、タグなどの種類があります。
- ID-Key 認証マークに非接触（通信距離約 10mm）での認証となります。



カード

タグ

※2 ご購入については次をご参照ください。

（**ゴール発行専用 ID-Key（オプション）の注文について▶ 148ページ**）

●登録した ID-Key（カードやタグなど）を決して紛失しないでください。

万が一紛失した場合は、登録を抹消して新しい ID-Key を登録してください。紛失した ID-Key による損害は弊社では責任を負いかねます。入室できない場合は、従来の鍵で解錠してください。鍵を携帯していない場合は、鍵の専門業者による解錠をお勧めします。賃貸住宅設備の場合は、管理会社、またはオーナーに相談してください。

認証 Key の権限とセキュリティレベルについて

電気錠を施解錠させるための ID-Key、顔 Key、および暗証番号を合わせて「認証 Key」と呼びます。使用する対象に合わせた権限を認証 Key に設定することができます。また、認証 Key にはセキュリティレベルにより、登録する優先度があります。

■認証 Key の権限

権限名称	説明
管理者用権限	賃貸物件や施設などでオーナーや施設管理者が使用するための権限です。
ユーザー用権限	居住者や施設使用者などが使用するための権限です。
空室用権限	ユーザー用権限が無効になった場合に一時的な入退室で使用する権限です。

■認証 Key のセキュリティレベル

●認証 Key はセキュリティの高い順に ID-Key ＞顔 Key ＞暗証番号となります。

●暗証番号から顔 Key または ID-Key の登録や、顔 Key から ID-Key の登録は、低いセキュリティから高いセキュリティの登録となるためできません。

●セキュリティの低い認証 Key を先に登録すると、その認証 Key を抹消するまでセキュリティの高い認証 Key の登録が行えなくなります。

- 顔 Key を先に登録すると、その顔 Key を抹消するまで ID-Key の登録が行えなくなります。
- 暗証番号を先に登録すると、その暗証番号を抹消するまで ID-Key および顔 Key の登録が行えなくなります。

運用モードについて

使用する環境に応じて、運用モードを使い分けることができます。

■ユーザーモード

居住者だけで利用される場合、このモードで運用します。

●登録できる認証 Key の権限は、ユーザー用権限のみです。

●登録できる認証 Key の件数は、ID-Key 70 枚 / 顔 Key70 件 / 暗証番号 1 件です。

■管理者モード

居住者以外に管理者が管理（および利用）される場合、このモードで運用します。

●登録できる認証 Key の権限は、管理者用権限、ユーザー用権限、空室用権限です。

●登録できる認証 Key の件数は、以下のとおりです。

管理者用：　ID-Key10 枚 / 顔 Key10 件 / 暗証番号 1 件

ユーザー用：ID-Key70 枚 / 顔 Key70 件 / 暗証番号 1 件

空室用：　ID-Key20 枚 / 顔 Key20 件 / 暗証番号 10 件

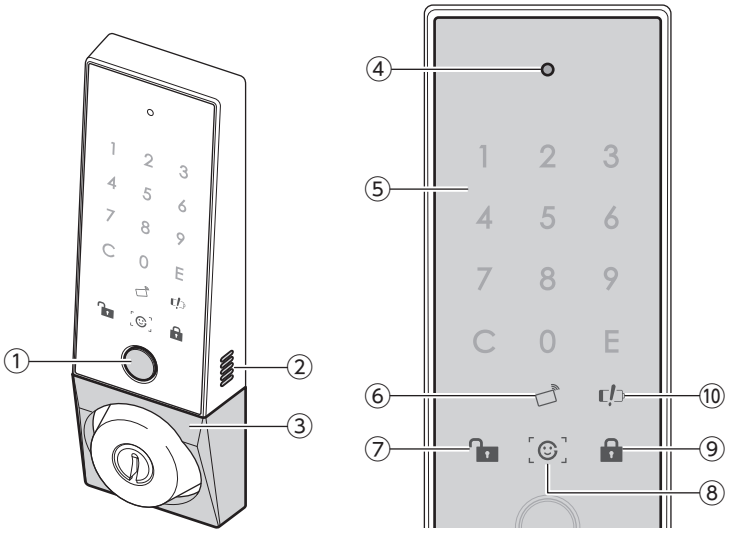
△お知らせ

●運用モードを変更するには初期化が必要です。

（**初期化▶ 119ページ**）

2. 各部の名称と機能

室外側：リーダーユニット



操作警告マーク：⑦⑧⑨⑩が同時点滅します。

① メインボタン
- リーダーユニットの ON/OFF や、室外側から施解錠するときなどに使用します。

② スピーカー
- 音声ガイダンスがここから流れます。

③ シリンダーカバー
- いたずらやホコリの侵入からシリンダーを保護します。オープン型とクローズ型があります。

④ 顔認証カメラ
- 顔認証に使用します。動作中は赤く点滅します。

⑤ テンキー（緑）
- リーダーユニット起動中、暗証番号による施解錠を行うときなどに使用します。

⑥ ID-Key 認証マーク（緑）
- リーダーユニット起動中、ID-Key（非接触）による施解錠を行うときなどに点灯します。

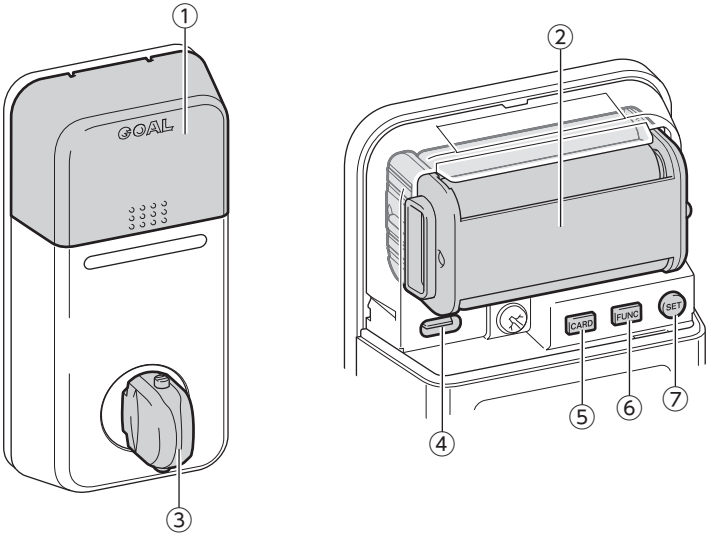
⑦ 解錠マーク（赤）
- リーダーユニット起動中、解錠されたときに点灯し、認証エラーのときは点滅します。

⑧ 顔認証マーク（白）
- 顔認証中などに点灯し、顔認証データ（顔 Key）の抹消中や確認中に点滅します。

⑨ 施錠マーク（青）
- リーダーユニット起動中、施錠されたときに点灯し、管理者認証時などに点滅します。

⑩ 電池警告マーク（赤）
- リーダーユニット起動中、電池が切れる約 1 カ月前になると点灯します。

室内側：サムターンユニット



① 電池カバー

- 電池の交換と各機能の設定を行うときに取り外します。

② 電池ボックス

- 取り外して単三乾電池 4 本を収納します。

③ サムターン

- 室内側から施解錠を行うときに使用します。

④ USB Type-C コネクタ

- メンテナンスの際に使用します。通常は使用しません。

⑤ CARD ボタン

- ID-Key の登録・抹消を行うときに使用します。

⑥ FUNC ボタン

- 顔 Key、または暗証番号の登録・抹消を行うときに使用します。

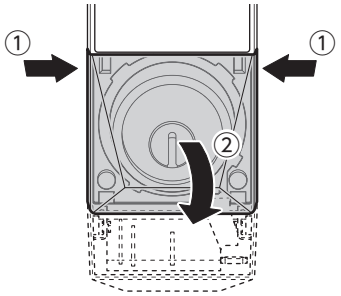
⑦ SET ボタン

- 機能の設定を行うときに使用します。

シリンダーカバーの取り外しかた / 取り付けかた

■シリンダーカバーの取り外しかた

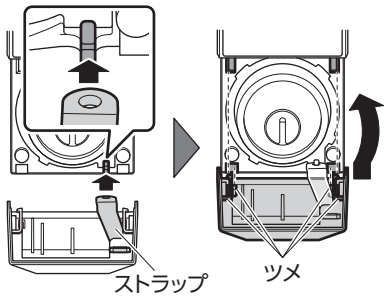
●シリンダーカバー横を両側から押さえながら前方向に取り外します。



■シリンダーカバーの取り付けかた

●脱落防止ストラップが外れた場合は、リーダーユニットに取り付けてください。

●下側のツメ 2 箇所を合せてから上側のツメ 2 箇所を押し込み、勘合させてください。



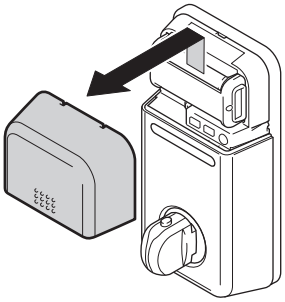
お知らせ

●オープン型のカバーを使用している場合はシリンダーカバーを取り外す必要はありません。

電池カバーの取り外しかた / 取り付けかた

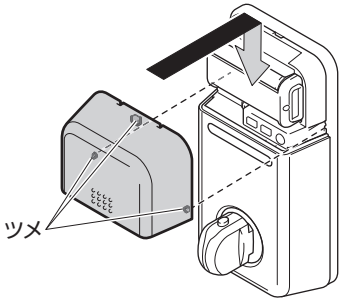
■電池カバーの取り外しかた

●上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



■電池カバーの取り付けかた

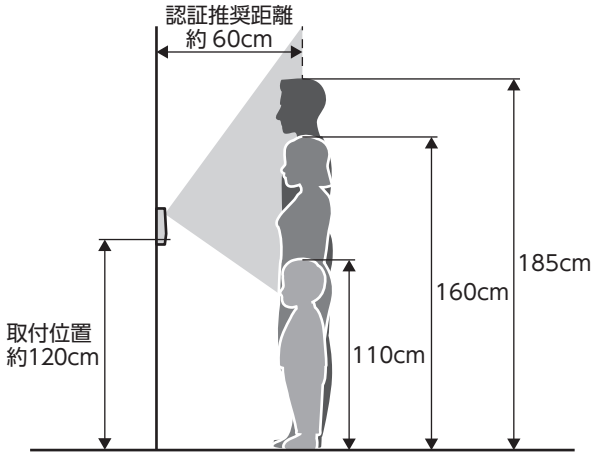
●下側のツメ 2 箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ 3 箇所を勘合させます。



顔認証について

顔認証の顔 Key 登録や、認証操作するときの認識方法について説明します。

■顔認証範囲



❗お願い

- 顔認証は、顔の目・鼻・口などの位置を認識し登録情報と照合することで認証するシステムです。スキャニングする際の環境により、化粧や髪形の変化によっては、正常に認識できない場合があります。また、サングラスやマスクを着用しているときは、認証することができません。
- 顔認証でスキャニングするときは、顔認証推奨距離の 60cm 前後で調整してください。リーダーユニットに近すぎると、カメラに認識されない場合があります。
- 双子（一卵性双生児）の場合、同一人物と判断してしまう場合があります。次のことにご注意ください。
  - **双子で同居している場合：**
    同一人物と判断されたときは、登録済みとなり同じ顔は登録できません。
    必要な場合は、顔認証以外の認証 Key を登録してください。
    （**ユーザー用認証 Key の新規登録▶ 28ページ**）
  - **双子で同居していない場合：**
    兄弟姉妹の顔認証で施解錠できる場合があります。施解錠をさせたくない場合は、顔認証以外の認証Key登録や、AND認証に設定をしてください。（**AND認証の設定▶ 36ページ**）
- お子さまは成長に伴い、顔の形や表情が変わるため、定期的な再登録を行ってください。

顔の認識方法

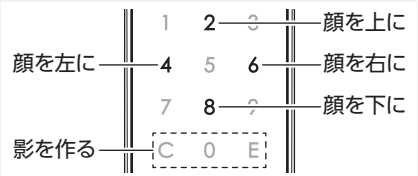
顔認証操作時に音声ガイダンスが流れますので、ガイダンスに従って操作してください。

お知らせ

■音声ガイダンスについて

●顔認証する際にスピーカー音量をOFFに設定している場合は、ガイダンスが流れません。また、顔 Key 登録中や重要なガイダンスは OFF にできません。
（**スピーカー音量調整機能▶ 75ページ**）

■リーダーユニットの表示について

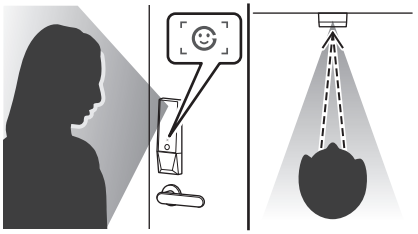


表示	登録時	登録中 / 認証中
2	上を向く	[☺] を見ながら上に移動
4	左を向く	[☺] を見ながら左に移動
6	右を向く	[☺] を見ながら右に移動
8	下を向く	[☺] を見ながら下に移動
C0E	—	顔、またはユニットに影を作る
5	—	[☺] を見ながら少し近づく
1 2 3 4 6 7 8 9	—	[☺] を見ながら少し離れる

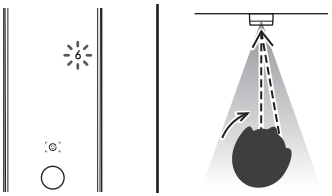
■登録時

ガイダンスに合わせてテンキーが点灯します。テンキーの表示に顔の向きを合わせてください。

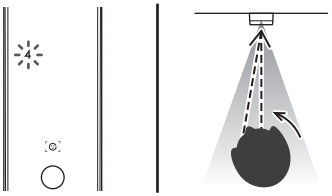
1 「登録します。正面 60cm あたりに立ち、顔認証マークを見てください。」
- 顔認証マークが点灯しますので見てください。



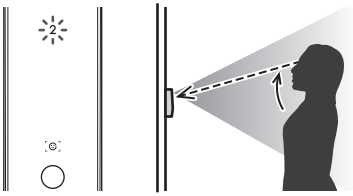
2 「ゆっくり右を向いてください。」
- テンキーの**「6」**が点灯します。
- 数字を見ながら右を向いてください。



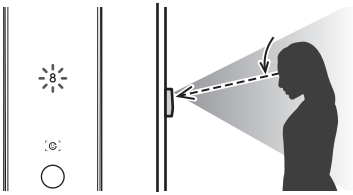
3 「ゆっくり左を向いてください。」
- テンキーの**「4」**が点灯します。
- 数字を見ながら左を向いてください。



4 「ゆっくり上を向いてください。」
- テンキーの**「2」**が点灯します。
- 数字を見ながら上を向いてください。



5 「ゆっくり下を向いてください。」
- テンキーの**「8」**が点灯します。
- 数字を見ながら下を向いてください。



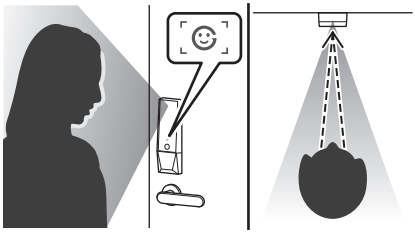
お知らせ

■登録操作が次にすすまない場合は

●一度正面を向いてから再度、登録操作を行ってください。

■登録中 / 認証中

顔認証マークを見てください。

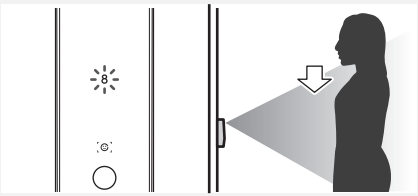


お知らせ

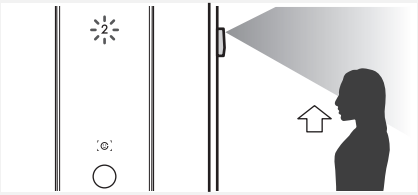
■音声ガイダンスが流れたときは

顔 Key の登録、および認証操作中に次のガイダンスが流れたときは、ガイダンスに従ってください。

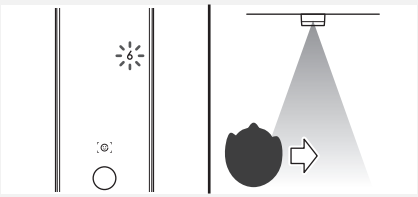
●「顔の位置を少し下に動かしてください。」テンキーの「8」が点灯しますので、顔の位置をもう少し下に動かしてください。



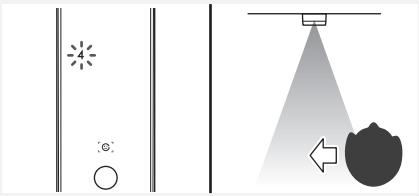
●「顔の位置を少し上に動かしてください。」テンキーの「2」が点灯しますので、顔の位置をもう少し上に動かしてください。



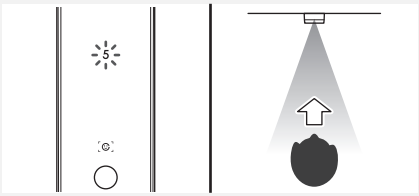
●「顔の位置を少し右に動かしてください。」テンキーの「6」が点灯しますので、顔の位置をもう少し右に動かしてください。



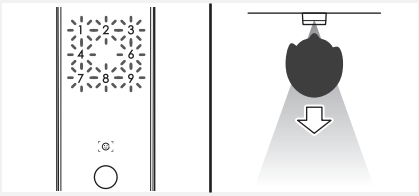
●「顔の位置を少し左に動かしてください。」テンキーの「4」が点灯しますので、顔の位置をもう少し左に動かしてください。



●「顔を少し近づけてください。」テンキーの「5」が点灯しますので、もう少し近づいてください。

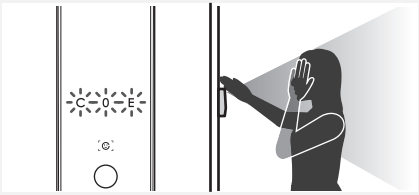


●「顔を少し遠ざけてください。」テンキーの「12346789」が点灯しますので、少し離れてください。



●「手で顔またはユニットに影を作ってください。」

逆光となっています。テンキーの「COE」が点灯しますので、手で顔またはユニットに影を作ってください。



4. ご使用の流れ

はじめに

●工場出荷時の初期状態は、運用モード（ユーザーモード、管理者モード）が未設定です。本製品のご使用前に、施解錠を行うための認証 Key 登録が必要です。

●管理者とユーザーで、認証 Key の登録・抹消方法や操作方法が異なります。

●管理者は管理者モードで各権限（管理者用・ユーザー用・空室用）の管理や、認証 Key の登録・抹消および機能設定に制限をかけることができます。

●ユーザーはユーザーモードで使用する場合と、管理者モードのユーザー用権限で使用する場合があります。

●管理者モードのユーザー用権限で使用する場合、管理者により認証 Key の登録・抹消や機能設定が制限されていることがあります。詳細は管理者へお問合せください。

運用モードの選定

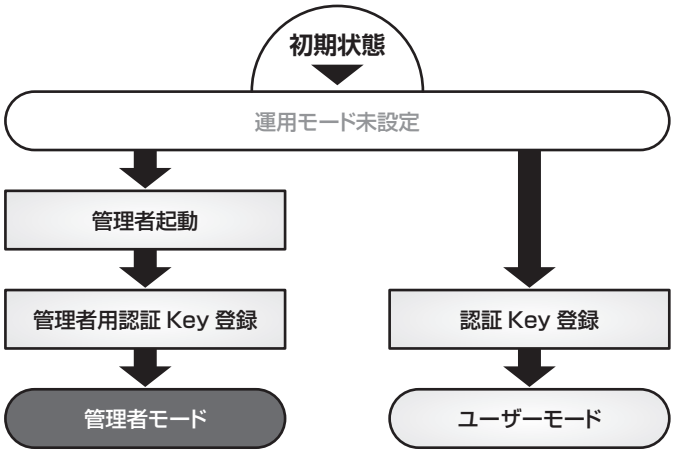
使用する環境に応じて、運用モードを選定します。

■管理者モード

居住者以外に管理者が管理（および利用）される場合、このモードで運用します。

■ユーザーモード

居住者だけで利用される場合、このモードで運用します。



●運用モードは、初期状態で認証 Key の登録を行うとユーザーモードに、管理者用認証 Key の登録を行うと管理者モードに設定されます。

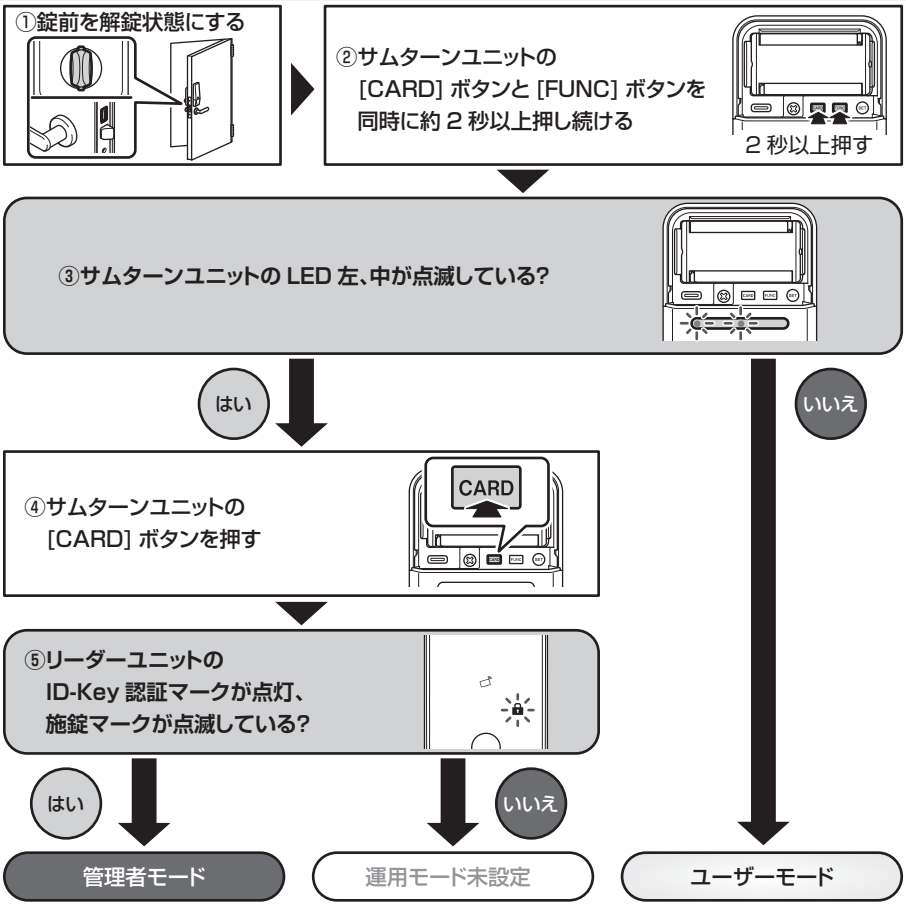
●使用したい運用モードに合わせて、認証 Key を登録してください。

（**管理者モードで管理・運用する場合はこちら▶ 24ページ**）
（**ユーザーモードで使用する場合はこちら▶ 25ページ**）

お知らせ

■ **現在設定されている運用モードが分からない？**

以下の手順で現在設定されている運用モードを確認することができます。



●運用モードを変更するには初期化が必要です。

- 運用モードが設定されている状態から初期化すると、工場出荷時の状態（未設定）になります。
- 初期化後に改めて設定を行ってください。

（**初期化▶ 119ページ**）

管理者モードで管理・運用する場合はこちら

賃貸物件や施設などのオーナーや管理者として管理・運用する場合はこちらをご参照ください。

❶ 認証 Key を登録する

各種認証 Key の登録方法、AND 認証の設定は、次の参照先をご覧ください。

●登録したい認証 Key を①ID-Key➡②顔 Key➡③暗証番号の順に登録してください。

（例）ID-Key と顔 Key を使用する場合①➡②、顔 Key と暗証番号を使用する場合②➡③

❷ 施解錠するには？

認証 Key の登録後、各種認証 Key での施解錠の方法は、次の参照先をご覧ください。

●管理者用、ユーザー用、空室用それぞれの権限で設定された認証 Key でも基本的に同じ操作となります。

❸ 認証 Key を登録したあとに知っておきたいこと

■ 認証 Key を抹消したい

不要となった認証 Key を抹消したい場合は、次の参照先をご覧ください。

● 個別抹消：
- ID-Key の抹消 ▶ 94 ページ
- 顔 Key の抹消 ▶ 100、102 ページ
- 暗証番号の抹消 ▶ 105 ページ

● 全抹消：
- 顔 Key の全抹消 ▶ 107 ページ
- 認証 Key の全抹消 ▶ 109 ページ

■ 機能設定をしたい

本製品では様々な便利な機能を設定できます。詳細は次の参照先をご覧ください。

（**各機能の設定▶ 66ページ**）

■ 初期化したい

登録した認証 Key や設定情報を初期化したい場合は、次の参照先をご覧ください。

（**初期化▶ 119ページ**）

ユーザーモードで使用する場合はこちら

居住者や施設利用者だけで使用する場合はこちらをご参照ください。

❶ 認証 Key を登録する

各種認証 Key の登録方法、AND 認証の設定は、次の参照先をご覧ください。

●登録したい認証 Key を①ID-Key➡②顔 Key➡③暗証番号の順に登録してください。

(例)ID-Key と顔 Key を使用する場合①➡②、顔 Key と暗証番号を使用する場合②➡③

❷ 施解錠するには？

認証 Key の登録後、各種認証 Key での施解錠の方法は、次の参照先をご覧ください。

❸ 認証 Key を登録したあとに知っておきたいこと

■ 認証 Key を抹消したい

不要となった認証 Key を抹消したい場合は、次の参照先をご覧ください。

● 管理者モードのユーザー用権限で使用する場合は、管理者により認証 Key の抹消が制限されていることがあります。詳細は管理者へお問合せください。

● 個別抹消：
- ID-Key の抹消 ▶ 94 ページ
- 顔 Key の抹消 ▶ 95 ページ
- 暗証番号の抹消 ▶ 106 ページ

● 全抹消：
- 顔 Key の全抹消 ▶ 108 ページ
- 認証 Key の全抹消 ▶ 111 ページ

■ 機能設定をしたい

本製品では様々な便利な機能を設定できます。詳細は次の参照先をご覧ください。

● 管理者モードのユーザー用権限で使用する場合は、管理者により機能設定が制限されていることがあります。詳細は管理者へお問合せください。(**各機能の設定▶ 66ページ**)

■ 初期化したい

登録した認証 Key や設定情報を初期化したい場合は、次の参照先をご覧ください。

● ユーザーモードではシャットアウト操作で初期化となります。

(**初期化▶ 119ページ**)

メモ

3 基本操作

1. ユーザー用認証 Key の新規登録
- 初期設定の状態について …… 28
- 登録する前の準備 …… 28
- ユーザー用 ID-Key の登録 …… 29
- ユーザー用顔 Key の登録 …… 29
- ユーザー用暗証番号の登録 …… 33
- 登録操作を完了したら …… 34

2. 認証方式の設定
- 設定を行う前の準備 …… 35
- 認証方式の設定 …… 35
- 設定操作を完了したら …… 37

3. 施解錠の操作
- 室外側からの施錠 / 解錠 …… 38
- 室内側からの施錠 / 解錠 …… 45

4. 電池の消耗について
- 電池警告マークについて …… 47
- 電池の交換 …… 49
- 電池切れで施解錠できなくなったときは …… 50
- 開閉センサーの電池の交換 …… 51
- 電池警告一覧表 …… 52

1. ユーザー用認証 Key の新規登録

本製品のご使用前に、施解錠を行うための認証 Key の登録が必要です。認証 Key には ID-Key、顔 Key、暗証番号があります。

初期設定の状態について

工場出荷時の状態は、運用モード（ユーザーモード、管理者モード）と便利な機能が未設定です。また、各機能を設定後に初期化すると、工場出荷時の状態になります。

初期設定の状態で認証 Key の登録を行うと、「運用モード」がユーザーモードに設定されます。

お知らせ

- 管理者モードで運用する場合は、管理者用認証 Key の登録をしてください。
（**管理者用認証 Key の新規登録▶ 56ページ**）

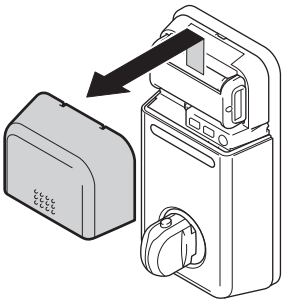
登録する前の準備

お知らせ

- ここでの登録方法は新規登録での操作になります。
  - 登録済みの認証 Key がある場合や、登録完了後の追加登録方法については「認証 Key の追加登録（変更）・確認・抹消」をご参照ください。
（**認証 Key の追加登録（変更）・確認・抹消▶ 79ページ**）

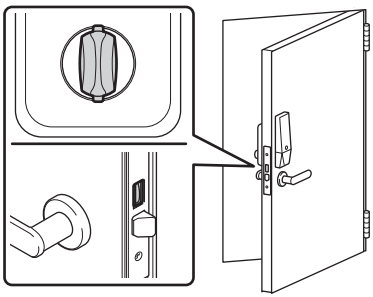
1 電池カバーを取り外す

- 操作を行う前に、サムターンユニットの電池カバーを取り外してください。
- 上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



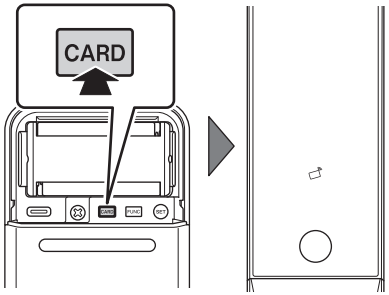
2 錠前を解錠状態にする

- サムターンを操作（縦）して解錠状態にしてください。
- 室内外側から操作できるように扉を開いた状態にしてください。



ユーザー用 ID-Key の登録

1 サムターンユニットの「CARD」ボタンを押す
- リーダーユニットのID-Key認証マークが点灯します。
- 約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。

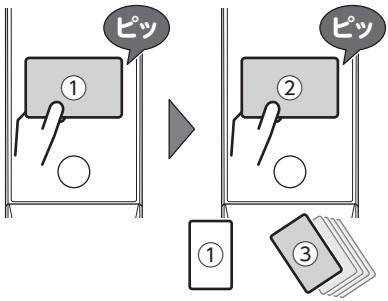


お知らせ

●ID-Key を登録済みの場合は、手順 2 の前に登録したID-Keyの認証が必要になります。(認証が必要な場合、施錠マークが点滅します)
次の認証操作を行ってから手順2にお進みください。
- 登録済みのID-KeyをID-Key認証マークにかざす

●認証されると、施錠マークが消灯し、ID-Key 認証マークが点灯します。

2 登録するID-KeyをID-Key認証マークにかざす
- 登録する ID-Key が複数ある場合は、続けてかざしてください。



3 テンキーの「E」を押して登録完了
- 登録したい数だけ ID-Key をかざしたら、「E」を押して登録完了です。

お願い

●登録可能な株式会社ゴールが発行した専用の ID-Key をご使用ください。
- 登録が無効なID-Keyを使用した場合、ID-Key 認証マークが消灯し、5 回のブザーと解錠マーク点滅でエラー表示します。
- それぞれの権限で登録できる数を超えたときは登録認証されず、ID-Key 登録を受け付けなくなります。

ユーザー用顔 Key の登録

ユーザー用顔Keyの登録方法について説明します。

●顔 Key の登録方法は「ID-Key 紐づけ登録」と「顔だけ登録」があります。

お知らせ

●顔 Key を先に登録すると、その顔 Key を抹消するまで ID-Keyの登録が行えなくなります。
- 認証Keyはセキュリティの高い順にID-Key ＞顔Key ＞暗証番号となります。
- 顔KeyからID-Keyの登録は、低いセキュリティから高いセキュリティの登録となるためできません。(ID-Key から顔 Key の登録は可能です)

(**顔 Key の確認・抹消▶ 95ページ**)

■**登録番号とは**

顔 Key の登録完了時に、各顔 Key に割り振られる番号のことです。
登録が完了した際に、登録番号のテンキーが点滅します。

■「ID-Key 紐づけ登録」について

ID-Keyと顔Keyを紐づけて登録します。ID-Key と紐づけることによりカードのような形あるものとして顔 Key を管理することができます。

●ID-Key と顔 Key を組み合わせて使用する場合に適した登録方法です。

●よりセキュリティの高い AND 認証の ID-Key 認証 & 顔認証を利用する場合、この方法で顔 Key を登録する必要があります。

●抹消の際は、登録番号の確認や入力が不要で、ID-Key をかざすだけで簡単に抹消することができます。

△お知らせ

●ID-Key 紐づけ登録を行っても、認証時は顔 Key だけで施解錠することができます。

●登録（再登録）、抹消の際には、ID-Key を照合して所有者を特定し、操作を行います。

●一つの顔 Key に紐づけできる ID-Key は 1 枚のみです。最後に紐づけ登録した ID-Key が有効となり、以前の ID-Key との紐づけは解除されます。

●本操作では、ID-Key を新規に登録することはできません。ID-Key は事前に登録しておく必要があります。

●登録件数が上限に達している場合は、登録ができません。紐づける顔 Key を一旦削除してから登録してください。

■「顔だけ登録」について

顔 Key を単独で登録します。

●簡単に顔Keyを登録したい場合や、ID-Key を利用しない場合に適した登録方法です。

△お知らせ

●抹消の際には、顔 Key の登録番号を入力し、操作を行う必要があります。

●顔 Key の登録番号が分からない場合は、顔 Key を照合して登録番号を確認する必要があります。

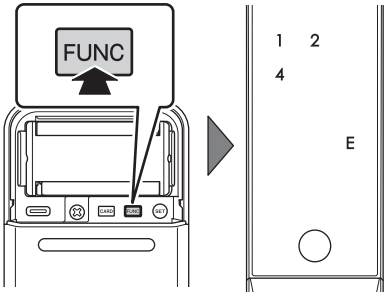
（**顔 Key の確認・抹消▶ 95ページ**）

●「顔だけ登録」した顔 Key は、あとから「ID-Key 紐づけ登録」することもできます。

■ID-Key 紐づけ登録

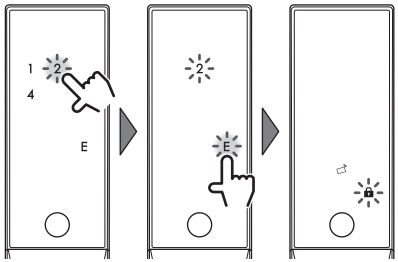
1 サムターンユニットの**「FUNC」**ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー**「1」「2」「4」**が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



2 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。

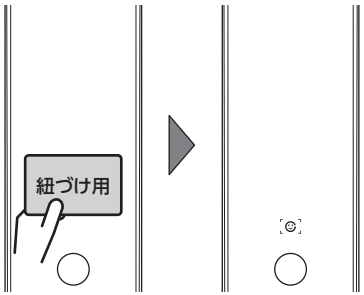


3 登録済みのID-KeyをID-Key認証マークにかざし、認証する

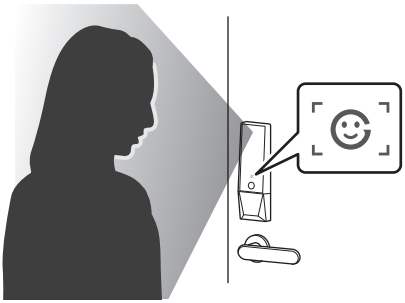
- 認証後、施錠マークが消灯します。

4 紐づけしたい登録済みの ID-Key を ID-Key 認証マークにかざす

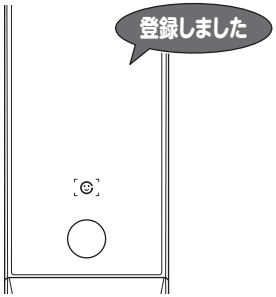
- ID-Key をかざすと、顔認証マークが点灯します。



5 音声ガイダンスに従い顔 Key を登録する
（**顔の認識について▶ 19ページ**）



- 「登録しました。」の音声ガイダンスが流れたら登録完了です。



お知らせ

■ **登録済みの顔 Key で ID-Key 紐づけ登録する場合**

●登録完了時に「登録しました。」の音声ガイダンスは流れません。登録済み顔Keyの認証後は、施錠マークが点灯し、「ピーッ」という登録完了確認ブザーが鳴ります。

- 「登録できませんでした。最初からやり直してください。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。

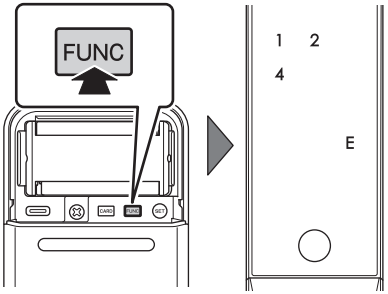
6 テンキーの「E」を押す

- 登録番号が点滅します。「E」を押して完了です。

■顔だけ登録

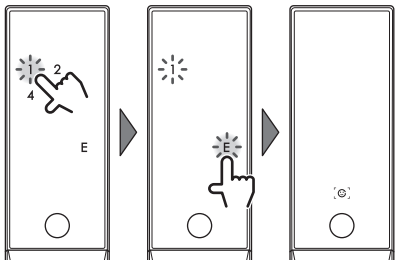
1 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」が点灯します。
- 約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



2 テンキーの「1」を押し、「E」で決定する

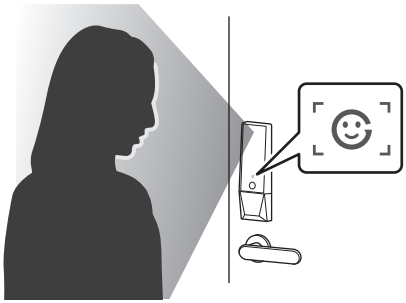
- 「1」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、顔認証マークが点灯します。



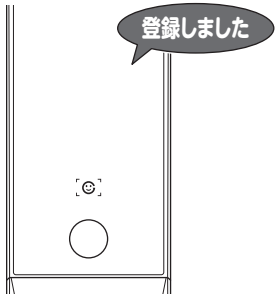
△お知らせ

- ID-Key、または顔Keyを登録済みの場合は、手順 3 の前に登録した認証 Key での認証が必要になります。（認証が必要な場合、施錠マークが点滅します）
  次のいずれかの認証操作を行ってから手順 3 にお進みください。
  - 登録済みのID-KeyをID-Key認証マークにかざす
  - 顔Keyをカメラに認識させる
- 認証されると、施錠マークが消灯し、顔認証マークが点灯します。

3 音声ガイダンスに従い顔 Key を登録する
（**顔の認識について▶ 19ページ**）



- 「登録しました。」の音声ガイダンスが流れたら登録完了です。



- 「登録できませんでした。最初からやり直してください。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。

4 テンキーの「E」を押す

- 登録番号が点滅します。「E」を押して完了です。

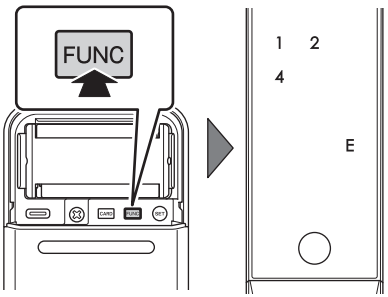
ユーザー用暗証番号の登録

お知らせ

- 暗証番号を先に登録すると、その暗証番号を抹消するまで ID-Key および顔 Key の登録が行えなくなります。
  - 認証 Key はセキュリティの高い順に ID-Key ＞顔 Key ＞暗証番号となります。
  - 暗証番号から ID-Key および顔 Key の登録は、低いセキュリティから高いセキュリティの登録となるためできません。（ID-Key および顔 Key から暗証番号の登録は可能です）

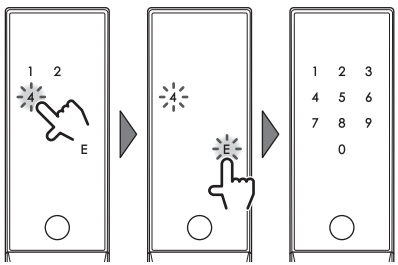
1 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



2 テンキーの「4」を押し、「E」で決定する

- 「4」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、テンキーが点灯します。

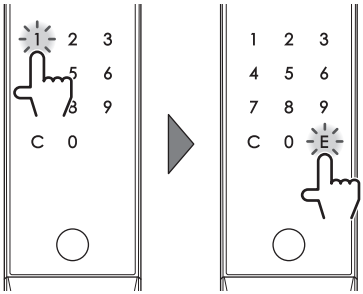


お知らせ

- ID-Key、顔 Key、暗証番号のいずれかを登録済みの場合は、手順 3 の前に登録した認証 Key での認証が必要になります。（認証が必要な場合、施錠マークが点滅します）
  次のいずれかの認証操作を行ってから手順 3 にお進みください。
  - 登録済みの ID-Key を ID-Key 認証マークにかざす
  - 顔 Key をカメラに認識させる
  - 暗証番号を入力する
- 認証されると、施錠マークが消灯し、テンキーが点灯します。

3 4～15桁で任意の暗証番号を入力し、「E」で決定する

- 入力中の暗証番号を変更したいときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
  （例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す）



4 登録する暗証番号を再入力し、「E」で決定する

- 再入力中に暗証番号を間違えたときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
  （例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す）
- 再度、登録する暗証番号を入力し、「E」を押して登録完了です。

❗お願い

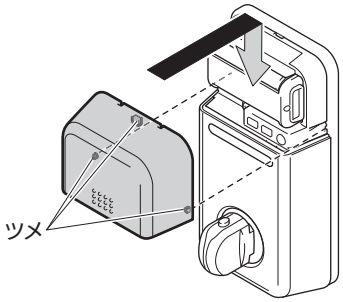
●暗証番号を忘れないようにしてください。

- 再入力するときに、暗証番号入力を誤った場合、5 回のブザーと解錠マーク点滅でエラー表示し、テンキーが消灯します。
- 認証Keyの登録を暗証番号のみにしている場合、解錠できなくなりますのでメモを取るなどして忘れないようにしてください。

登録操作を完了したら

●サムターンユニットの電池カバーを取り付けてください。

- 下側のツメ 2 箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ 3 箇所を勘合させます。



2. 認証方式の設定

認証方式には、登録した認証 Key のどれか 1 つを使用する OR 認証と、2 つの認証を組み合わせて使用する AND 認証があります。

お知らせ

■**管理者モードで管理者制限の設定を「4」か「5」にしているときは**

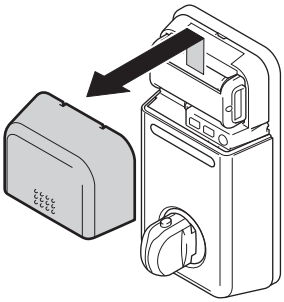
●ユーザーは設定を確認することはできますが、変更はできません。

（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）

設定を行う前の準備

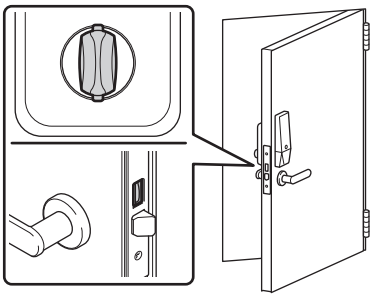
1 電池カバーを取り外す

- 操作を行う前に、サムターンユニットの電池カバーを取り外してください。
- 上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



2 錠前を解錠状態にする

- サムターンを操作（縦）して解錠状態にしてください。
- 室内外側から操作できるように扉を開いた状態にしてください。



認証方式の設定

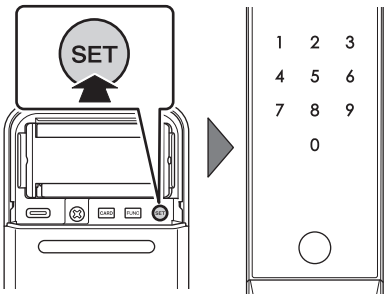
■**OR 認証（優先認証 Key）の設定**

ID-Key 認証、顔認証、暗証番号認証のうち、どれか一つの認証により施解錠させる機能です。

●初期設定時は顔認証が優先に設定されています。ID-Key 認証や暗証番号認証を優先に変更することもできます。
優先する認証Keyを変更したいときは、次の操作を行ってください。

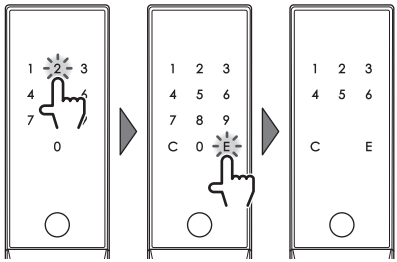
1 サムターンユニットの**「SET」**ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー**「0 ～ 9」**が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



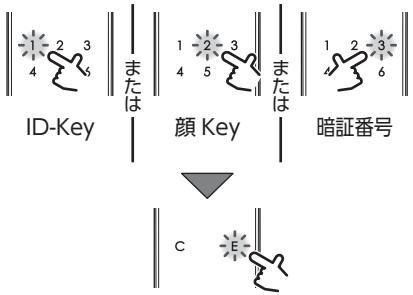
2 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、テンキー「1」「2」「3」「4」「5」「6」が点灯します。



3 テンキーの「1」、「2」、「3」のいずれかを押し、「E」で決定する

- 起動時に現在設定されている優先の認証 Key 番号が点滅します。
  テンキー「1」: OR 認証 ID-Key 優先
  テンキー「2」: OR 認証 顔 Key 優先
  テンキー「3」: OR 認証 暗証番号優先
  （テンキー「4」～「6」は、AND 認証設定時に使用）
- 入力した番号が点滅します。「E」で決定して完了です。
- 「C」を押すと手順 2 に戻ります。



4 「メインボタン」を押す

- 「メインボタン」を押して設定表示を閉じます。

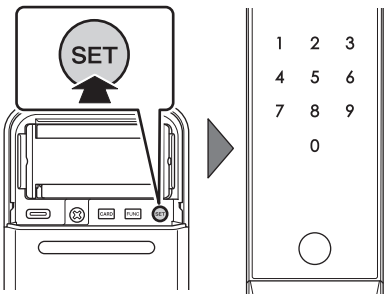
■AND 認証の設定

ID-Key 認証、顔認証、暗証番号認証のうち、2 つの認証を組み合わせて施解錠させる機能です。2 つの認証が必要なため、より高度な防犯効果があります。

- ●ID-Key 認証→顔認証、ID-Key 認証→暗証番号認証、顔認証→暗証番号認証の 3 パターンのいずれかで認証を行う二重認証方式です。
- ●AND 認証を登録するには、組み合わせて使用する認証 Key（ID-Key、顔 Key、暗証番号）をそれぞれ事前に登録しておいてください。
- ●AND 認証 ID-Key & 顔 Key は、ID-Key 紐づけ登録を行った場合のみ動作します。顔だけ登録した場合、改めて ID-Key 紐づけ登録を行う必要があります。

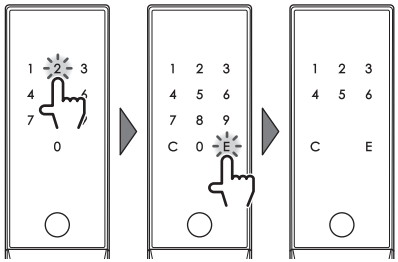
1 サムターンユニットの「SET」ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー「0～9」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



2 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、テンキー「1」「2」「3」「4」「5」「6」が点灯します。



3 テンキーの「4」、「5」、「6」のいずれかを押し、「E」で決定する

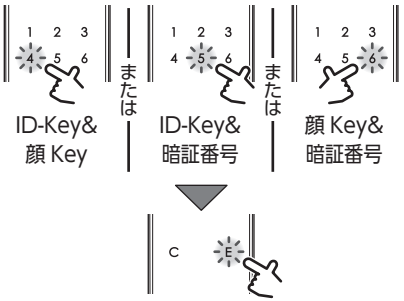
- 起動時に現在設定されている優先の認証 Key 番号が点滅します。

  テンキー「4」: ID-Key & 顔 Key

  テンキー「5」: ID-Key & 暗証番号

  テンキー「6」: 顔 Key & 暗証番号

  (テンキー「1」～「3」は、OR 認証設定時に使用)
- 入力した番号が点滅します。「E」で決定して完了です。
- 「C」を押すと手順 2 に戻ります。



4 「メインボタン」を押す

- 「メインボタン」を押して設定表示を閉じます。

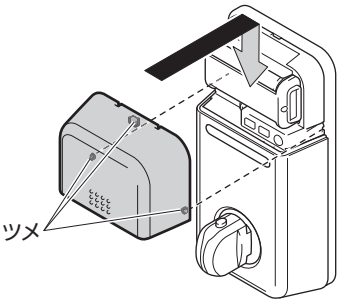
お知らせ

- AND 認証から OR 認証に変更したいときは、「OR 認証（優先認証 Key）の設定」をご参照ください。

(**OR 認証（優先認証 Key）の設定 ▶ 35ページ**)

設定操作を完了したら

- サムターンユニットの電池カバーを取り付けてください。
  - 下側のツメ 2 箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ 3 箇所を勘合させます。



3. 施解錠の操作

登録した認証 Key の ID-Key、顔 Key、暗証番号、および AND 認証それぞれの施解錠操作方法について説明します。

●管理者用、ユーザー用、空室用それぞれの権限で設定された認証 Key でも基本的に同じ操作となります。各権限の詳細については、「各権限の認証 Key の種類」をご参照ください。

（**各権限の認証 Key の種類▶ 77ページ**）

簡単施錠を設定している場合は、錠前が解錠されているとき、認証 Key を使用せずにリーダーユニットの「メインボタン」を押すだけで施錠することができます。

（**管理者起動による設定変更▶ 67ページ**）

（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）

開閉センサー（オプション）を設置されている場合は、自動施錠機能を設定することができます。

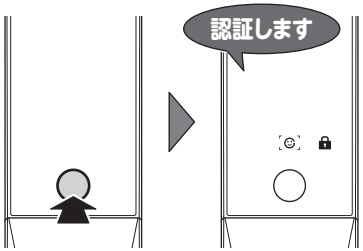
●詳しくは別冊の開閉センサー取付取扱説明書をご参照ください。

室外側からの施錠 / 解錠

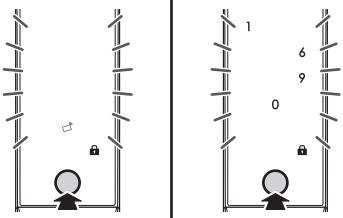
■顔 Key で解錠する

1 **「メインボタン」**を押す

- 施錠マークと顔認証マークが点灯し、「認証します」と音声ガイダンスが流れます。**「メインボタン」**を押したとき、リーダーユニットの表示と音声ガイダンスを確認してください。



- 顔認証マークが点灯しない、または音声ガイダンスが流れない場合は、他の認証方式が優先されています。**「メインボタン」**を押して認証方式を切り替えてください。

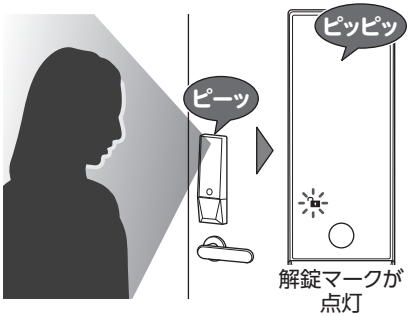


ID-Key 認証優先　　暗証番号認証優先

- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。

2 顔認証マークに顔を向ける

- 顔認証されると「ピーッ」とブザーが鳴り、顔認証マークと施錠マークが消灯します。
- 解錠が完了すると「ピッピッ」とブザーが鳴り、解錠マークが点灯します。



（**顔の認識方法▶ 20ページ**）

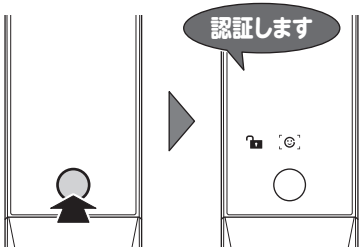
- 「認証できませんでした。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。
- 「登録されていません。」の音声ガイダンスが流れた場合、顔 Key が登録されていません。

3 扉を開く

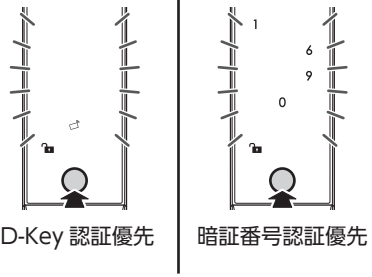
■顔 Key で施錠する

1 **「メインボタン」**を押す

- 解錠マークと顔認証マークが点灯し、「認証します」と音声ガイダンスが流れます。**「メインボタン」**を押したとき、リーダーユニットの表示と音声ガイダンスを確認してください。



- 顔認証マークが点灯しない、または音声ガイダンスが流れない場合は、他の認証方式が優先されています。**「メインボタン」**を押して認証方式を切り替えてください。

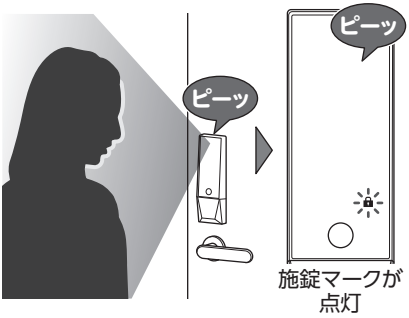


ID-Key 認証優先　暗証番号認証優先

- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。

2 顔認証マークに顔を向ける

- 顔認証されると「ピーッ」とブザーが鳴り、顔認証マークと解錠マークが消灯します。
- 施錠が完了すると「ピーッ」とブザーが鳴り、施錠マークが点灯します。



（**顔の認識方法▶ 20ページ**）

- 「認証できませんでした。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。
- 「登録されていません。」の音声ガイダンスが流れた場合、顔 Key が登録されていません。

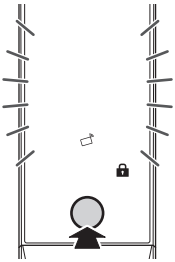
3 扉が開かないことを確認する

- ハンドルを操作して確実に施錠されたことを確認してください。

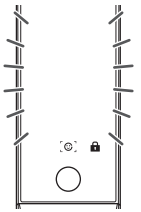
■ID-Key で解錠する

1 **「メインボタン」**を押す

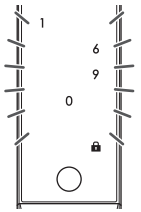
- 施錠マークと ID-Key 認証マークが点灯します。**「メインボタン」**を押したとき、リーダーユニットの表示を確認してください。



- ID-Key　認証マークが点灯しない場合は、他の認証方式が優先されています。
  「メインボタン」を押して認証方式を切り替えてください。



顔認証優先

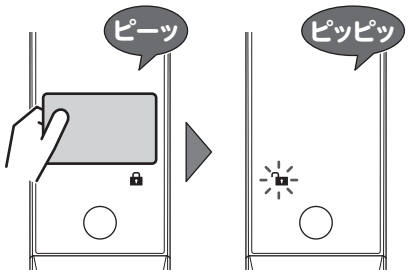


暗証番号認証優先

- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。

2 ID-KeyをID-Key認証マークにかざす

- ID-Key をかざすと「ピーッ」とブザーが鳴り、ID-Key 認証マークと施錠マークが消灯します。
- 解錠が完了すると「ピッピッ」とブザーが鳴り、解錠マークが点灯します。



解錠マークが点灯

❗お願い

●登録された株式会社ゴールが発行の専用 ID-Key をご使用ください。

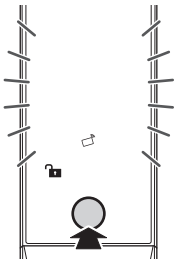
- 登録が無効なID-Keyを使用した場合、ID-Key 認証マークが消灯し、5 回のブザーと解錠マーク点滅でエラー表示します。

3 扉を開く

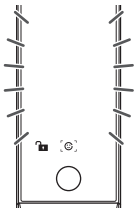
■ID-Key で施錠する

1 **「メインボタン」**を押す

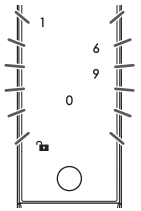
- 解錠マークと ID-Key 認証マークが点灯します。**「メインボタン」**を押したとき、リーダーユニットの表示を確認してください。



- ID-Key認証マークが点灯しない場合は、他の認証方式が優先されています。
  「メインボタン」を押して認証方式を切り替えてください。



顔認証優先

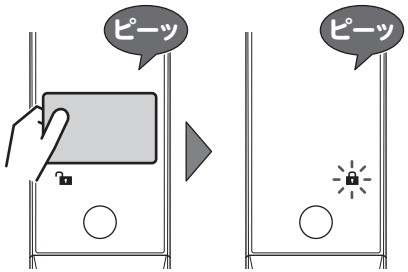


暗証番号認証優先

- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。

2 ID-KeyをID-Key認証マークにかざす

- ID-Key をかざすと「ピーッ」とブザーが鳴り、ID-Key 認証マークと解錠マークが消灯します。
- 施錠が完了すると「ピーッ」とブザーが鳴り、施錠マークが点灯します。



施錠マークが点灯

❗お願い

●登録された株式会社ゴールが発行の専用ID-Key をご使用ください。

- 登録が無効なID-Keyを使用した場合、ID-Key 認証マークが消灯し、5 回のブザーと解錠マーク点滅でエラー表示します。

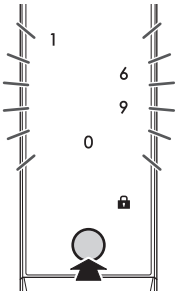
3 扉が開かないことを確認する

- ハンドルを操作して確実に施錠されたことを確認してください。

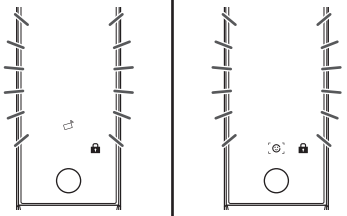
■暗証番号で解錠する

1 **「メインボタン」**を押す

- 施錠マークとテンキーが点灯します。**「メインボタン」**を押したとき、リーダーユニットの表示を確認してください。



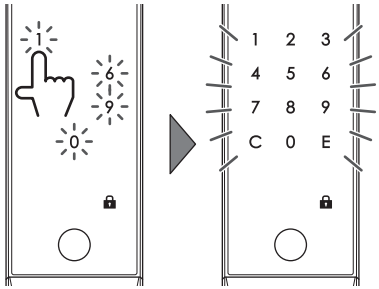
- テンキーが点灯しない場合は、他の認証方式が優先されています。**「メインボタン」**を押して認証方式を切り替えてください。


ID-Key 認証優先　　顔認証優先

- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。

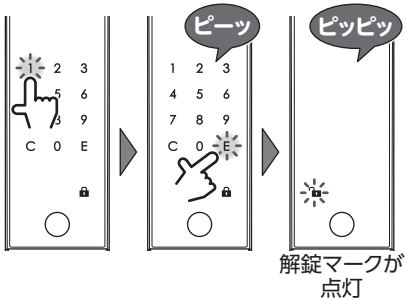
2 点灯した数字を押す

- 暗証番号を入力する前にダミーキーが点灯します。
  （**ダミーキー機能▶ 73ページ**）
  - 点灯したすべての数字を押すと、テンキーが点灯します。



3 暗証番号を入力し、**「E」**を押す

- 暗証番号を入力し**「E」**を押すと「ピーッ」とブザーが鳴り、テンキーと施錠マークが消灯します。
- 解錠が完了すると「ピッピッ」とブザーが鳴り、解錠マークが点灯します。
- 暗証番号入力中に間違えたときは、**「C」**を押してください。
- **「C」**を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
  （例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に**「C」**を押す）



お知らせ

■誤った暗証番号を入力したときは

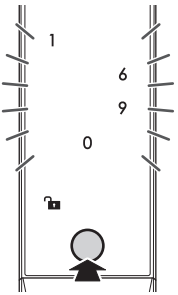
- 登録が無効な暗証番号を使用した場合、テンキーが消灯し、5 回のブザーと解錠マーク点滅でエラー表示します。

4 扉を開く

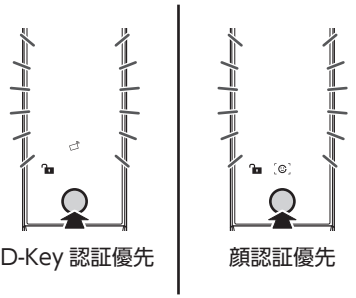
■暗証番号で施錠する

1 **「メインボタン」**を押す

- 解錠マークとテンキーが点灯します。**「メインボタン」**を押したとき、リーダーユニットの表示を確認してください。



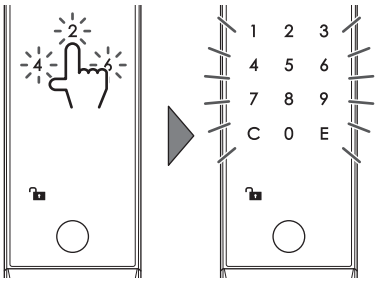
- テンキーが点灯しない場合は、他の認証方式が優先されています。**「メインボタン」**を押して認証方式を切り替えてください。



- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。

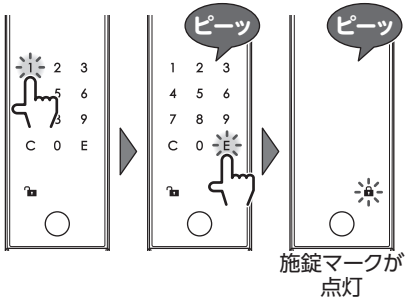
2 点灯した数字を押す

- 暗証番号を入力する前にダミーキーが点灯します。
  （**ダミーキー機能▶ 73ページ**）
  - 点灯したすべての数字を押すと、テンキーが点灯します。



3 暗証番号を入力し、「E」を押す

- 暗証番号を入力し「E」を押すと「ピーッ」とブザーが鳴り、テンキーと解錠マークが消灯します。
- 施錠が完了すると「ピーッ」とブザーが鳴り、施錠マークが点灯します。
- 暗証番号入力中に間違えたときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
  （例：3桁目をキャンセルしたい場合は4桁目入力待ち中に「C」を押す）



お知らせ

■誤った暗証番号を入力したときは

●登録が無効な暗証番号を使用した場合、テンキーが消灯し、5 回のブザーと解錠マーク点滅でエラー表示します。

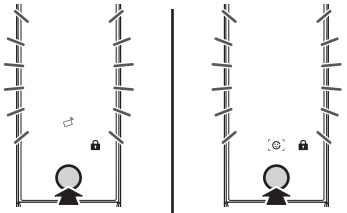
4 扉が開かないことを確認する

- ハンドルを操作して確実に施錠されたことを確認してください。

■AND 認証で解錠する

1 「メインボタン」を押す

- ［ID-Key & 顔 Key］を設定している場合、施錠マークおよび ID-Key 認証マークが点灯します。
- ［ID-Key &暗証番号］を設定している場合、施錠マークおよび ID-Key 認証マークが点灯します。
- ［顔 Key & 暗証番号］を設定している場合、施錠マークおよび顔認証マークが点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。

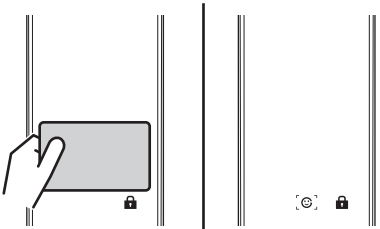


ID-Key&顔 Key
または
ID-Key&暗証番号

顔 Key&暗証番号

2 1 番目の認証 Key で認証する

- ［ID-Key & 顔 Key］を設定している場合、ID-Key 認証を行ってください。
  （**ID-Key で解錠する▶ 40ページ**）
- ［ID-Key &暗証番号］を設定している場合、ID-Key 認証を行ってください。
  （**ID-Key で解錠する▶ 40ページ**）
- ［顔 Key & 暗証番号］を設定している場合、顔認証を行ってください。
  （**顔 Key で解錠する▶ 38ページ**）

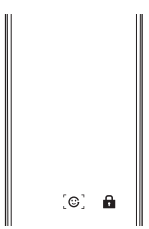


1 番目が ID-Key

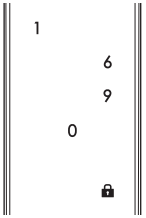
1 番目が顔 Key

3 2 番目の認証 Key で認証する

- [ID-Key & 顔 Key] を設定している場合、顔認証を行ってください。
  (**顔 Key で解錠する▶ 38ページ**)
- [ID-Key &暗証番号]を設定している場合、暗証番号認証を行ってください。
  (**暗証番号で解錠する▶ 41ページ**)
- [顔 Key & 暗証番号]を設定している場合、暗証番号認証を行ってください。
  (**暗証番号で解錠する▶ 41ページ**)



2 番目が顔 Key



2 番目が暗証番号

お知らせ

■**2 番目の認証 Key を登録していないときは**

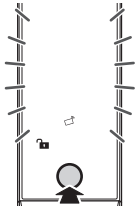
●管理者用認証Keyのみ、1番目の認証Keyの認証だけで施解錠できます。ユーザー用、および空室用認証 Key での認証だけでは施解錠できません。

4 扉を開く

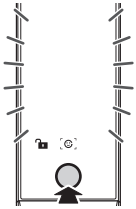
■AND 認証で施錠する

1 **「メインボタン」**を押す

- [ID-Key & 顔 Key] を設定している場合、解錠マークおよび ID-Key 認証マークが点灯します。
- [ID-Key &暗証番号]を設定している場合、解錠マークおよび ID-Key 認証マークが点灯します。
- [顔 Key & 暗証番号]を設定している場合、解錠マーク、および顔認証マークが点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



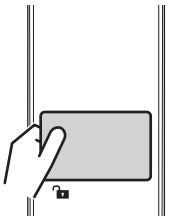
ID-Key&顔 Key
または
ID-Key&暗証番号



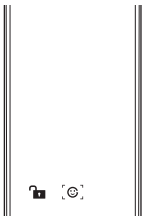
顔 Key&暗証番号

2 1 番目の認証 Key で認証する

- [ID-Key & 顔 Key] を設定している場合、ID-Key 認証を行ってください。
  (**ID-Key で施錠する▶ 40ページ**)
- [ID-Key &暗証番号]を設定している場合、ID-Key 認証を行ってください。
  (**ID-Key で施錠する▶ 40ページ**)
- [顔 Key & 暗証番号]を設定している場合、顔 Key を行ってください。
  (**顔 Key で施錠する▶ 39ページ**)



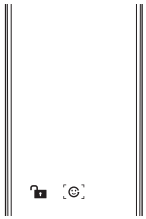
1 番目が ID-Key



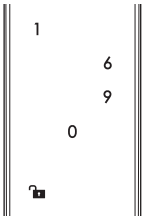
1 番目が顔 Key

3 2 番目の認証 Key で認証する

- [ID-Key & 顔 Key] を設定している場合、顔認証を行ってください。
（**顔 Key で施錠する▶ 39ページ**）
- [ID-Key &暗証番号]を設定している場合、暗証番号認証を行ってください。
（**暗証番号で施錠する▶ 42ページ**）
- [顔 Key & 暗証番号]を設定している場合、暗証番号認証を行ってください。
（**暗証番号で施錠する▶ 42ページ**）



2 番目が顔 Key



2 番目が暗証番号

お知らせ

■2 番目の認証 Key を登録していないときは

●管理者用認証Keyのみ、1 番目の認証Keyの認証だけで施解錠できます。ユーザー用、および空室用認証 Key での認証だけでは施解錠できません。

4 扉が開かないことを確認する

- ハンドルを操作して確実に施錠されたことを確認してください。

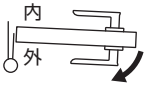
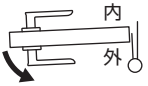
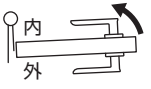
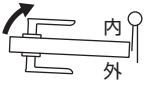
室内側からの施錠 / 解錠

■サムターンの使いかた

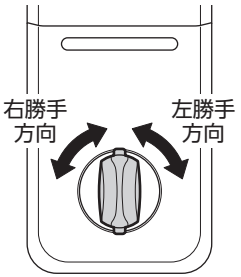
住居侵入には、扉の隙間などから工具を挿入して解錠するサムターン回しという手法があります。本製品に備えられているサムターンは、使いやすさと防犯性を兼ねており、サムターン回しを確実に防ぎます。

●扉の右勝手、左勝手について

- サムターンの回す方向は、右勝手（右側が開く）、左勝手（左側が開く）により異なります。

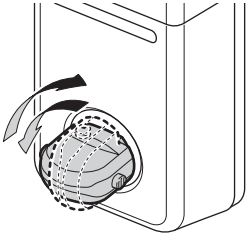
左勝手	右勝手
 〈左吊元 外開き〉	 〈右吊元 外開き〉
 〈右吊元 内開き〉	 〈左吊元 内開き〉

- 勝手方向に合わせてサムターンを操作してください。



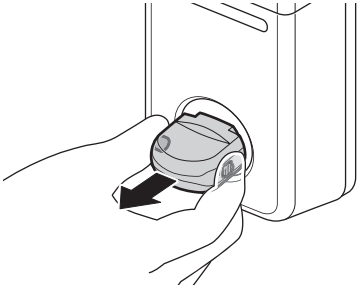
●サムターンを回す

・ サムターン中央部に力がかかるよう操作します。

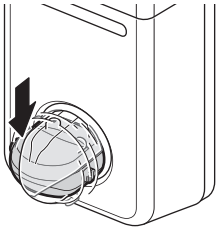


●空転モードに切り替える

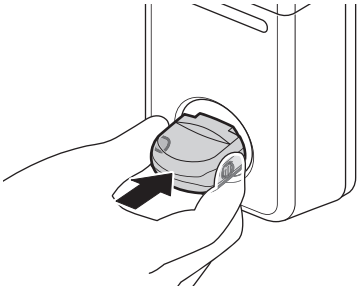
・ サムターンのボタンをつまみながら引くと、防犯機能の空転モードに切り替えることができます。



・ サムターンが空転しますので、不正解錠を防ぐことができます。



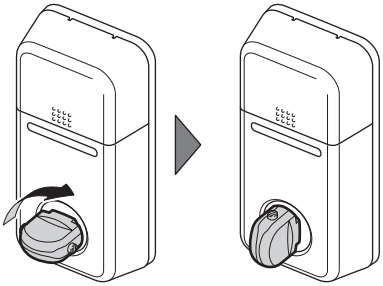
・ もとに戻すときは、サムターンのボタンをつまみながら押し込みます。



■解錠する

1 サムターンを回す

・ 施錠（横）方向から解錠（縦）に回します。
・ 錠前が解錠されます。

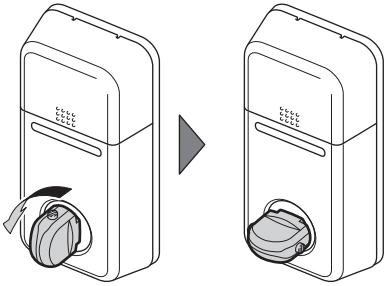


2 扉を開く

■施錠する

1 サムターンを回す

・ 解錠（縦）方向から施錠（横）に回します。
・ 錠前が施錠されます。



2 扉が開かないことを確認する

・ ハンドルを操作して確実に施錠されたことを確認してください。

4. 電池の消耗について

電池の残量が少なくなると、電池警告マークでお知らせします。

- ●完全に電池が切れると施解錠操作ができなくなりますので、電池警告マークが点灯したときはできるだけ早く電池を交換してください。
- ●使用する電池は単三アルカリ乾電池、または単三リチウム乾電池（寒冷地の場合）4 本をご用意ください。
- ●電池寿命は約 1 年（1 日 10 回の施錠 / 解錠操作を行った場合）です。
- ●電池のトラブルを避けるため、年に 1 回程度の電池交換をお勧めします。

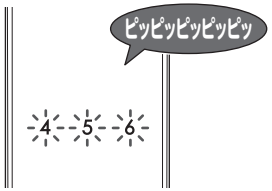
電池警告マークについて

電池残量が少なくなるとリーダーユニットの電池警告マークで次のようにお知らせします。

■サムターンユニット（上側）の場合

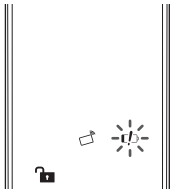
1 **「メインボタン」**を押す

- 5回のブザーとテンキーに**「4」「5」「6」**が点滅します。



2 電池警告マークが点灯する

- ブザーとテンキー点滅後、電池警告マークが点灯します。



❗お願い

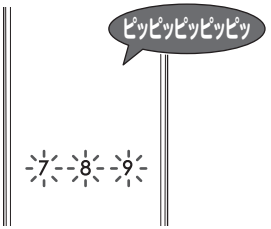
■電池警告マークが点滅した場合は？

- ●予期しない締め出しを防止するため、サムターンユニットでの施錠が制限されている状態です。すみやかに電池を交換してください。

■サムターンユニット（下側）設置時の場合（オプション）

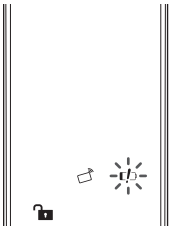
1 **「メインボタン」**を押す

- 5回のブザーとテンキーに**「7」「8」「9」**が点滅します。



2 電池警告マークが点灯する

- ブザーとテンキー点滅後、電池警告マークが点灯します。



❗お願い

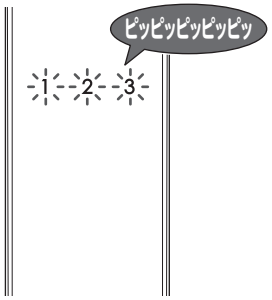
■電池警告マークが点滅した場合は？

- ●予期しない締め出しを防止するため、サムターンユニットでの施錠が制限されている状態です。すみやかに電池を交換してください。

■開閉センサー設置時の場合（オプション）

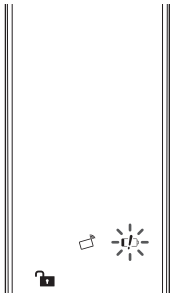
1 「メインボタン」を押す

・5回のブザーとテンキーに「1」「2」「3」が点滅します。



2 電池警告マークが点灯する

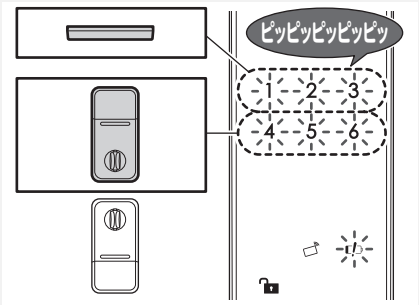
・ブザーとテンキー点滅後、電池警告マークが点灯します。



お知らせ

●周辺機器を設置している場合は、電池残量が少ないすべての機器が警告されます。

（例）：開閉センサーとサムターンユニット（上側）の場合



お願い

●電池警告マークが点灯せず、テンキーが次の点滅をした場合はBluetooth接続が切れています。

また、接続機器の電池が完全に切れている場合も点滅します。

・「1」「2」「3」が点滅：
開閉センサーユニットのBluetooth接続が切れている、または電池が完全に切れている

・「7」「8」「9」が点滅：
サムターンユニット（下側）のBluetooth接続が切れている、または電池が完全に切れている

・「1」「2」「3」「7」「8」「9」が点滅：
開閉センサーユニットとサムターンユニット（下側）のBluetooth接続が切れている、または電池が完全に切れている

●上記の点滅をした場合は、対象接続機器の電池を交換してください。

電池を交換しても点滅する場合は、再度ペアリングを行ってください。

（**各製品の設定▶ 124ページ**）

電池の交換

お知らせ

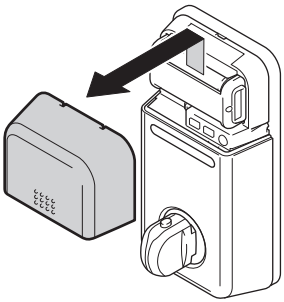
■電池交換による一部データの消去について

- 記憶されている、いたずら防止タイマーの設定、およびログ用タイマーのデータが消去されます。
- ログ用タイマーのデータは、消去されると過去のデータが読み取れなくなりますのでご注意ください。

（**シャットアウト、および初期化後のメモリ状態について▶ 121ページ**）

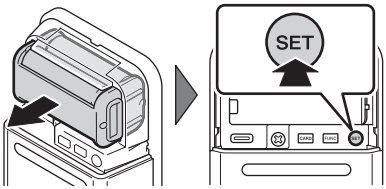
1 サムターンユニットの電池カバーを取り外す

- 上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



2 電池ボックスを取り外す

- 電池ボックスを取り外します。
- 電池ボックスを取り外した状態で**「SET」**ボタンを押す、または約 30 秒以上待ちます。

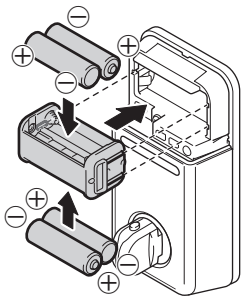


お知らせ

- **「SET」**ボタンを押さず、すぐに電池を交換すると、電池警告マークが消灯しない場合があります。

3 電池を交換する

- 電池ボックスから古い電池を取り出してください。
- 新しい電池を極性マークに合わせて⊖側から取り付けてください。



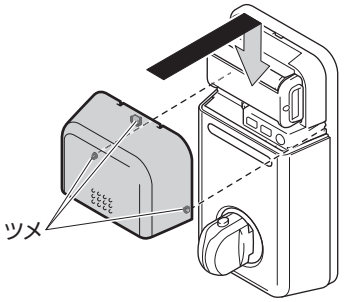
お願い

■ご使用の地域が寒冷地の場合は

- 市販の単三リチウム乾電池 4 本を必ずご使用ください。

4 電池カバーをサムターンユニットに取り付ける

- 下側のツメ 2 箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ3箇所を勘合させます。



5 リーダーユニットの電池警告マークを確認する

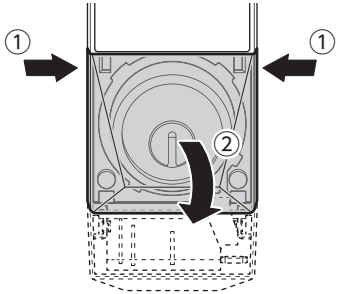
- 電池カバーが確実に取り付けられたことを確認してください。
- **「メインボタン」**を押して電池警告マークが点灯しないことを確認してください。

電池切れで施解錠できなくなったときは

「メインボタン」を押しても反応しなくなり、完全に電池が切れたときはメカニカルキーを使用して施解錠操作を行ってください。

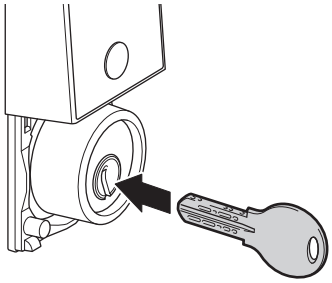
1 リーダーユニットのシリンダーカバーを取り外す（クローズ型のみ）

- シリンダーカバー横を両側から押さえながら前方向に取り外します。
- オープン型のカバーを使用している場合はシリンダーカバーを取り外す必要はありません。



2 メカニカルキーで施解錠する

- シリンダーにメカニカルキーを差し込み施解錠してください。

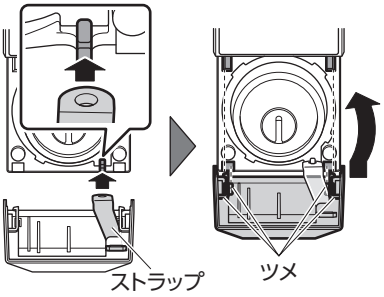


3 扉を開ける/開かないことを確認する

- メカニカルキーで施解錠後は速やかに電池を交換してください。

4 シリンダーカバーを取り付ける（クローズ型のみ）

- 脱落防止ストラップが外れた場合は、リーダーユニットに取り付けてください。
- 下側のツメ2箇所を合せてから上側のツメ2箇所を押し込み、勘合させてください。



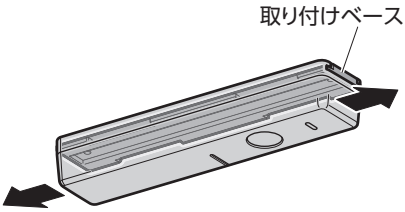
開閉センサーの電池の交換

開閉センサー（オプション）の電池の交換方法について説明します。

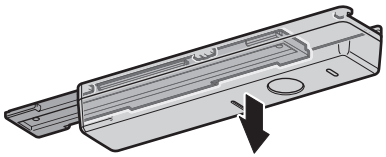
●使用する電池は単四アルカリ乾電池、または単四リチウム乾電池（寒冷地の場合）２本をご用意ください。

1 取り付けベースから開閉センサーユニットを取り外す

- 本体をベースからスライドさせます。

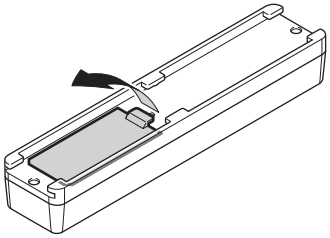


- 本体とベースの切り欠きを合せて下に取り外します。



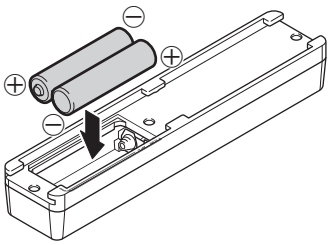
2 電池フタを取り外す

- 開閉センサーユニットの裏側に電池フタがあります。
- ツメをつまんで上方向に取り外します。



3 電池を取り付ける

- 使用中で電池を交換するときは古い電池を取り出してください。
- 新しい電池を極性マークに合わせて⊖側から取り付けてください。



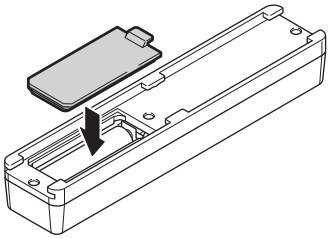
お願い

■ ご使用の地域が寒冷地の場合は

市販の単四リチウム乾電池 2 本を必ずご使用ください。

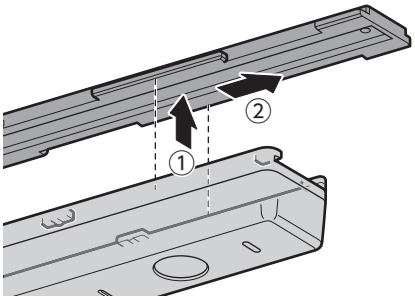
4 電池フタを取り付ける

- カバーがずれないように取り付けてください。



5 取り付けベースに開閉センサーユニットを取り付ける

- スライドさせて取り付けベースに取り付けます。



電池警告一覧表

電池警告一覧表

電池警告対象機器	リーダーユニット			状態	機能・動作制限
	LED 表示		音声ガイダンス		
	テンキー（緑） 1 2 3 4 5 6 7 8 9 C 0 E	電池警告（赤）			
開閉センサー	「1」「2」「3」が点滅	点灯	—	電池切れ約 1 カ月前	—
		消灯	—	電池が完全に切れている または Bluetooth 接続異常	自動施錠不可
サムターンユニット（上側）	「4」「5」「6」が点滅	点灯	—	電池切れ約 1 カ月前	—
		点滅	—	電池がもうすぐ切れる	施錠不可
	消灯	消灯	電池を交換してください。	電池が切れている	全動作不可
	表示できない	表示できない	—	電池が完全に切れている	全動作不可
サムターンユニット（下側）	「7」「8」「9」が点滅	点灯	—	電池切れ約 1 カ月前	—
		点滅	—	電池がもうすぐ切れる	施錠不可
		消灯	電池を交換してください。	電池が切れている	全動作不可
		消灯	—	電池が完全に切れている または Bluetooth 接続異常	サムターンユニット（下側）動作不可

電池残量により、テンキー、電池警告マーク、音声ガイダンスで警告を通知します。

❗お願い

●完全に電池が切れると施解錠操作ができなくなりますので、電池警告マークが点灯したときはできるだけ早く電池を交換してください。

■電池警告マークが点滅した場合は？

●予期しない締め出しを防止するため、サムターンユニットでの施錠が制限されている状態です。すみやかに電池を交換してください。

■電池警告マークが点灯していない場合は？

●電池警告マークが点灯せず、テンキーが次の点滅をした場合は Bluetooth 接続が切れています。

また、接続機器の電池が完全に切れている場合も点滅します。

- **「1」「2」「3」**が点滅：
  開閉センサーユニットの Bluetooth 接続が切れている、または電池が完全に切れている
- **「7」「8」「9」**が点滅：
  サムターンユニット（下側）の Bluetooth 接続が切れている、または電池が完全に切れている
- **「1」「2」「3」「7」「8」「9」**が点滅：
  開閉センサーユニットとサムターンユニット（下側）の Bluetooth 接続が切れている、または電池が完全に切れている

●上記の点滅をした場合は、対象接続機器の電池を交換してください。

電池を交換しても点滅する場合は、再度ペアリングを行ってください。

（**各製品の設定▶ 124ページ**）

メモ

4 機能設定

1. 管理者用認証 Key の新規登録
- 初期設定の状態について …… 56
- 管理者起動について …… 56
- 登録する前の準備 …… 58
- 管理者用 ID-Key の登録 …… 58
- 管理者用顔 Key の登録 …… 59
- 管理者用暗証番号の登録 …… 64
- 登録操作を完了したら …… 65

2. 各機能の設定
- 初期設定の状態について …… 66
- 管理者起動について …… 66
- 設定を行う前の準備 …… 67
- 管理者起動による設定変更 … 67
- ユーザー用権限による設定変更 …… 69
- 設定変更が完了したら …… 69
- 各種機能一覧表（サムターンユニット操作）…70
- 便利な機能と周辺機器 …… 72

3. 各権限の認証 Key の種類
- 各権限の認証 Key の種類 …… 77
- 各権限による部屋の状態について …… 78

4. 認証 Key の追加登録（変更）・確認・抹消
- 管理者起動について …… 79
- 登録（変更）・確認・抹消を行う前の準備 …… 80
- ID-Key の登録…… 81
- 顔 Key の登録 …… 83
- 暗証番号の登録（変更）…… 91
- ID-Key の抹消…… 94
- 顔 Key の確認・抹消 …… 95
- 暗証番号の抹消 …… 105
- 認証 Key の全抹消 …… 107
- 登録（変更）・確認・抹消操作を完了したら …… 111
- 登録（変更）・確認・抹消の可否について …… 112

5. シャットアウトおよび初期化
- シャットアウト・初期化を行う前の準備 …… 118
- シャットアウト …… 118
- 初期化 …… 119
- シャットアウトおよび初期化が完了したら …… 120
- シャットアウト、および初期化後のメモリ状態について …… 121

1. 管理者用認証 Key の新規登録

本製品のご使用前に、施解錠を行うための認証 Key の登録が必要です。認証 Key には ID-Key、顔 Key、暗証番号があります。各権限の詳細については「各権限の認証 Key の種類」をご参照ください。

（各権限の認証 Key の種類▶ 77ページ）

初期設定の状態について

工場出荷時の状態は、運用モード（ユーザーモード、管理者モード）と便利な機能が未設定です。また、各機能を設定後に初期化すると、工場出荷時の状態になります。

初期設定の状態で管理者用認証 Key の登録を行うと、「運用モード」が管理者モードに設定されます。

（登録する前の準備▶ 58ページ）

△お知らせ

●ユーザーモードで運用する場合は、認証 Key の登録をしてください。

（ユーザー用認証 Key の新規登録▶ 28ページ）

管理者起動について

管理者用認証 Key を登録したり、ユーザー用権限ではできない登録・変更を行うことができます。

●ユーザー用権限に一定の機能設定を許可したり、制限をかけたりすることができます。

●各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）すべての認証 Key の登録・抹消を行うことができます。

●管理者用認証 Key を登録すると、管理者起動による登録（変更）、設定変更時には管理者認証が必要になります。

- **「メインボタン」**を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 認証 Key はセキュリティの高い順に ID-Key ＞顔 Key ＞暗証番号となります。
- 暗証番号から顔 Key または ID-Key の登録や、顔 Key から ID-Key の登録は、低いセキュリティから高いセキュリティの登録となるためできません。

登録済みの管理者認証 Key と操作する内容によって、必要な管理者認証 Key が異なります。

詳細は「管理者起動中の管理者認証について」をご参照ください。

（管理者起動中の管理者認証について▶ 57ページ）

■管理者起動中の管理者認証について

管理者起動中の管理者認証に必要な認証 Key は以下のとおりです。

登録済み管理者用認証 Key	操作内容				
	ID-Key 登録	顔 Key 登録	暗証番号登録	設定変更	初期化
暗証番号のみ	認証不可	認証不可	暗証番号	暗証番号	暗証番号
顔 Key のみ	認証不可	顔 Key	顔 Key	顔 Key	顔 Key
顔 Key および 暗証番号	認証不可	顔 Key	顔 Key または 暗証番号	顔 Key または 暗証番号	顔 Key または 暗証番号
ID-Key のみ	ID-Key	ID-Key	ID-Key	ID-Key	ID-Key
ID-Key および 暗証番号	ID-Key	ID-Key	ID-Key または 暗証番号	ID-Key または 暗証番号	ID-Key または 暗証番号
ID-Key および 顔 Key	ID-Key	ID-Key または 顔 Key	ID-Key または 顔 Key	ID-Key または 顔 Key	ID-Key または 顔 Key
ID-Key および 顔 Key および 暗証番号	ID-Key	ID-Key または 顔 Key	ID-Key または 顔 Key または 暗証番号	ID-Key または 顔 Key または 暗証番号	ID-Key または 顔 Key または 暗証番号

●認証 Key が切替可能な場合、**「メインボタン」**を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。

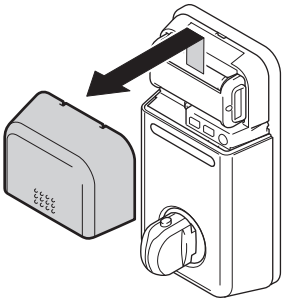
登録する前の準備

お知らせ

- ここでの登録方法は新規登録での操作になります。
  - 登録完了後の追加登録方法については「認証 Key の追加登録（変更）・確認・抹消」をご参照ください。
    （**認証 Key の追加登録（変更）・確認・抹消▶ 79ページ**）

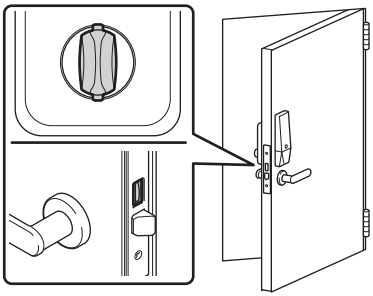
1 電池カバーを取り外す

- 操作を行う前に、サムターンユニットの電池カバーを取り外してください。
- 上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



2 錠前を解錠状態にする

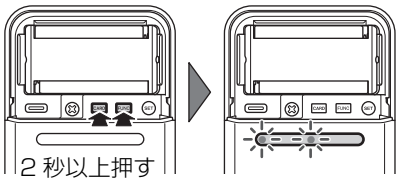
- サムターンを操作（縦）して解錠状態にしてください。
- 室内外側から操作できるように扉を開いた状態にしてください。



管理者用 ID-Key の登録

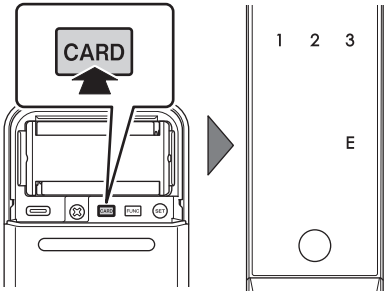
1 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンと**「FUNC」**ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



2 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー**「1」「2」「3」**が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



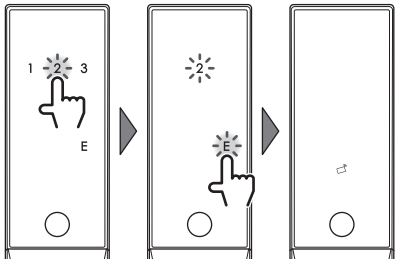
お知らせ

- ID-Key を登録済みの場合は、手順 3 の前に登録した ID-Key の認証が必要になります。（認証が必要な場合、施錠マークが点滅します）

  次のいずれかの認証操作を行ってから手順 3 にお進みください。
  - 登録済みの管理者用 ID-Key を ID-Key 認証マークにかざす
- 認証されると、施錠マークが消灯し、テンキー**「1」「2」「3」**が点灯します。

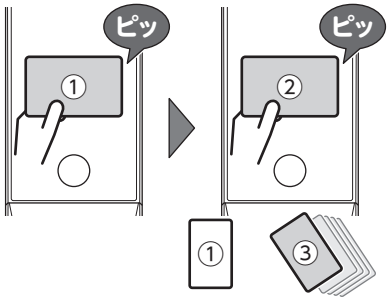
3 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 管理者用権限を選択します。
  テンキー「1」：ユーザー用権限
  テンキー「2」：管理者用権限
  テンキー「3」：空室用権限
- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯します。



4 登録するID-KeyをID-Key認証マークにかざす

- 登録する ID-Key が複数ある場合は、続けてかざしてください。



5 テンキーの「E」を押して登録完了

- 登録したい数だけ ID-Key をかざしたら、「E」を押して登録完了です。

お願い

●登録可能な株式会社ゴールが発行した専用の ID-Key をご使用ください。

- 登録が無効なID-Keyを使用した場合、ID-Key 認証マークが消灯し、5 回のブザーと解錠マーク点滅でエラー表示します。
- それぞれの権限で登録できる数を超えたときは登録認証されず、ID-Key 登録を受け付けなくなります。

管理者用顔 Key の登録

管理者用顔Keyの登録方法について説明します。

●顔 Key の登録方法は「ID-Key 紐づけ登録」と「顔だけ登録」があります。

お知らせ

●顔 Key を先に登録すると、その顔 Key を抹消するまで ID-Key の登録が行えなくなります。

- 認証 Key はセキュリティの高い順に ID-Key ＞顔 Key ＞暗証番号となります。
- 顔KeyからID-Keyの登録は、低いセキュリティから高いセキュリティの登録となるためできません。（ID-Key から顔 Key の登録は可能です）

（**顔 Key の確認・抹消▶ 95ページ**）

■**登録番号とは**

顔 Key の登録完了時に、各顔 Key に割り振られる番号のことです。

登録が完了した際に、登録番号のテンキーが点滅します。

■「ID-Key 紐づけ登録」について

ID-Keyと顔Keyを紐づけて登録します。ID-Key と紐づけることによりカードのような形あるものとして顔 Key を管理することができます。

●ID-Key と顔 Key を組み合わせて使用する場合に適した登録方法です。

●よりセキュリティの高い AND 認証の ID-Key 認証 & 顔認証を利用する場合、この方法で顔 Key を登録する必要があります。

●抹消の際は、登録番号の確認や入力が不要で、ID-Key をかざすだけで簡単に抹消することができます。

△お知らせ

●ID-Key と顔 Key が同じ権限の場合のみ、紐づけ登録することができます。

●ID-Key 紐づけ登録を行っても、認証時は顔 Key だけで施解錠することができます。

●登録（再登録）、抹消の際には、ID-Key を照合して所有者を特定し、操作を行います。

●一つの顔 Key に紐づけできる ID-Key は 1 枚のみです。最後に紐づけ登録した ID-Key が有効となり、以前の ID-Key との紐づけは解除されます。

●本操作では、ID-Key を新規に登録することはできません。ID-Key は事前に登録しておく必要があります。

●登録件数が上限に達している場合は、登録ができません。紐づける顔 Key を一旦削除してから登録してください。

■「顔だけ登録」について

顔 Key を単独で登録します。

●簡単に顔 Key を登録したい場合や、ID-Keyを利用しない場合に適した登録方法です。

△お知らせ

●抹消の際には、顔 Key の登録番号を入力し、操作を行う必要があります。

●顔 Key の登録番号が分からない場合は、顔 Key を照合して登録番号を確認する必要があります。

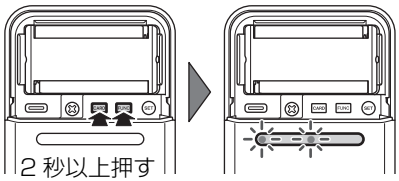
（**顔 Key の確認・抹消▶ 95ページ**）

●「顔だけ登録」した顔 Key は、あとから「ID-Key 紐づけ登録」することもできます。

■ID-Key 紐づけ登録

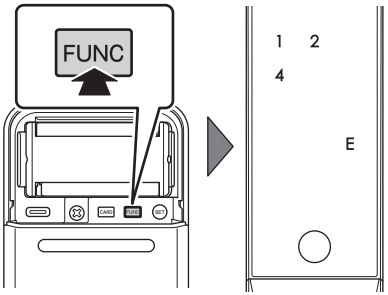
1 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンと**「FUNC」**ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



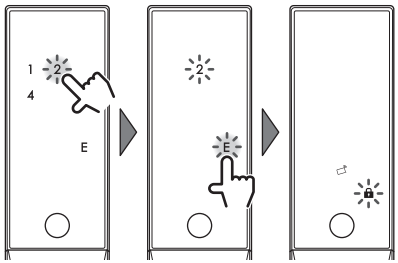
2 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」が点灯します。
- 約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



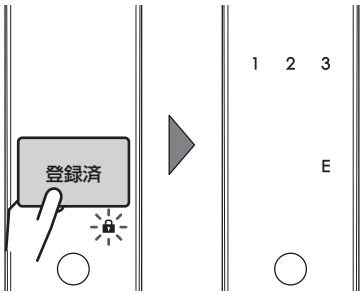
3 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



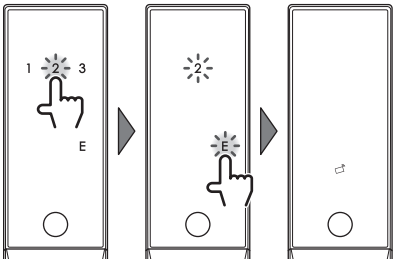
4 管理者登録したID-KeyをID-Key認証マークにかざし、管理者認証する

- 管理者認証されると、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。



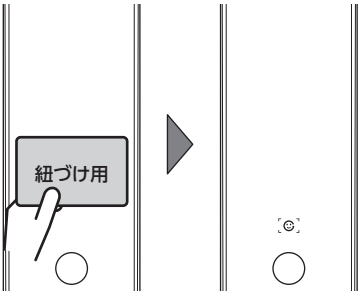
5 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 管理者用権限を選択します。
  テンキー「1」：ユーザー用権限
  テンキー「2」：管理者用権限
  テンキー「3」：空室用権限
- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯します。

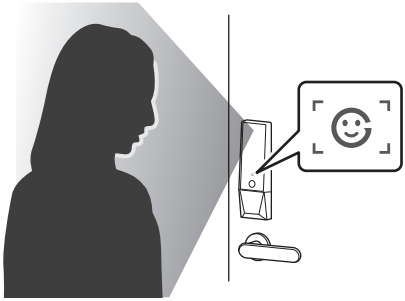


6 紐づけしたい管理者用 ID-Key を ID-Key 認証マークにかざす

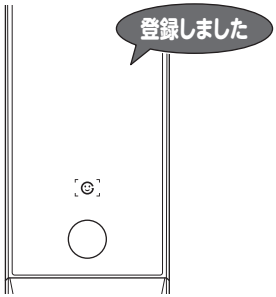
- ID-Key をかざすと、顔認証マークが点灯します。



7 音声ガイダンスに従い顔Keyを登録する（**顔の認識について▶ 19ページ**）



・「登録しました。」の音声ガイダンスが流れたら登録完了です。



お知らせ

■登録済みの顔 Key で ID-Key 紐づけ登録する場合

●登録完了時に「登録しました。」の音声ガイダンスは流れません。登録済み顔 Key の認証後は、施錠マークが点灯し、「ピーッ」という登録完了確認ブザーが鳴ります。

・「登録できませんでした。最初からやり直してください。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。

・「登録件数がオーバーしています。これ以上登録できません。」の音声ガイダンスが流れた場合、登録件数が上限に達しているため、登録することができません。紐づける顔 Key を一旦削除してから登録してください。

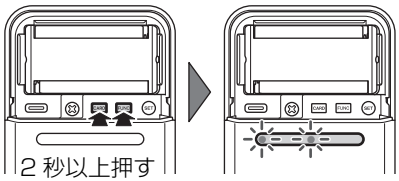
8 テンキーの**「E」**を押す

・登録番号が点滅します。**「E」**を押して完了です。

■顔だけ登録

1 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンと**「FUNC」**ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

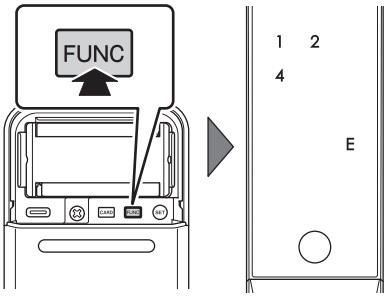
・管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



2 サムターンユニットの**「FUNC」**ボタンを押す

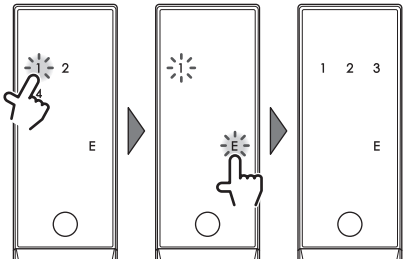
・リーダーユニットのテンキー**「1」「2」「4」**が点灯します。

・約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



3 テンキーの「1」を押し、「E」で決定する

- 「1」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。



お知らせ

- ID-Key、または顔Keyを登録済みの場合は、手順 4 の前に登録した ID-Key の認証が必要になります。(認証が必要な場合、施錠マークが点滅します)

  次のいずれかの認証操作を行ってから手順 4 にお進みください。

  - 管理者登録した ID-Key を ID-Key 認証マークにかざす
  - 管理者登録した顔Keyをカメラに認識させる
- 認証されると、施錠マークが消灯し、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。

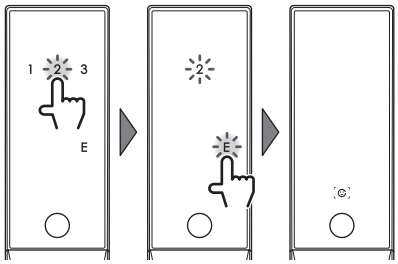
4 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 管理者用権限を選択します。

  テンキー「1」: ユーザー用権限

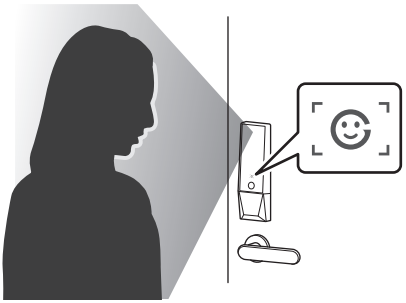
  テンキー「2」: 管理者用権限

  テンキー「3」: 空室用権限
- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、顔認証マークが点灯します。

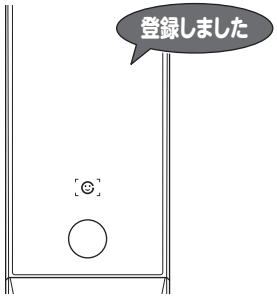


5 音声ガイダンスに従い顔 Key を登録する

(**顔の認識について▶ 19ページ**)



- 「登録しました。」の音声ガイダンスが流れたら登録完了です。



- 「登録できませんでした。最初からやり直してください。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。
- 「既に登録されています。」の音声ガイダンスが流れた場合、既に顔 Key が登録されています。
- 「登録件数がオーバーしています。これ以上登録できません。」の音声ガイダンスが流れた場合、登録件数が上限に達しているため、登録することができません。

6 テンキーの「E」を押す

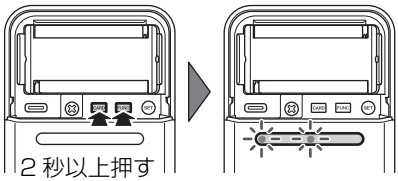
- 登録番号が点滅します。「E」を押して完了です。

管理者用暗証番号の登録

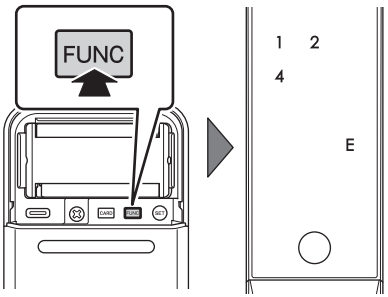
お知らせ

●暗証番号を先に登録すると、その暗証番号を抹消するまで ID-Key および顔 Key の登録が行えなくなります。
- 認証 Key はセキュリティの高い順に ID-Key ＞顔 Key ＞暗証番号となります。
- 暗証番号から ID-Key および顔 Key の登録は、低いセキュリティから高いセキュリティの登録となるためできません。（ID-Key および顔 Key から暗証番号の登録は可能です）

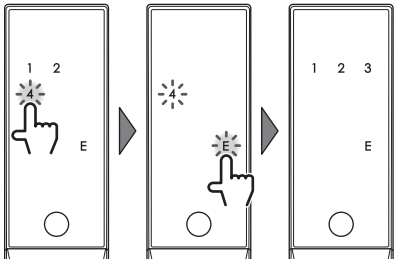
1 サムターンユニットの「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する
- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



2 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを押す
- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



3 テンキーの「4」を押し、「E」で決定する
- 「4」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。

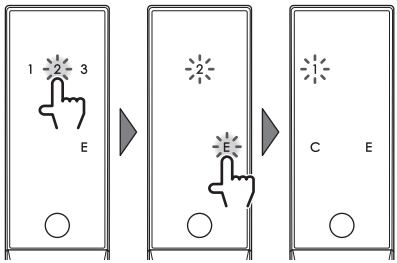


お知らせ

●ID-Key、顔 Key、暗証番号いずれかを登録済みの場合は、手順 4 の前に登録した ID-Key の認証が必要になります。（認証が必要な場合、施錠マークが点滅します）
次のいずれかの認証操作を行ってから手順 4 にお進みください。
- 管理者登録した ID-Key を ID-Key 認証マークにかざす
- 管理者登録した顔 Key をカメラに認識させる
- 管理者登録した暗証番号を入力する

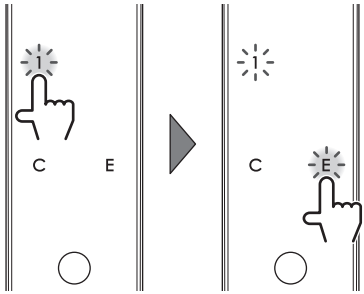
●認証されると、施錠マークが消灯し、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。

4 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する
- 管理者用権限を選択します。
  テンキー「1」：ユーザー用権限
  テンキー「2」：管理者用権限
  テンキー「3」：空室用権限
- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、テンキー「1」が点滅します。



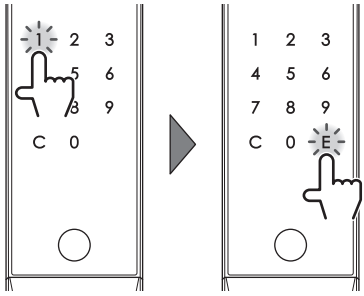
5 テンキーの「1」を押し、「E」で決定する

- 「C」を押すと手順 4 に戻ります。



6 4～15桁で任意の暗証番号を入力し、「E」で決定する

- 入力中の暗証番号を変更したいときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
（例：3桁目をキャンセルしたい場合は4桁目入力待ち中に「C」を押す）



7 登録する暗証番号を再入力し、「E」で決定する

- 再入力中に暗証番号を間違えたときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
（例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す）
- 再度、登録する暗証番号を入力し、「E」を押して登録完了です。

お願い

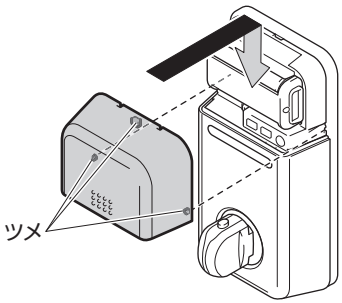
●暗証番号を忘れないようにしてください。

- 再入力するときに、暗証番号入力を誤った場合、テンキーが消灯し、5 回のブザーと解錠マーク点滅でエラー表示します。
- 認証 Key の登録を暗証番号のみにしている場合、解錠できなくなりますのでメモを取るなどして忘れないようにしてください。

登録操作を完了したら

●サムターンユニットの電池カバーを取り付けてください。

- 下側のツメ 2 箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ 3 箇所を勘合させます。



2. 各機能の設定

本製品のご使用前に、施解錠を行うための認証 Key の登録が必要です。認証 Key には ID-Key、顔 Key、暗証番号があります。各権限の詳細については「各権限の認証 Key の種類」をご参照ください。

（各権限の認証 Key の種類▶ 77ページ）

初期設定の状態について

工場出荷時の状態は、運用モード（ユーザーモード、管理者モード）と便利な機能が未設定です。また、各機能を設定後に初期化すると、工場出荷時の状態になります。

運用モードは、初期設定の状態で認証 Key の登録を行うとユーザーモードに、管理者用認証 Key の登録を行うと管理者モードに設定されます。

（各権限の認証 Key の種類▶ 77ページ）

●管理者モードで管理者起動すると、「各権限の認証Key」を設定することができます。

お知らせ

■ **管理者モードで管理者制限の設定を「4」か「5」にしているときは**

●ユーザーは設定を確認することはできますが、変更はできません。

（各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ）

管理者起動について

管理者用認証 Key を登録したり、ユーザー用権限ではできない登録・変更を行うことができます。

●ユーザー用権限に一定の機能設定を許可したり、制限をかけたりすることができます。

●各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）すべての認証 Key の登録・抹消を行うことができます。

●管理者用認証 Key を登録すると、管理者起動による登録（変更）、設定変更時には管理者認証が必要になります。

- **「メインボタン」**を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 認証 Key はセキュリティの高い順に ID-Key ＞顔 Key ＞暗証番号となります。
- 暗証番号から顔 Key または ID-Key の登録や、顔 Key から ID-Key の登録は、セキュリティが「低」＜「高」となるためできません。

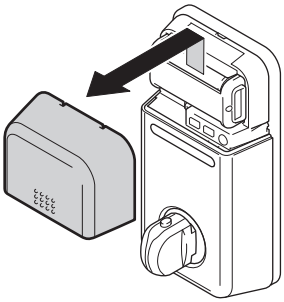
認証方式の切り替え、および管理者認証の可否は「管理者起動中の管理者認証について」をご参照ください。

（管理者起動中の管理者認証について▶ 57ページ）

設定を行う前の準備

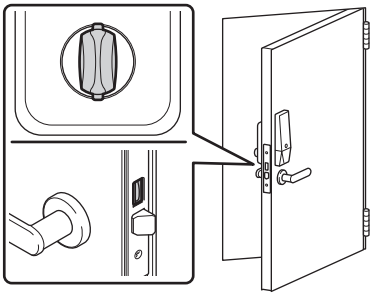
1 電池カバーを取り外す

- 操作を行う前に、サムターンユニットの電池カバーを取り外してください。
- 上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



2 錠前を解錠状態にする

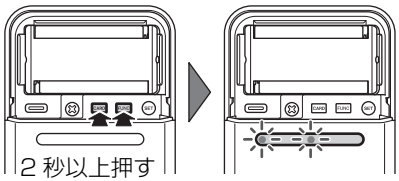
- サムターンを操作（縦）して解錠状態にしてください。
- 室内外側から操作できるように扉を開いた状態にしてください。



管理者起動による設定変更

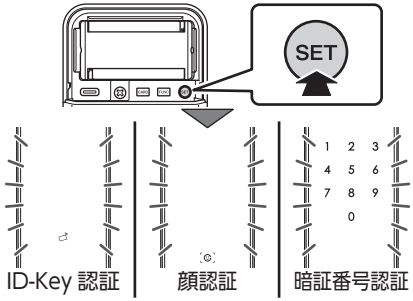
1 サムターンユニットの「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



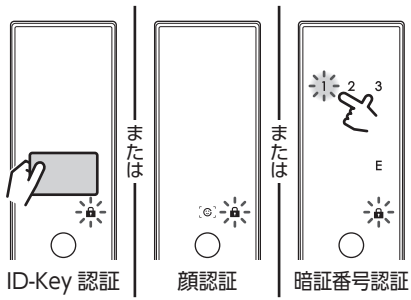
2 「SET」ボタンを押す

- リーダーユニットの顔認証、ID-Key 認証マーク、またはテンキーが点灯します。



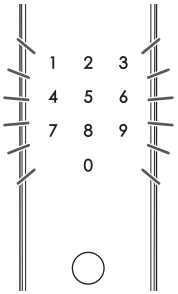
3 管理者登録した ID-Key、顔 Key、暗証番号のいずれかの認証 Key で管理者認証する

- 施錠マークが点滅します。管理者認証してください。

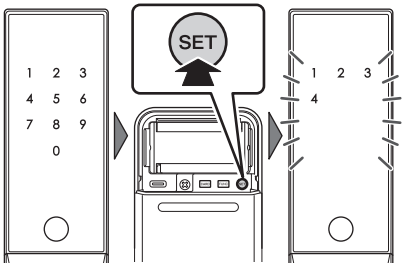


4 設定したい機能を選択し「E」で決定する

- テンキーの「0 ～ 9」を入力して、機能を選択します。
- 選択する機能とテンキーの入力する番号について「各種機能一覧表」の「機能番号」をご参照ください。
  （**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）



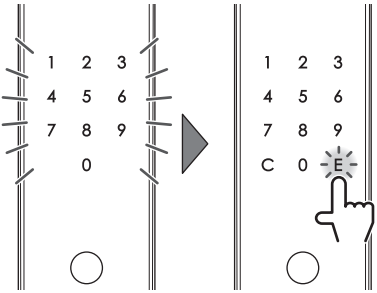
- 設定表示 1 と設定表示 2 の機能選択を切り替えるときは「E」で決定する前に「SET」ボタンを押します。押すたびに設定表示が切り替わります。
  （**設定表示 1 ▶ 70ページ**）
  （**設定表示 2 ▶ 71ページ**）



設定表示 1　　設定表示 2

5 変更したい機能の設定を選択し「E」で決定する

- テンキーの「0 ～ 9」を入力して、機能の設定を選択します。
- 各機能の選択できる設定の数により、表示されるテンキーの数字は変わります。
- 選択する機能の設定とテンキーの入力する番号について「各種機能一覧表」の「設定番号」をご参照ください。
  （**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）



- 続けて設定を変更したいときは手順 4 ～ 5 を繰り返します。

6「メインボタン」を押す

- 「メインボタン」を押して設定表示を閉じます。

お知らせ

- 管理者起動による設定変更時、現在設定されている管理者用設定値のテンキーが点滅します。
- 管理者起動による設定変更を行うと、ユーザー用権限の設定（現状の設定値）も変更されます。

ユーザー用権限による設定変更

ユーザー用権限で機能の設定変更を行うときは、管理者起動せずに「SET」ボタンを押してください。

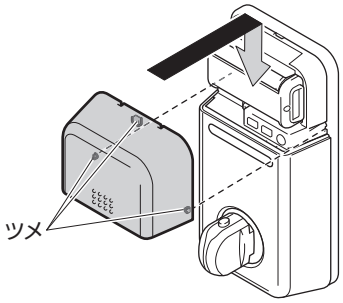
●「SET」ボタンを押すと管理者認証することなく、設定したい機能を選択することができます。操作方法は「管理者起動による設定変更」の手順 4 ～ 6 と同じです。

（**管理者起動による設定変更**
▶ 67ページ）

設定変更が完了したら

●サムターンユニットの電池カバーを取り付けてください。

- 下側のツメ 2 箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ 3 箇所を勘合させます。



各種機能一覧表（サムターンユニット操作）

設定表示 1

機能番号	機能番号内容	設定番号	設定番号内容	機能説明
1	締め出し防止	1	: ON※	3 回連続で顔認証を誤ると、約 10 秒間だけ暗証番号を受け付ける機能 ● 施解錠するには事前に暗証番号の登録が必要 ※ON に設定した場合、AND 認証よりも締め出し防止機能が優先されるため、セキュリティが低くなります。
		0	: OFF（初期設定）	
2	認証方式	1	: OR 認証 ID-Key 優先	ID-Key 認証が優先、**「メインボタン」**で顔認証、暗証番号認証に切り替え
		2	: OR 認証 顔 Key 優先 （初期設定）	顔認証が優先、**「メインボタン」**で ID-Key 認証、暗証番号認証に切り替え
		3	: OR 認証 暗証番号優先	暗証番号認証が優先、**「メインボタン」**で ID-Key 認証、顔認証に切り替え
		4	: AND 認証 ID-Key & 顔 Key	**ID-Key 認証 ⇒ 顔認証**の順に認証が必要 （ID-Key と顔 Key の登録が必須）
		5	: AND 認証 ID-Key & 暗証番号	**ID-Key 認証 ⇒ 暗証番号認証**の順に認証が必要 （ID-Key と暗証番号の登録が必須）
		6	: AND 認証 顔 Key & 暗証番号	**顔認証 ⇒ 暗証番号認証**の順に認証が必要 （顔 Key と暗証番号の登録が必須）
3	ダミーキー	1	: ON（初期設定）	暗証番号入力前に、ランダムで数字が点灯する機能
		0	: OFF	
4	いたずら防止	1	: ON（初期設定）	6 回認証を誤ると、約 3 分 30 秒間認証操作ができなくなる機能
		0	: OFF	
5	簡単施錠	1	: ON	解錠時にリーダーユニットの**「メインボタン」**を押すと認証 Key なしで施錠する機能
		0	: OFF（初期設定）	
6	自動施錠	1	: ON（扉閉検知約 1 秒後に施錠）	扉が閉まると自動的に、施錠動作する機能 施錠までの時間を約 1 ～ 9 秒で選択できる ● オプションの開閉センサー設置時
		2	: ON（扉閉検知約 2 秒後に施錠）	
		3	: ON（扉閉検知約 3 秒後に施錠）	
		4	: ON（扉閉検知約 4 秒後に施錠）	
		5	: ON（扉閉検知約 5 秒後に施錠）	
		6	: ON（扉閉検知約 6 秒後に施錠）	
		7	: ON（扉閉検知約 7 秒後に施錠）	
		8	: ON（扉閉検知約 8 秒後に施錠）	
		9	: ON（扉閉検知約 9 秒後に施錠）	
		0	: OFF（初期設定）	
7	スピーカー音量調整	1	: 1（最小）	スピーカーの音量を調整する機能 ● OFF に設定しても、顔 Key 登録時、エラー発生時、警告の音声ガイダンスは OFF にできない
		2	: 2	
		3	: 3（初期設定）	
		4	: 4	
		5	: 5（最大）	
		0	: OFF	

設定表示 1

機能番号	機能番号内容	設定番号	設定番号内容	機能説明
8	ブザー音量調整	1	: 小	ブザーの音量を調整する機能 ● OFF に設定しても、エラー発生時や警告のブザーは OFF にできない
		2	: 中（初期設定）	
		3	: 大	
		0	: OFF	
9	防犯セット	1	: ON	**「メインボタン」**を押し続けて認証起動後、施錠操作により警備信号を出力する機能 ● 警備機器の契約＋オプションの防犯セット接続専用コネクタ設置時
		0	: OFF（初期設定）	
0	顔だけ登録・登録番号抹消	1	: ON（初期設定）	顔 Key の顔だけ登録・登録番号抹消の操作を可能とする機能 ● 設定を OFF にすると、登録・抹消画面で当該番号を選択できない
		0	: OFF	

設定表示 2

機能番号	機能番号内容	設定番号	設定番号内容	機能説明
1	管理者制限 ● 管理者モードでのみ有効 ※1	1	: 制限なし（初期設定）	設定に制限をかけない
		2	: ID-Key/ 顔 Key 登録・抹消制限	ユーザーが行える ID-Key および顔 Key の登録・抹消操作に制限をかける ● ユーザーは暗証番号の登録抹消は行える
		3	: 認証 Key 登録・抹消制限	ユーザーが行える認証 Key 登録・抹消操作に制限をかける
		4	: 機能設定制限	機能設定の際に管理者用認証 Key の認証を必要とする ● 設定の変更はできないが、現設定値の確認は可能
		5	: AND 制限	3、4 両方に制限をかける ● 認証 Key 登録・抹消と機能設定に制限がかかる
2	管理者権限：管理者認証なし ● 管理者モードでのみ有効 ※1	1	: ON	ユーザーが行える認証 Key 登録抹消操作時に管理者用認証 Key の認証を必要としない ● 部屋の状態が空室中のみ有効
		0	: OFF（初期設定）	
3	管理者権限：認証 Key 施解錠操作 ● 管理者モードでのみ有効 ※1	1	: ON（初期設定）	部屋の状態が入居中に管理者権限用認証 Key にて施解錠操作を可能とする機能
		0	: OFF	
4	管理者権限：LOP 機能 ● 管理者モードでのみ有効 ※1	1	: ON	Limited Offline Password※2（以下、LOP）の使用可否を設定する機能 ● LOP の利用には別途契約が必要
		0	: OFF（初期設定）	

※1 管理者起動なしでは設定変更不可

※2 ビルやマンションなどの管理者が契約し発行するパスワードで、通常では使用することがありません。

便利な機能と周辺機器

便利な機能や周辺機器、安心のセキュリティ機器について説明します。

お知らせ

■**管理者モードで管理者制限の設定を「4」か「5」にしているときは**

●ユーザーは設定を確認することはできますが、変更はできません。
（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）

■施解錠リトライ機能

経年変化により戸先の変形が生じた場合や、異物が挟まったときなど錠前がスムーズに動作せず、施解錠できなかったときに再度、施解錠動作を行う機能です。

お知らせ

●錠本体が SX（LX 型）で、扉閉状態のみ施錠する安全装置、トリガー付きの場合は、扉開状態で施錠操作を行うと、デッドボルトが突出できずにリトライ機能が作動します。

●認証 Key 操作で施錠、または解錠が完全にできないときに作動します。

●作動停止後、施錠、または解錠したい方向に自動で 2 回再作動します。

●出戻り機能：3 回目の再作動で逆方向に作動して停止します。

⚠ 注意

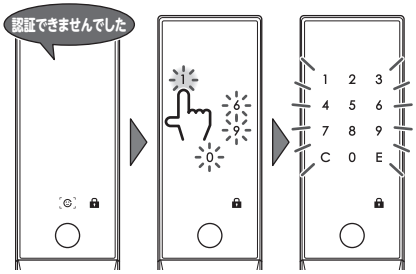
●外出する際は、お客さまの責任で扉が正しく施錠されていることを確認してください。
- 空き巣などで発生したいかなる損害、財産の損失などに関して一切の保証、責任を負いません。

■締め出し防止機能

3 回連続で顔認証を誤ると、約 10 秒間だけ暗証番号を受け付け、締め出しを防止する機能です。

●施解錠するには事前に暗証番号の登録が必要です。
（**ユーザー用暗証番号の登録 ▶ 33ページ**）
（**管理者用暗証番号の登録 ▶ 64ページ**）

●作動条件：
- 機能設定で締め出し防止が「ON」のとき



3 回 NG　ダミーキー　暗証番号

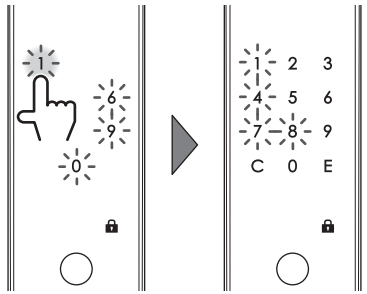
⚠ 注意

●ON に設定した場合、AND 認証よりも締め出し防止機能が優先されるため、セキュリティが低くなります。

■ダミーキー機能

長期間同じ暗証番号の使用で、テンキーに残った指紋等の痕跡による特定を防ぐ機能です。

●ランダムに表示された２～４箇所のダミーキーを入力することで暗証番号の盗み見に対しても効果があります。

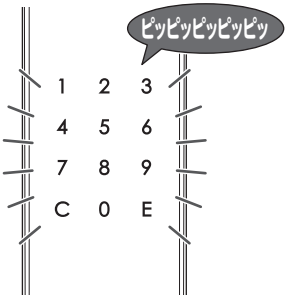


●作動条件：

・機能設定でダミーキーが「ON」のとき

■いたずら防止機能

認証操作を 6 回連続で間違えると、約3分30秒間認証Key操作を無効にする機能です。



●作動条件：

・機能設定でいたずら防止が「ON」のとき

●作動状態表示：

・5回のブザーとテンキー点滅でエラー表示し、テンキーが消灯する

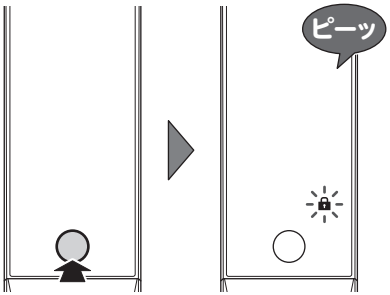
お願い

●いたずら防止機能が作動中にメインボタンを押すと、さらに約３分 30 秒間、認証 Key 操作が無効になるため、操作をせずにお待ちください。

■簡単施錠機能

リーダーユニットの「メインボタン」を押すだけで施錠できる機能です。

●錠前が解錠されているとき、認証 Key を使用せずに施錠することができます。



●作動条件：

・機能設定で簡単施錠が「ON」のとき

●非作動条件：

・扉が開いているとき（開閉センサー（オプション）接続時のみ）
・いたずら防止機能が作動中のとき

お知らせ

●扉が閉まった事を認識するのに、約１～２秒かかる場合があります。

・認識前に操作を行うと、扉開と判断してエラー表示を行う場合があります。その場合は、約１～２秒待ってから操作してください。

■2ロックセット施錠連動機能（オプション）

2ロックセットで解錠状態（上側、下側）のとき、上側サムターンユニットのサムターン（室外側からはメカニカルキー）で手動施錠すると、下側サムターンユニットが自動で施錠する機能です。

●2ロックセットでは、上側操作で常に連動して作動し、ON/OFFの設定はできません。

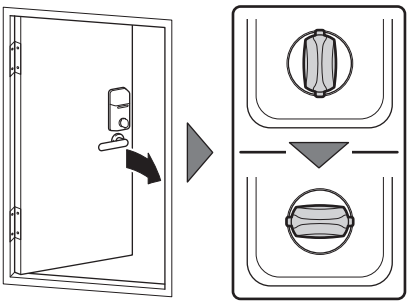
△お知らせ

●先に下側サムターンユニットを手動施錠した場合は、上側サムターンユニットは自動で施錠しません。これは、小さなお子様が誤って下側サムターンユニットを施錠してしまった場合の閉じ込めを防止するためです。

■自動施錠機能
（オプション / 開閉センサー設置時）

開閉センサーを取り付けることにより、退室時などで扉を閉めると、施錠動作を自動で行うことができる機能です。

●施錠までの時間を約1～9秒で設定できます。



●作動条件：

- 機能設定で自動施錠が「ON」のとき
- 詳しくは別冊の開閉センサー取付取扱説明書をご参照ください。

❗お願い

●使用環境（電波状況）により、時間が遅れたり作動しない場合があります。

- 設定時間から最大10秒程度の遅延が発生する場合がありますので、自動施錠機能設定時は、必ずお客さまの責任で扉が正しく施錠されていることを確認してください。

●錠本体がSX（LX型）の場合は、開閉センサーを取り付けることができないため、自動施錠機能は設定できません。

■施錠復帰機能
（オプション / 開閉センサー設置時）

開閉センサーを取り付けることにより、扉が閉まっているときに、解錠状態が一定時間（約30秒）続くと、自動で施錠する機能です。

●作動条件：

- 機能設定で自動施錠が「ON」のとき（施錠復帰機能単独での設定はできません）

■防犯セット機能
（オプション / 別途契約必要）

防犯セット接続専用コネクタを使用して警備機器（無電圧c接点）に接続することができます。

●警備セット出力を接続すると、警備機器のシステムをセット、および解除することができます。

●電池切れ警告出力を接続することで、サムターンユニットの電池残量が少なくなると警備機器に通知することができます。

●各警備機器について詳しくは、警備機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

❗お願い

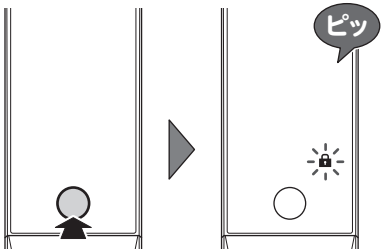
●防犯セットコネクタがご使用、および備え付けの警備機器に取り付けが可能かを必ずご確認ください。

・取り付けの可否についてご不明な場合は、ご購入の販売店にご相談ください。備え付けの場合は、建物の管理責任者、管理会社へご確認ください。

●作動条件：

・機能設定で防犯セットが「ON」のとき

・**「メインボタン」**を押し続けると「ピッ」とブザーが鳴り、施錠マークが約 1 秒間点灯して起動します。施錠操作を行うと、警備信号出力が「ON」になります。



🔔お知らせ

●電気的な解錠操作を行うと、警備信号出力が「OFF」になります。

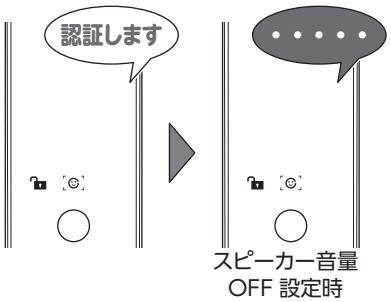
●電池切れや非常時など、メカニカルキーや、手動でサムターンを回して解錠操作を行った場合、警備信号出力は「OFF」になりませんのでご注意ください。

■スピーカー音量調整機能

リーダーユニットから流れる音声ガイダンスのスピーカー音量を調整する機能です。

●スピーカー音を OFF に設定することもできます。

●スピーカー音量を OFF に設定していても、顔 Key 登録時、エラー発生時、警告の音声ガイダンスは OFF にできません。



●作動条件：

・機能設定のスピーカー音量調整で音量を設定

🔔お知らせ

■顔認証の音声ガイダンスについて

●スピーカー音量を OFF に設定しているときに、顔認証を行うと、音声ガイダンスが OFF になります。ただし、顔 Key 登録・抹消のガイダンスは OFF にできません。

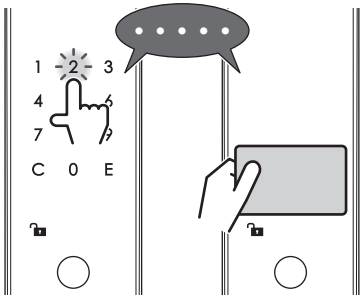
（**顔 Key で解錠する▶ 38ページ**）
（**顔 Key で施錠する▶ 39ページ**）

■ブザー音量調整機能

認証操作時にリーダーユニットからお知らせするブザーの音量を調整する機能です。

●ブザー音をOFFに設定することもできます。

●ブザー音をOFFに設定していても、エラー発生時や警告のブザーはOFFにできません。



●作動条件：

- 機能設定のブザー音量調整で音量を設定

各権限の認証 Key の種類

本製品で使用できる認証 Key には、各権限に分けられた次の種類があります。

認証 Key		最大登録数		暗証番号桁数	内容
権限（主な使用者）	種類	ユーザーモード	管理者モード		
管理者用（オーナー）	ID-Key	—	10 枚	—	管理者が保持・使用します。 緊急時などに使用し、入居中、空室中いずれの場合でも施解錠できます。他権限の認証 Key 登録の前に管理者用認証 Key の登録を行う必要があります。管理者用認証 Key の追加登録には登録済みの管理者用認証 Key が必要になります。 この認証 Key はユーザー用認証 Key の登録、および抹消にユーザー用認証 Key の代わりとして使用することができます。
	顔 Key	—	10 件	—	
	暗証番号	—	1 件	4～15 桁	
ユーザー用（居住者、施設利用者）	ID-Key	70 枚	70 枚	—	居住者、施設利用者が保持・使用します。 入居中の施解錠を行うことができます。 ユーザー用認証 Key の登録、および抹消に登録済みのユーザー用認証 Key、または管理者用認証 Key のいずれかが必要になります。
	顔 Key	70 件	70 件	—	
	暗証番号	1 件	1 件	4～15 桁	
空室用（第三業者など）	ID-Key	—	20 枚	—	不動産会社や管理会社などが使用します。 空室中（居住者なし）の施解錠を行うことができます。入居中（居住者あり）の状態になり、ユーザ用認証 Key が登録されると、この認証 Key は使用できなくなります。 また、シャットアウト操作を行うと、登録していた空室用認証 Key が使用できるようになります。
	顔 Key	—	20 件	—	
	暗証番号	—	10 件	4～15 桁	

お知らせ

- 認証 Key はセキュリティの高い順に ID-Key ＞顔 Key ＞暗証番号となります。
- 暗証番号から顔 Key または ID-Key の登録や、顔 Key から ID-Key の登録は、低いセキュリティから高いセキュリティの登録となるためできません。
- セキュリティの低い認証 Key を先に登録すると、その認証 Key を抹消するまでセキュリティの高い認証 Key の登録が行えなくなります。
  - 顔 Key を先に登録すると、その顔 Key を抹消するまで ID-Key の登録が行えなくなります。
  - 暗証番号を先に登録すると、その暗証番号を抹消するまで ID-Key および顔 Key の登録が行えなくなります。

各権限による部屋の状態について

各種認証 Key（ID-Key、顔 Key、暗証番号）の登録状態により、次のような部屋の状態になります。

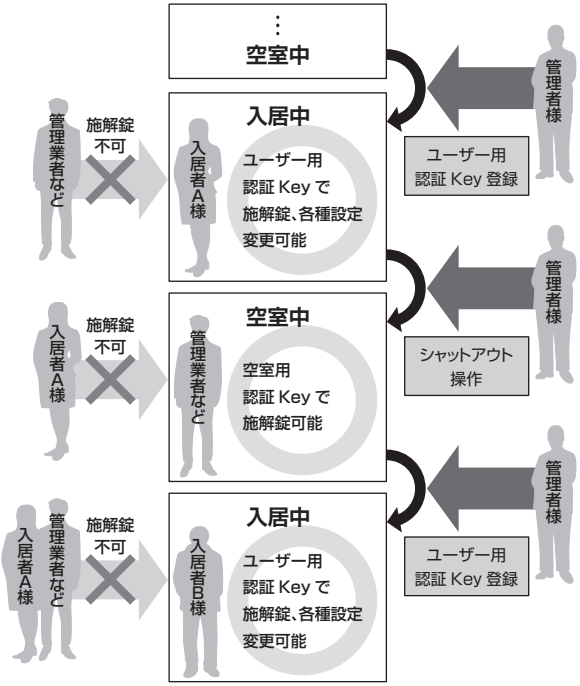
●空室中：ユーザー用認証 Key を登録するまで、この状態です。

●入居中：ユーザー用認証 Key を登録すると、この状態です。

●入居中→空室中：シャットアウト操作を行った時のみ、変化します。（空室用 Key の有無に関わらず、入居中⇔空室中は変化します）

運用モード	登録する認証 Key	部屋の状態	
		入居中	空室中
管理者モード	管理者用認証 Key	登録の有無によって部屋の状態は変化しない	
	空室用認証 Key		
	ユーザー用認証 Key	いずれか一つ登録後（その後の削除含む）	シャットアウト操作後
ユーザーモード	ユーザー用認証 Key	いずれか一つ登録後（その後の削除含む）	シャットアウト操作後

管理者モードでの運用例



① 入居時（入居者 A 様）
管理者モードで管理者様がユーザー用認証 Key を登録すると、部屋の状態が「入居中」になります。
「入居中」は、すべての空室用認証 Key での施解錠ができなくなります。また、入居者様は管理者様の設定した範囲内で、ユーザー用認証 Key を用いて各種設定を行うことができます。

② 退去時
退去時に管理者様がシャットアウト操作を行うと、部屋の状態が「空室中」になります。
すべてのユーザー用認証 Key が抹消され、元入居者様のユーザー用認証 Key では施解錠ができなくなります。
新たにユーザー用認証 Key を登録するまで、管理業者や清掃業者は空室用認証 Key で施解錠することができます。

③ 入居時（入居者 B 様）
管理者様が新たにユーザー用認証 Key を登録すると、①と同様に部屋の状態が「入居中」になります。
「入居中」は、すべての空室用認証 Key での施解錠ができなくなります。また、元入居者様のユーザー用認証 Key も②で抹消されているため、それまでの入居者様も施解錠を行うことはできません。

4. 認証 Key の追加登録（変更）・確認・抹消

各種 ID-Key、顔 Key、暗証番号の追加登録（変更）操作、抹消操作および、顔 Key の確認操作について説明します。

●登録（変更）・確認・抹消操作時に約 10 秒間操作が行われなかったときは ID-Key 認証マーク、顔認証マーク、またはテンキーが消灯します。また、操作中に**「メインボタン」**を押しても消灯します。再度、操作を行ってください。

❗お願い

■認証 Key の登録（変更）を行ったあとは

登録(変更)したID-Key、顔Key、および暗証番号が認証されることを必ず確認してください。

管理者起動について

管理者用認証 Key を登録したり、ユーザー用権限ではできない登録・変更を行うことができます。

●ユーザー用権限に一定の機能設定を許可したり、制限をかけたりすることができます。

●各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）すべての認証 Key の登録・抹消を行うことができます。

●管理者用認証 Key を登録すると、管理者起動による登録（変更）、設定変更時には管理者認証が必要になります。

- **「メインボタン」**を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 認証 Key はセキュリティの高い順に ID-Key ＞顔 Key ＞暗証番号となります。
- 暗証番号から顔 Key または ID-Key の登録や、顔 Key から ID-Key の登録は、セキュリティが「低」＜「高」となるためできません。

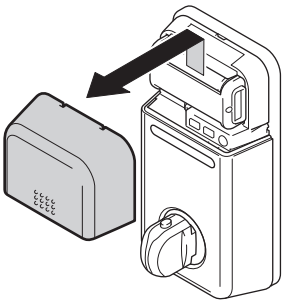
認証方式の切り替え可否および管理者認証可否の詳細については「管理者起動中の管理者認証について」をご参照ください。

（管理者起動中の管理者認証について▶ 57ページ）

登録（変更）・確認・抹消を行う前の準備

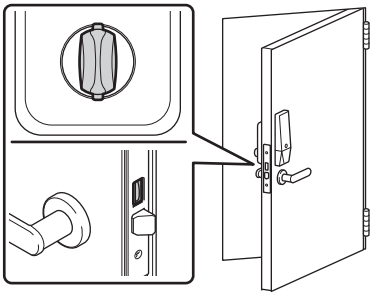
1 電池カバーを取り外す

- 操作を行う前に、サムターンユニットの電池カバーを取り外してください。
- 上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



2 錠前を解錠状態にする

- サムターンを操作（縦）して解錠状態にしてください。
- 室内外側から操作できるように扉を開いた状態にしてください。



お知らせ

●ここでの登録方法は追加登録での操作になります。

- 新規での登録方法については「ユーザー用認証 Key の新規登録」または「管理者用認証 Key の新規登録」をご参照ください。

（**ユーザー用認証 Key の新規登録 ▶ 28ページ**）
（**管理者用認証 Key の新規登録 ▶ 56ページ**）

■**登録（変更）・抹消時のエラー表示**

登録（変更）・抹消時に正しい操作が行われなかった場合、ID-Key 認証マーク、顔認証マーク、またはテンキーが消灯し、5 回のブザーと解錠マーク点滅でエラー表示します。

お願い

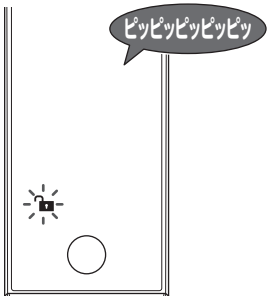
●暗証番号を忘れないようにしてください。

- 認証 Key 登録を暗証番号のみにしているときは、解錠できなくなりますのでメモを取るなどして忘れないようにしてください。

●エラー操作の例

- 暗証番号入力が 1 回目と確認時の 2 回目で一致しないとき

●エラー表示：



ID-Key の登録

管理者用権限およびユーザー用権限それぞれの権限による ID-Key の登録方法について説明します。

■管理者用権限による ID-Key の登録

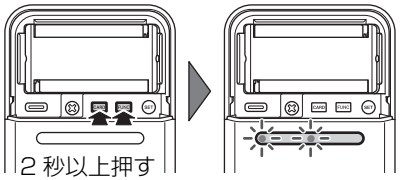
各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）の ID-Key を登録することができます。

●管理者モードで登録することができます。ユーザーモードでは登録できません。
（**運用モードについて▶ 15ページ**）

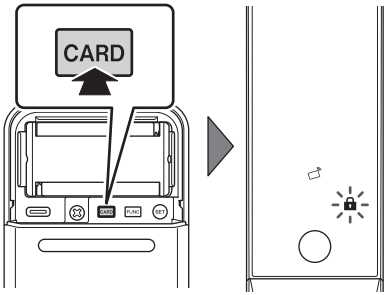
●管理者用ID-Keyが登録されていないときの登録方法は「管理者用認証 Key の新規登録」をご参照ください。
（**管理者用認証 Key の新規登録 ▶ 56ページ**）

●管理者用ID-Keyが登録されていないときは、空室用ID-Keyを登録できません。

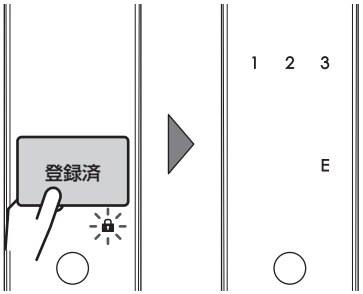
1 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンと**「FUNC」**ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する
- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



2 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンを押す
- リーダーユニットの ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



3 管理者登録したID-KeyをID-Key認証マークにかざし、管理者認証する
- 管理者認証されると、テンキー**「1」「2」「3」**が点灯します。



4 テンキーの「1」、「2」、「3」のいずれかを押し、「E」で決定する

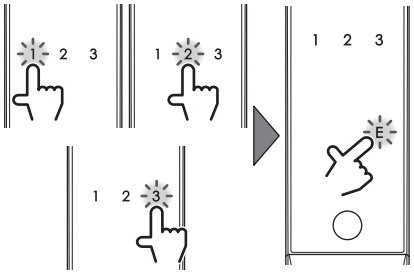
- 起動時に現在設定されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー「1」：ユーザー用

  テンキー「2」：管理者用

  テンキー「3」：空室用

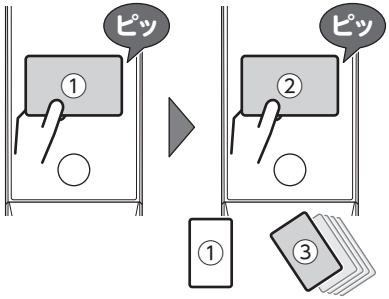
- 選択した番号が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯します。



1 ～ 3 を選択

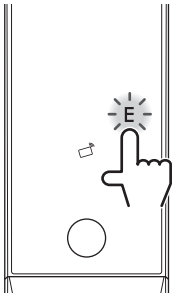
5 登録されていないID-KeyをID-Key認証マークにかざす

- 登録する ID-Key が複数ある場合は、続けてかざしてください。



6 テンキーの「E」を押して登録完了

- 登録したい数だけ ID-Key をかざしたら、「E」を押して登録完了です。



■ユーザー用権限による ID-Key の登録

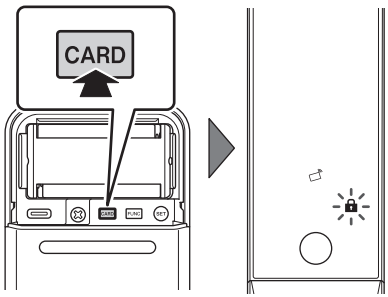
ユーザー用権限の ID-Key を登録することができます。

●ID-Key 登録を行うには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）

●管理者制限されている場合にID-Keyの登録を行うには、管理者起動が必要になります。

1 サムターンユニットの「CARD」ボタンを押す

- リーダーユニットのID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。

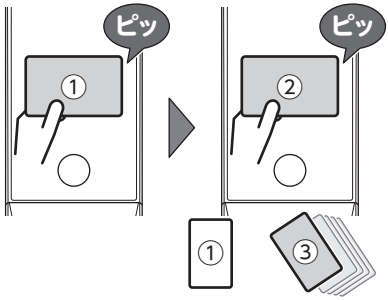


2 登録済みのID-KeyをID-Key認証マークにかざし、認証する

- ユーザー用 ID-Key が登録済みでも、管理者登録した ID-Key で認証することができます。

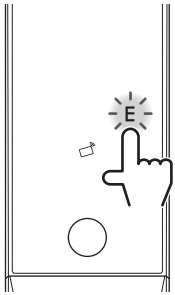
3 登録されていないID-KeyをID-Key認証マークにかざす

- 登録する ID-Key が複数ある場合は、続けてかざしてください。



4 テンキーの**「E」**を押して登録完了

- 登録したい数だけ ID-Key をかざしたら、**「E」**を押して登録完了です。



顔 Key の登録

管理者用権限およびユーザー用権限それぞれの権限による顔Keyの登録方法について説明します。

●顔 Key の登録方法は「ID-Key 紐づけ登録」と「顔だけ登録」があります。

お知らせ

●顔 Key を先に登録すると、その顔 Key を抹消するまで ID-Key の登録が行えなくなります。

- 認証 Key はセキュリティの高い順に ID-Key ＞顔 Key ＞暗証番号となります。
- 顔Key からID-Keyの登録は、低いセキュリティから高いセキュリティの登録となるためできません。（ID-Key から顔 Key の登録は可能です）

（**顔 Key の確認・抹消▶ 95ページ**）

■登録番号とは

顔 Key の登録完了時に、各顔 Key に割り振られる番号のことです。

登録が完了した際に、登録番号のテンキーが点滅します。

■「ID-Key 紐づけ登録」について

ID-Keyと顔Keyを紐づけて登録します。ID-Key と紐づけることによりカードのような形あるものとして顔 Key を管理することができます。

●ID-Key と顔 Key を組み合わせて使用する場合に適した登録方法です。

●よりセキュリティの高い AND 認証の ID-Key 認証 & 顔認証を利用する場合、この方法で顔 Key を登録する必要があります。

●抹消の際は、登録番号の確認や入力が不要で、ID-Key をかざすだけで簡単に抹消することができます。

△お知らせ

- ID-Key と顔 Key が同じ権限の場合のみ、紐づけ登録することができます。
- ID-Key 紐づけ登録を行っても、認証時は顔 Key だけで施解錠することができます。
- 登録（再登録）、抹消の際には、ID-Key を照合して所有者を特定し、操作を行います。
- 一つの顔 Key に紐づけできる ID-Key は 1 枚のみです。最後に紐づけ登録した ID-Key が有効となり、以前の ID-Key との紐づけは解除されます。
- 本操作では、ID-Key を新規に登録することはできません。ID-Key は事前に登録しておく必要があります。
- 登録件数が上限に達している場合は、登録ができません。紐づける顔 Key を一旦削除してから登録してください。

■「顔だけ登録」について

顔 Key を単独で登録します。

- 簡単に顔 Key を登録したい場合や、ID-Keyを利用しない場合に適した登録方法です。

△お知らせ

- 抹消の際には、顔 Key の登録番号を入力し、操作を行う必要があります。
- 顔 Key の登録番号が分からない場合は、顔 Key を照合して登録番号を確認する必要があります。

（**顔 Key の確認・抹消▶ 95ページ**）

- 「顔だけ登録」した顔 Key は、あとから「ID-Key 紐づけ登録」することもできます。

■管理者用権限による顔 Key の登録（ID-Key 紐づけ登録）

各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）の顔 Key を登録および変更することができます。

- 管理者モードで登録することができます。ユーザーモードでは登録することができません。

（**運用モードについて▶ 15ページ**）

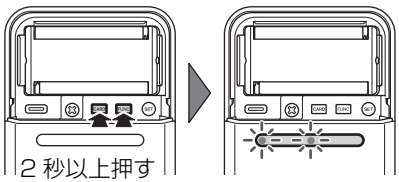
- ID-Keyと顔Keyが同じ権限の場合のみ、紐づけ登録することができます。
- 管理者用認証 Key が登録されていないときは、次を参照して、登録を行ってください。

（**管理者用認証 Key の新規登録▶ 56ページ**）

- 管理者用 ID-Key または顔 Key が登録されていないときは、空室用顔 Key を登録できません。

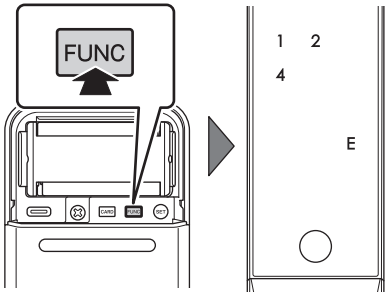
1 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンと**「FUNC」**ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



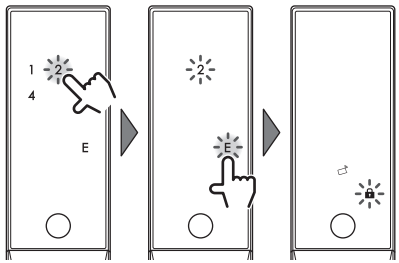
2 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」が点灯します。
- 約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



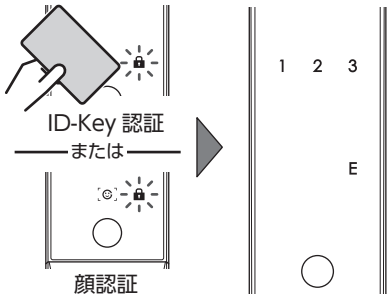
3 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



4 管理者登録したID-Key、または顔Keyのどちらかの認証 Key で管理者認証する

- 管理者認証されると、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。



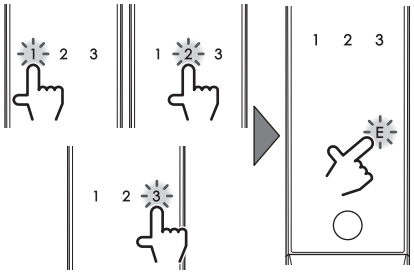
5 テンキーの「1」、「2」、「3」のいずれかを押し、「E」で決定する

- 起動時に現在選択されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー「1」：ユーザー用権限

  テンキー「2」：管理者用権限

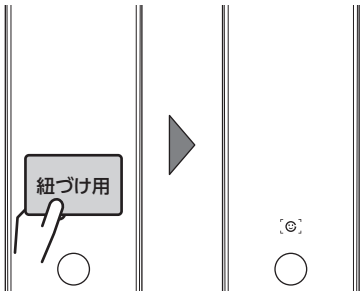
  テンキー「3」：空室用権限
- 選択した番号が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯します。



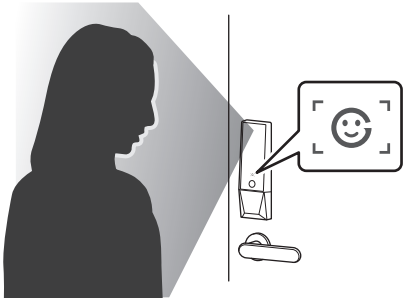
1 ～ 3 を選択

6 紐づけしたい登録済みの ID-Key を ID-Key 認証マークにかざす

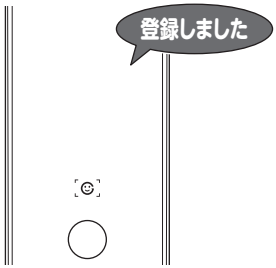
- ID-Key をかざすと、顔認証マークが点灯します。
- ID-Key と顔 Key が同じ権限の場合のみ、紐づけ登録することができます。



7 音声ガイダンスに従い顔Keyを登録する
（**顔の認識について▶ 19ページ**）



・「登録しました。」の音声ガイダンスが流れたら登録完了です。



お知らせ

■登録済みの顔 Key で ID-Key 紐づけ登録する場合

●登録完了時に「登録しました。」の音声ガイダンスは流れません。登録済み顔 Key の認証後は、施錠マークが点灯し、「ピーッ」という登録完了確認ブザーが鳴ります。

・「登録できませんでした。最初からやり直してください。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。

・「登録件数がオーバーしています。これ以上登録できません。」の音声ガイダンスが流れた場合、登録件数が上限に達しているため、登録することができません。紐づける顔 Key を一旦削除してから登録してください。

8 テンキーの「E」を押す

・ 登録番号が点滅します。「E」を押して完了です。

■管理者用権限による顔 Key の登録（顔だけ登録）

各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）の顔 Key を登録および変更することができます。

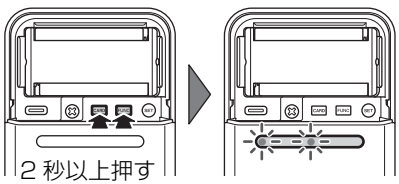
●管理者モードで登録することができます。ユーザーモードでは登録することができません。
（**運用モードについて▶ 15ページ**）

●管理者用認証 Key が登録されていないときは、次を参照して、登録を行ってください。
（**管理者用認証 Key の新規登録 ▶ 56ページ**）

●管理者用 ID-Key または顔 Key が登録されていないときは、空室用顔 Key を登録できません。

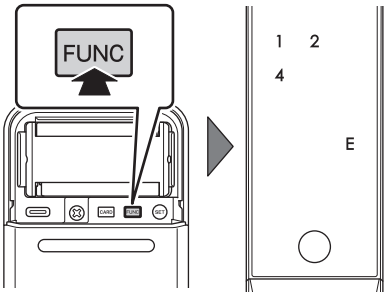
1 サムターンユニットの「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

・ 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



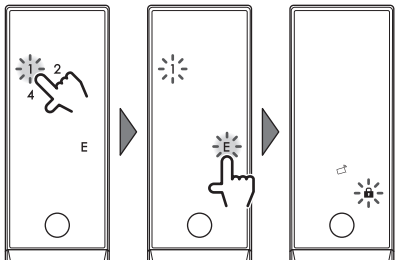
2 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」が点灯します。
- 約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



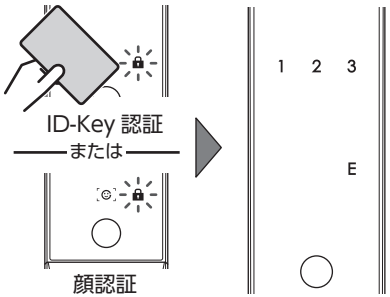
3 テンキーの「1」を押し、「E」で決定する

- 「1」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



4 管理者登録したID-Key、または顔Keyのどちらかの認証 Key で管理者認証する

- 管理者認証されると、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。



5 テンキーの「1」、「2」、「3」のいずれかを押し、「E」で決定する

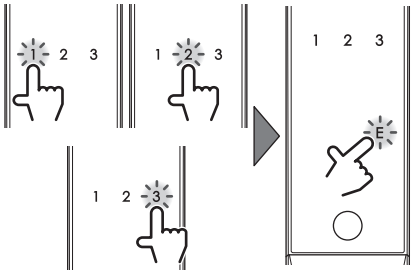
- 起動時に現在選択されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー「1」：ユーザー用権限

  テンキー「2」：管理者用権限

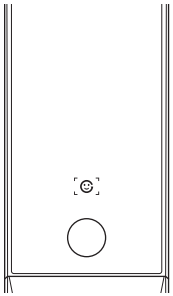
  テンキー「3」：空室用権限

- 選択した番号が点滅します。「E」で決定します。

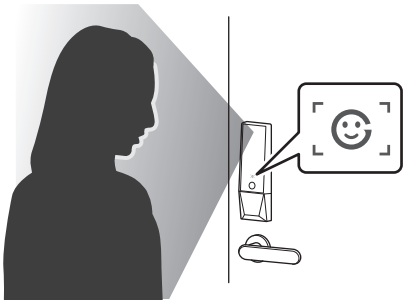


1 ～ 3 を選択

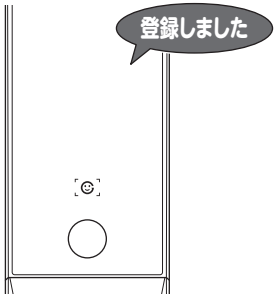
- 「E」で決定後、顔認証マークが点灯します。



6 音声ガイダンスに従い顔 Key を登録する
（**顔の認識について▶ 19ページ**）



- 「登録しました。」の音声ガイダンスが流れたら登録完了です。



- 「登録できませんでした。最初からやり直してください。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。
- 「既に登録されています。」の音声ガイダンスが流れた場合、既に顔 Key が登録されています。
- 「登録件数がオーバーしています。これ以上登録できません。」の音声ガイダンスが流れた場合、登録件数が上限に達しているため、登録することができません。

7 テンキーの**「E」**を押す

- 登録番号が点滅します。**「E」**を押して完了です。

■ユーザー用権限による顔 Key の登録（ID-Key 紐づけ登録）

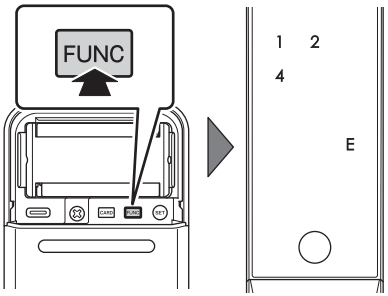
ユーザー用権限の顔Keyを登録することができます。

●顔 Key 登録を行うには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。
（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）

●管理者制限されている場合に顔 Key の登録を行うには、管理者起動が必要になります。

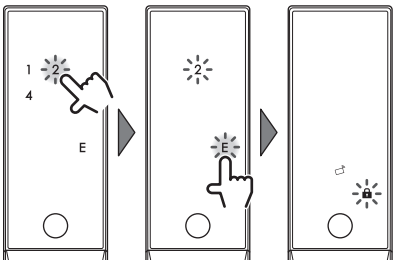
1 サムターンユニットの**「FUNC」**ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー**「1」「2」「4」**が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



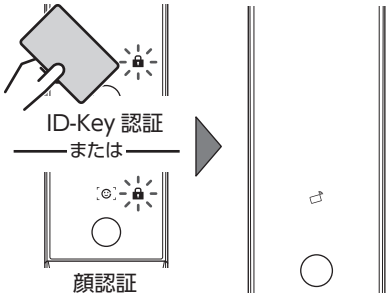
2 テンキーの**「2」**を押し、**「E」**で決定する

- **「2」**が点滅します。**「E」**で決定します。
- **「E」**で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



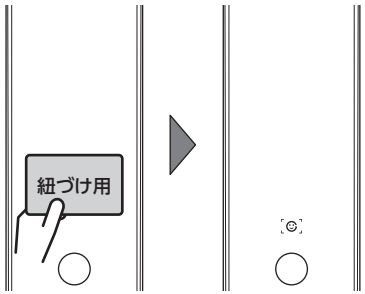
3 登録済みの ID-Key、または顔認証のどちらかで認証する

- **「メインボタン」**を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 認証されると、ID-Key 認証マークが点灯します。

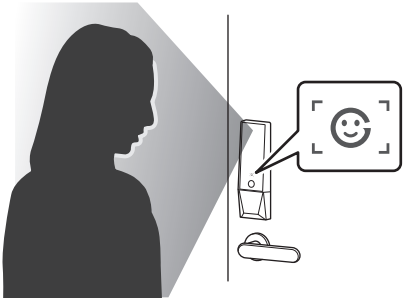


4 紐づけしたいユーザー用 ID-Key を ID-Key 認証マークにかざす

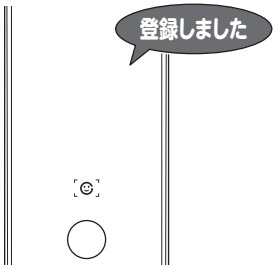
- ID-Key をかざすと、顔認証マークが点灯します。



5 音声ガイダンスに従い顔Keyを登録する（**顔の認識について▶ 19ページ**）



- 「登録しました。」の音声ガイダンスが流れたら登録完了です。



お知らせ

■**登録済みのユーザー用顔 Key で ID-Key 紐づけ登録する場合**

●登録完了時に「登録しました。」の音声ガイダンスは流れません。登録済み顔 Key の認証後は、施錠マークが点灯し、「ピーッ」という登録完了確認ブザーが鳴ります。

- 「登録できませんでした。最初からやり直してください。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。
- 「登録件数がオーバーしています。これ以上登録できません。」の音声ガイダンスが流れた場合、登録件数が上限に達しているため、登録することができません。紐づける顔 Key を一旦削除してから登録してください。

6 テンキーの**「E」**を押す

- 登録番号が点滅します。**「E」**を押して完了です。

■ユーザー用権限による顔 Key の登録（顔だけ登録）

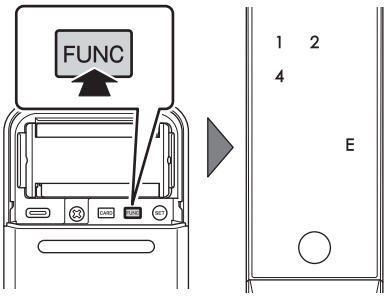
ユーザー用権限の顔Keyを登録することができます。

●顔 Key 登録を行うには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。
（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）

●管理者制限されている場合に顔 Key の登録を行うには、管理者起動が必要になります。

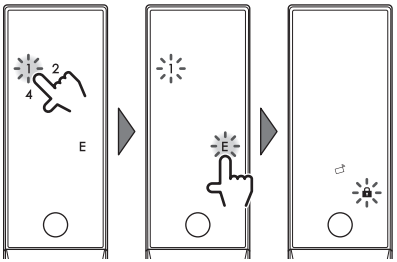
1 サムターンユニットの**「FUNC」**ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー**「1」「2」「4」**が点灯します。
- 約10秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



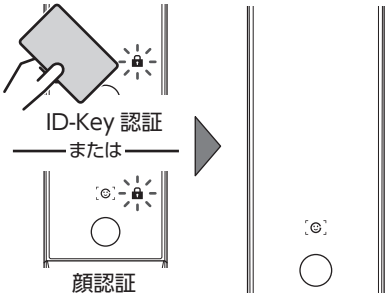
2 テンキーの**「1」**を押し、**「E」**で決定する

- **「1」**が点滅します。**「E」**で決定します。
- **「E」**で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。

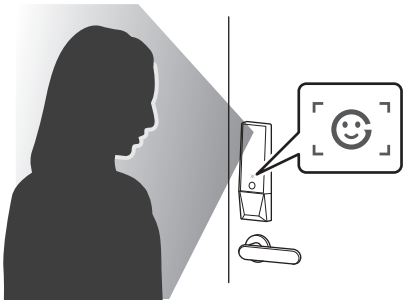


3 登録済みのID-Key、または顔Keyのどちらかで認証する

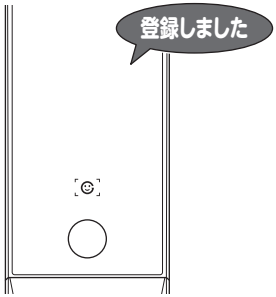
- 認証されると、顔認証マークが点灯します。



4 音声ガイダンスに従い顔 Key を登録する
（**顔の認識について▶ 19ページ**）



- 「登録しました。」の音声ガイダンスが流れたら登録完了です。



- 「登録できませんでした。最初からやり直してください。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。
- 「既に登録されています。」の音声ガイダンスが流れた場合、既に顔 Key が登録されています。
- 「登録件数がオーバーしています。これ以上登録できません。」の音声ガイダンスが流れた場合、登録件数が上限に達しているため、登録することができません。

5 テンキーの**「E」**を押す

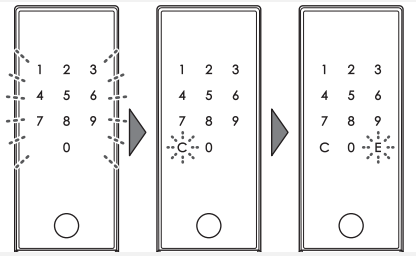
- 登録番号が点滅します。**「E」**を押して完了です。

暗証番号の登録（変更）

お知らせ

■**暗証番号登録（変更）中のテンキー表示**

- 未入力時はテンキー**「0 ～ 9」**が点灯します。
- 1 ～ 3 桁まで入力すると、**「C」**が点灯します。
- 4 ～ 15 桁まで入力すると、**「E」**が点灯します。
- 16桁目からテンキーの入力は受け付けません。



■管理者用権限による暗証番号の登録（変更）

各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）の暗証番号を登録および変更することができます。

●管理者モードで変更を行います。

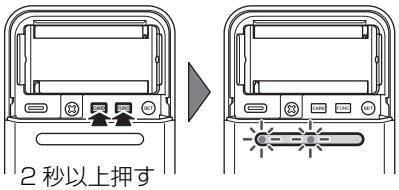
ユーザーモードでは登録、および変更はできません。

● 管理者用認証 Key が登録されていないときの登録方法は「管理者用認証 Key の新規登録」をご参照ください。
（**管理者用認証 Key の新規登録 ▶ 56ページ**）

●管理者用認証 Key が登録されていないときは、空室用暗証番号を登録できません。

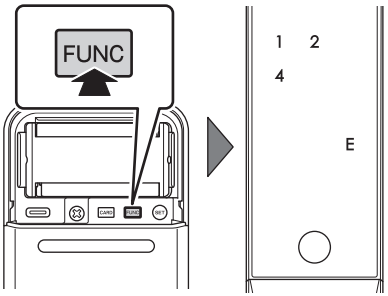
1 サムターンユニットの「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



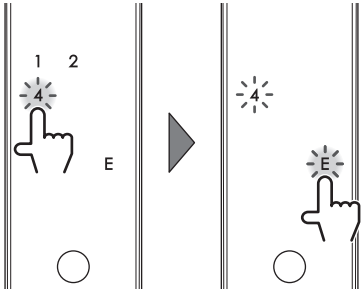
2 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



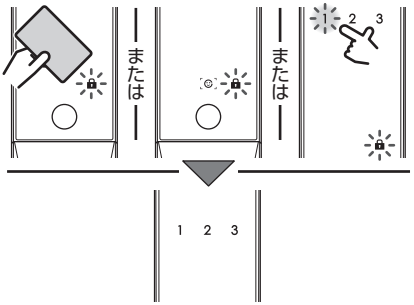
3 テンキーの「4」を押し、「E」で決定する

- 「4」が点滅します。「E」で決定します。



4 管理者登録した ID-Key、顔 Key、暗証番号のいずれかの認証 Key で管理者認証する

- 施錠マークが点滅します。管理者認証してください。
- 管理者認証されると、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。



5 テンキーの「1」、「2」、「3」のいずれかを押し、「E」で決定する

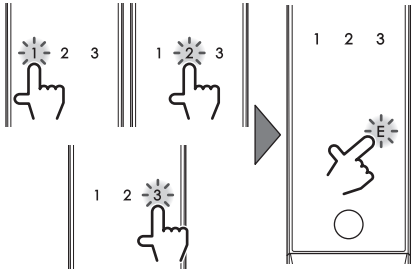
- 起動時に現在設定されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー「1」：ユーザー用権限

  テンキー「2」：管理者用権限

  テンキー「3」：空室用権限

- 選択した番号が点滅します。「E」で決定します。



1 ～ 3 を選択

6 保存先の番号を選択し、「E」で決定する

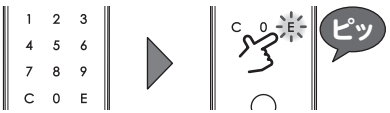
- 選択した各権限に合わせてテンキーが点灯します。

  テンキー「1」:
  管理者用とユーザー用は 1 件のみ登録できます。

  テンキー「0 ～ 9」:
  空室用は 10 件登録できます。
  保存先を「0 ～ 9」で選択します。

- 選択した番号が点滅します。「E」で決定します。

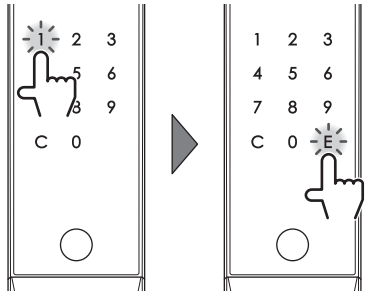
ユーザー用 / 管理者用



空室用

7 4～15桁で新しい暗証番号を入力し、「E」で決定する

- 入力中の暗証番号を変更したいときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
  (例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す)



8 登録する暗証番号を再入力し、「E」で決定する

- 再入力中に暗証番号を間違えたときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
  (例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す)
- 再度、登録する暗証番号を入力し、「E」を押して登録完了です。

■ユーザー用権限による暗証番号の登録（変更）

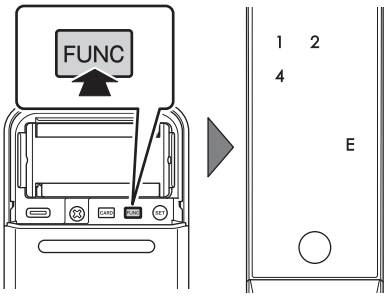
ユーザー用権限の暗証番号を登録および変更することができます。

●暗証番号登録（変更）を行うには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。
（各機能の設定▶ 66ページ）

●管理者制限されている場合に暗証番号の登録（変更）を行うには、管理者起動が必要になります。

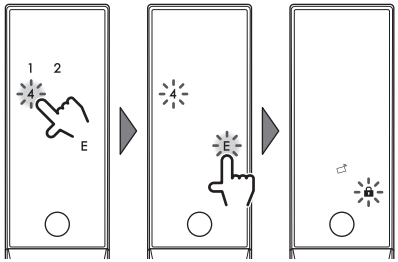
1 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



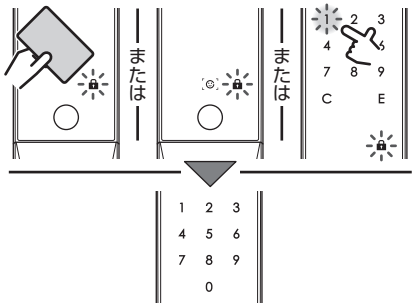
2 テンキーの「4」を押し、「E」で決定する

- 「4」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



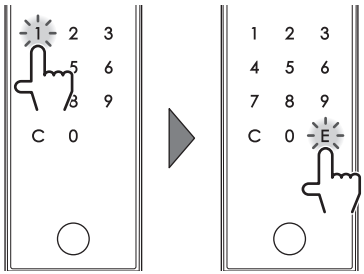
3 登録済みの ID-Key、顔 Key、暗証番号のいずれかの認証 Key で認証する

- 「メインボタン」を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 認証されると、テンキーが点灯します。



4 4～15桁で新しい暗証番号を入力し、「E」で決定する

- 入力中の暗証番号を変更したいときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
（例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す）



5 登録する暗証番号を再入力し、「E」で決定する

- 再入力中に暗証番号を間違えたときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の暗証番号は一つ前の桁に戻ります。
（例：3 桁目をキャンセルしたい場合は 4 桁目入力待ち中に「C」を押す）
- 再度、登録する暗証番号を入力し、「E」を押して登録完了です。

ID-Key の抹消

■ID-Key の抹消

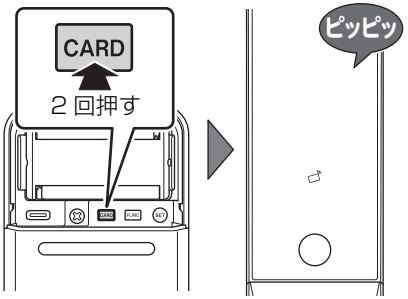
登録されている ID-Key を個別で抹消することができます。

●登録されている管理者用ID-Keyが最後の場合は、抹消することができません。

●最後の管理者用ID-Keyを除くすべてのID-Key を抹消することができます。
（**認証 Key の全抹消▶ 107ページ**）

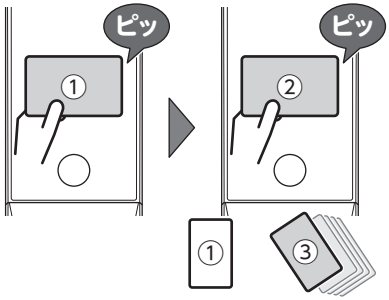
1 サムターンユニットの「CARD」ボタンを 2 回押す

- リーダーユニットの ID-Key 認証マークが点灯します。



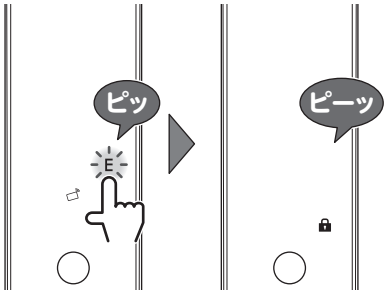
2 抹消したいID-KeyをID-Key認証マークにかざす

- 抹消する ID-Key が複数ある場合は、続けてかざしてください。



3 テンキーの**「E」**を押して抹消完了

- 抹消したい数だけ ID-Key をかざしたら、**「E」**を押して抹消完了です。
- 「ピーッ」という抹消完了確認ブザーが鳴ります。



顔 Key の確認・抹消

管理者用権限およびユーザー用権限それぞれの権限による顔Keyの確認と抹消方法について説明します。

❗お願い

■顔 Key の抹消中に電池が切れた場合は？

●顔 Key が完全に抹消されず、顔認証が正常に完了しない可能性があります。十分に電池がある状態で再度、顔 Key の抹消操作を行ってください。

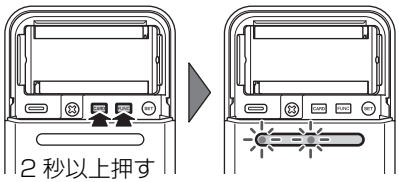
■管理者用権限による顔 Key の登録番号確認

各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）の顔 Key の登録番号を確認することができます。

●管理者モードで確認することができます。ユーザーモードでは確認することができません。
（**運用モードについて▶ 15ページ**）

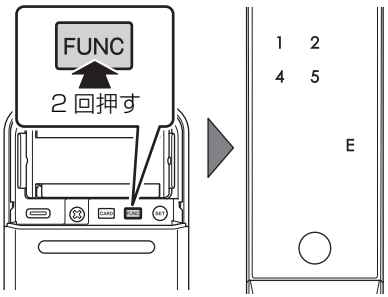
1 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンと**「FUNC」**ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



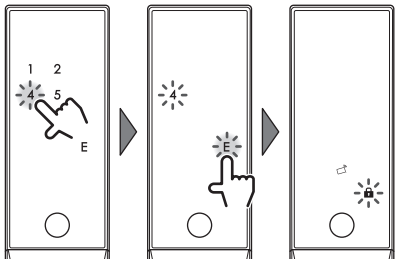
2 サムターンユニットの**「FUNC」**ボタンを 2 回押す

- リーダーユニットのテンキー**「1」「2」「4」「5」**が点灯します。
- 管理者制限されている場合は**「4」「5」**のみが点灯します。
（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



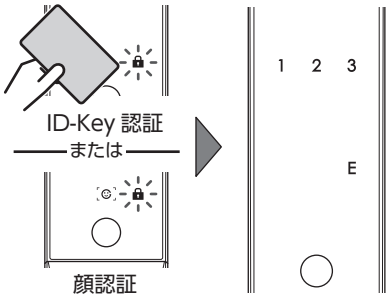
3 テンキーの「4」を押し、「E」で決定する

- 「4」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



4 管理者登録したID-Key、または顔Keyのどちらかの認証 Key で管理者認証する

- 「**メインボタン**」を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 管理者認証されると、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。



5 テンキーの「1」、「2」、「3」のいずれかを押し、「E」で決定する

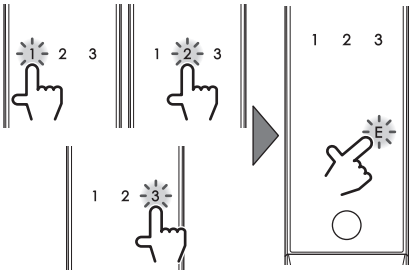
- 起動時に現在選択されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー「1」：ユーザー用権限

  テンキー「2」：管理者用権限

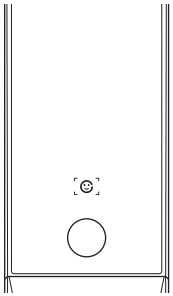
  テンキー「3」：空室用権限

- 確認したい権限の番号を押します。
- 選択した番号が点滅します。「E」で決定します。



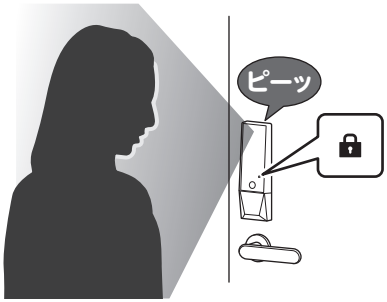
1 ～ 3 を選択

- 「E」で決定後、顔認証マークが点灯し、「認証します。」と音声ガイダンスが流れます。



6 顔認証マークに顔を向ける

- 顔認証されると「ピーッ」とブザーが鳴り、顔認証マークが消灯し、施錠マークが点灯します。



（**顔の認識方法▶ 20ページ**）

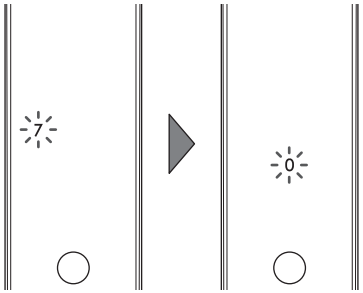
- 「認証できませんでした。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。
- 「登録されていません。」の音声ガイダンスが流れた場合、顔 Key が登録されていません。

7 登録番号が表示される

- 登録番号が点滅します。「E」を押して完了です。

  表示例：登録番号が 70 の場合

  「7」⇒「0」の順に点滅します。



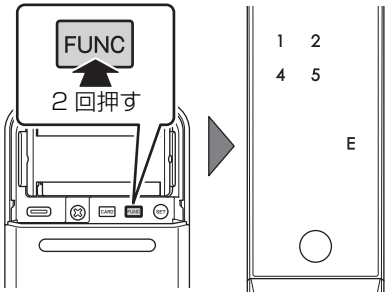
■ユーザー用権限による顔 Key の登録番号確認

ユーザー用権限の顔Keyの登録番号を確認することができます。

1 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを 2 回押す

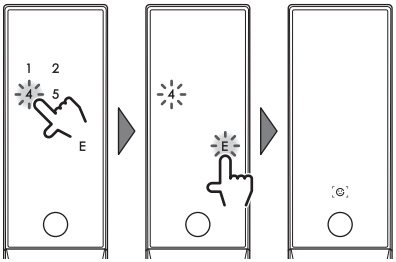
- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」「5」が点灯します。
- 管理者制限されている場合は「4」「5」のみが点灯します。

  （**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



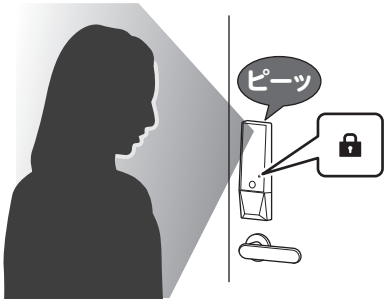
2 テンキーの「4」を押し、「E」で決定する

- 「4」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、顔認証マークが点灯し、「認証します。」と音声ガイダンスが流れます。



3 顔認証マークに顔を向ける

- 顔認証されると「ピーッ」とブザーが鳴り、顔認証マークが消灯し、施錠マークが点灯します。



（**顔の認識方法▶ 20ページ**）

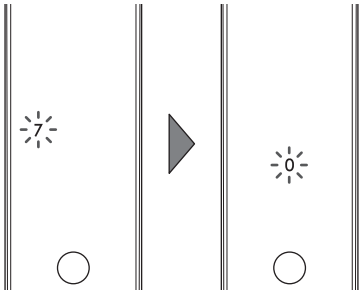
- 「認証できませんでした。」の音声ガイダンスが流れた場合、手順 1 からやり直してください。
- 「登録されていません。」の音声ガイダンスが流れた場合、顔 Key が登録されていません。

4 登録番号が表示される

- 登録番号が点滅します。「E」を押して完了です。

表示例：登録番号が 70 の場合

「7」⇒「0」の順に点滅します。



■管理者用権限による顔 Key の登録数確認

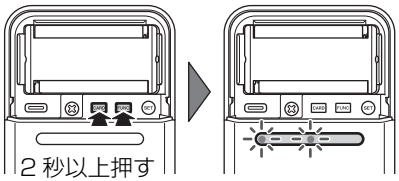
各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）の顔 Key の登録番号を確認することができます。

●管理者モードで確認することができます。ユーザーモードでは確認することができません。

（**運用モードについて▶ 15ページ**）

1 サムターンユニットの「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。

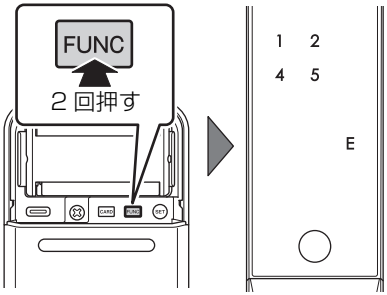


2 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを 2 回押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」「5」が点灯します。
- 管理者制限されている場合は「4」「5」のみが点灯します。

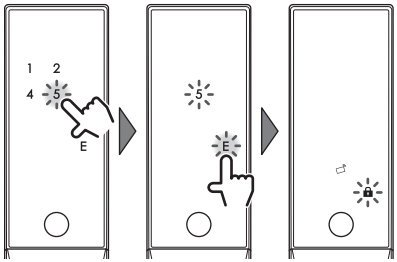
（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）

- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



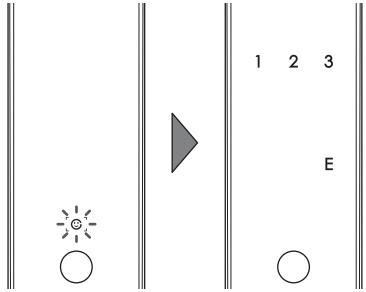
3 テンキーの「5」を押し、「E」で決定する

- 「5」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



4 管理者登録したID-Key、または顔Keyのどちらかの認証 Key で管理者認証する

- **「メインボタン」**を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 管理者認証されると、顔認証マークが点滅し、しばらくするとテンキー**「1」「2」「3」**が点灯します。



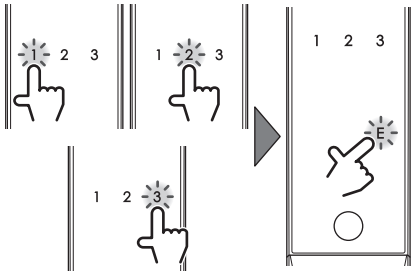
5 テンキーの**「1」**、**「2」**、**「3」**のいずれかを押し、**「E」**で決定する

- 起動時に現在選択されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー**「1」**：ユーザー用権限

  テンキー**「2」**：管理者用権限

  テンキー**「3」**：空室用権限
- 確認したい権限の番号を押します。
- 選択した番号が点滅します。**「E」**で決定します。



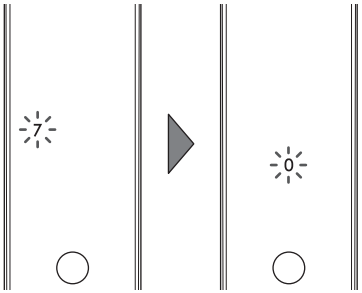
1 ～ 3 を選択

6 登録数が表示される

- 登録数が点滅します。**「E」**を押して完了です。

  表示例：登録数が 70 件の場合

  「7」⇒**「0」**の順に点滅します。

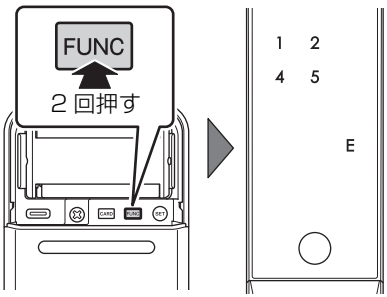


■ユーザー用権限による顔 Key の登録数確認

ユーザー用権限の顔Keyの登録数を確認することができます。

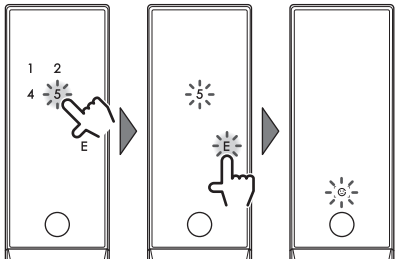
1 サムターンユニットの**「FUNC」**ボタンを 2 回押す

- リーダーユニットのテンキー**「1」「2」「4」「5」**が点灯します。
- 管理者制限されている場合は**「4」「5」**のみが点灯します。
  （各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ）
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



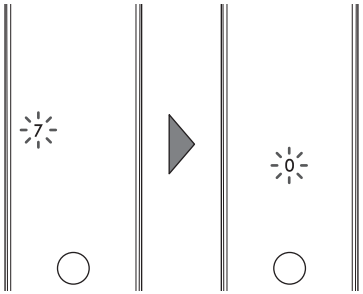
2 テンキーの「5」を押し、「E」で決定する

- 「5」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、顔認証マークが点滅します。



3 登録数が表示される

- 登録数が点滅します。「E」を押して完了です。
  表示例：登録数が 70 件の場合
  「7」⇒「0」の順に点滅します。



■管理者用権限による顔 Key の抹消（登録番号抹消）

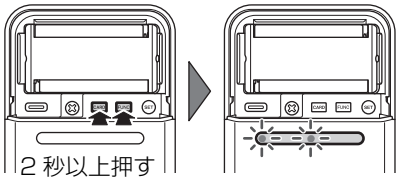
各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）の顔 Key を個別に抹消することができます。

●管理者モードで抹消することができます。ユーザーモードでは抹消することができません。

●顔 Key を抹消するには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。
（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）
（**認証 Key の全抹消▶ 107ページ**）

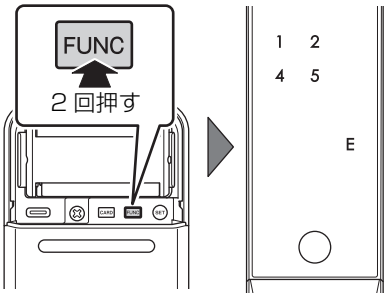
1 サムターンユニットの「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



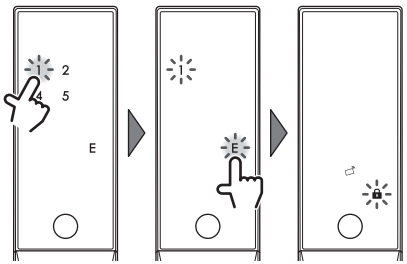
2 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを 2 回押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」「5」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



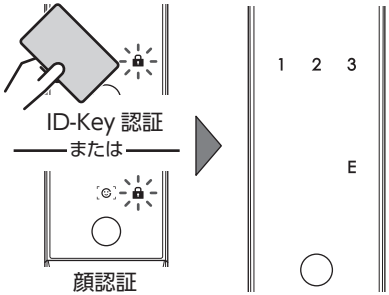
3 テンキーの「1」を押し、「E」で決定する

- 「1」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



4 管理者登録したID-Key、または顔Keyのどちらかの認証 Key で管理者認証する

- **「メインボタン」**を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 管理者認証されると、顔認証マークが点滅し、しばらくするとテンキー**「1」「2」「3」**が点灯します。



5 テンキーの**「1」**、**「2」**、**「3」**のいずれかを押し、**「E」**で決定する

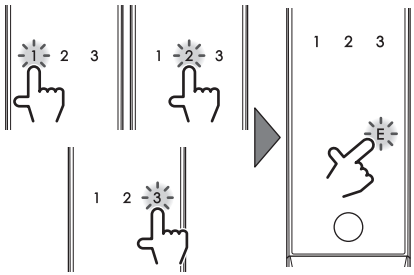
- 起動時に現在選択されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー**「1」**：ユーザー用権限

  テンキー**「2」**：管理者用権限

  テンキー**「3」**：空室用権限

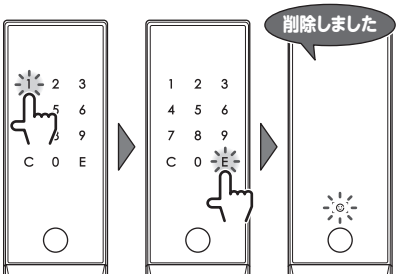
- 抹消したい権限の番号を押します。
- 選択した番号が点滅します。**「E」**で決定します。
- **「E」**で決定後、テンキーが点灯します。



1 ～ 3 を選択

6 抹消したい登録番号を入力し、**「E」**で決定する

- 入力中の登録番号を変更したいときは、**「C」**を押してください。
- **「C」**を押すと、入力中の登録番号は一つ前の桁に戻ります。
  （例：1 桁目をキャンセルしたい場合は 2 桁目入力待ち中に**「C」**を押す）
- 顔認証マークが点滅し、「削除しました」の音声ガイダンスが流れたら抹消完了です。



■管理者用権限による顔 Key の抹消（ID-Key 紐づけ抹消）

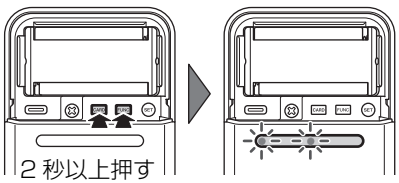
各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）の ID-Key 紐づけ登録した顔 Key を個別に抹消することができます。

●管理者モードで抹消することができます。ユーザーモードでは抹消することができません。

●顔 Key を抹消するには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。
（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）
（**認証 Key の全抹消▶ 107ページ**）

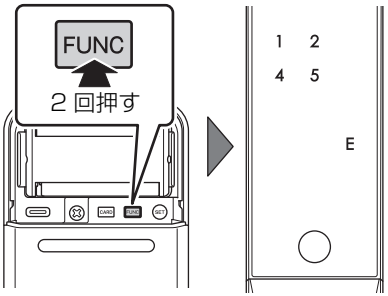
1 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンと**「FUNC」**ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



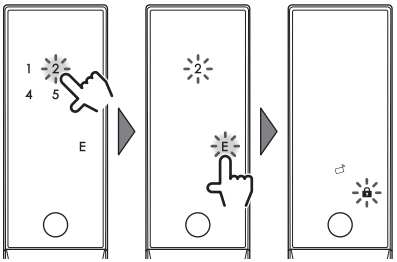
2 サムターンユニットの**「FUNC」**ボタンを 2 回押す

- リーダーユニットのテンキー**「1」「2」「4」「5」**が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



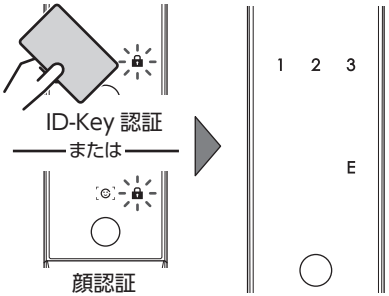
3 テンキーの**「2」**を押し、**「E」**で決定する

- **「2」**が点滅します。**「E」**で決定します。
- **「E」**で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



4 管理者登録したID-Key、または顔Keyのどちらかの認証 Key で管理者認証する

- **「メインボタン」**を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 管理者認証されると、顔認証マークが点滅し、しばらくするとテンキー**「1」「2」「3」**が点灯します。



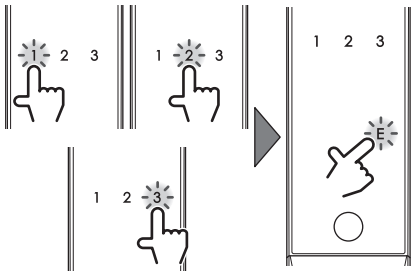
5 テンキーの「1」、「2」、「3」のいずれかを押し、「E」で決定する

- 起動時に現在選択されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー「1」：ユーザー用権限

  テンキー「2」：管理者用権限

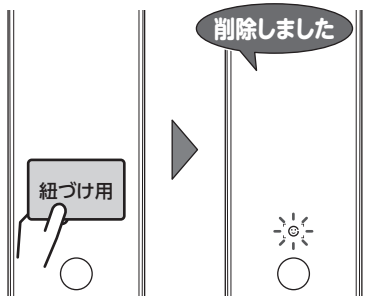
  テンキー「3」：空室用権限
- 抹消したい権限の番号を押します。
- 選択した番号が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、テンキーが点灯します。



1～3を選択

6 抹消したい顔 Key と紐づけしたID-KeyをID-Key認証マークにかざす

- 顔認証マークが点滅し、「削除しました」の音声ガイダンスが流れたら抹消完了です。



■ユーザー用権限による顔 Key の抹消（登録番号抹消）

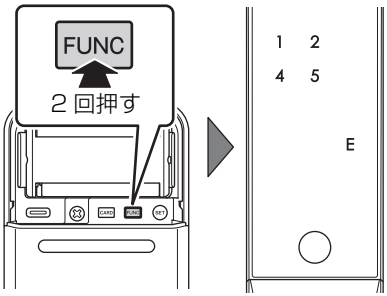
ユーザー用権限の顔Keyを個別に抹消することができます。

●顔 Key を抹消するには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。

（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）
（**認証 Key の全抹消▶ 107ページ**）

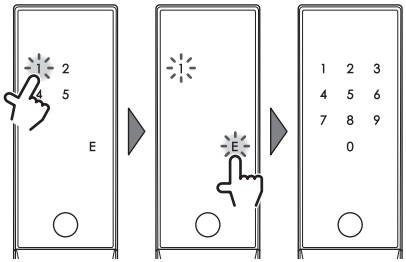
1 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを 2 回押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」「5」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



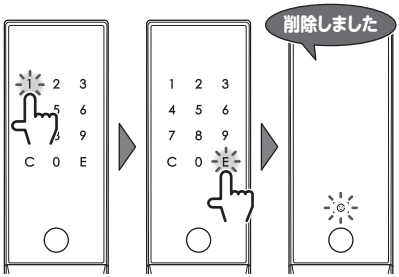
2 テンキーの「1」を押し、「E」で決定する

- 「1」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、テンキーが点灯します。



3 抹消したい登録番号を入力し、「E」で決定する

- 入力中の登録番号を変更したいときは、「C」を押してください。
- 「C」を押すと、入力中の登録番号は一つ前の桁に戻ります。
  （例：1 桁目をキャンセルしたい場合は 2 桁目入力待ち中に「C」を押す）
- 顔認証マークが点滅し、「削除しました」の音声ガイダンスが流れたら抹消完了です。



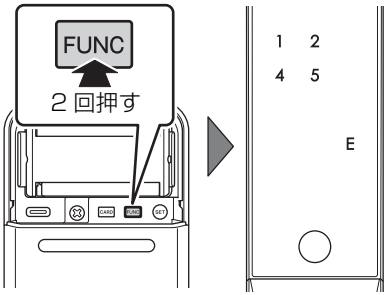
■ユーザー用権限による顔 Key の抹消（ID-Key 紐づけ抹消）

ユーザー用権限の ID-Key 紐づけ登録した顔Keyを個別に抹消することができます。

●顔 Key を抹消するには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。
（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）
（**認証 Key の全抹消▶ 107ページ**）

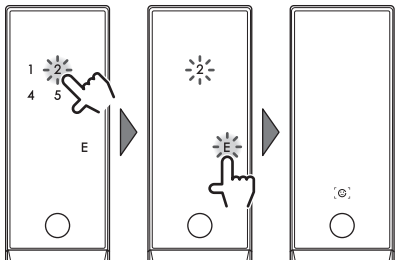
1 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを 2 回押す

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」「4」「5」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



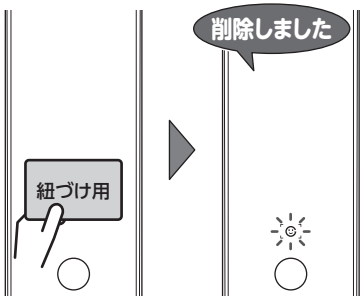
2 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、顔認証マークが点滅します。



3 抹消したい顔 Key と紐づけした ID-Key を ID-Key 認証マークにかざす

- 顔認証マークが点滅し、「削除しました」の音声ガイダンスが流れたら抹消完了です。



暗証番号の抹消

■管理者用権限による暗証番号の抹消

各権限（管理者用、ユーザー用、空室用）の暗証番号を抹消することができます。

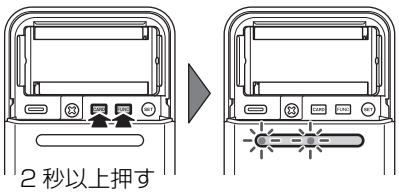
●管理者モードで抹消することができます。ユーザーモードでは抹消することができません。

●管理者用認証 Key が管理者用暗証番号のみの場合は、最後の暗証番号は抹消できません。

（**認証 Key の全抹消▶ 107ページ**）

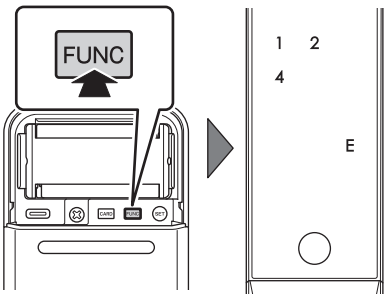
1 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンと**「FUNC」**ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



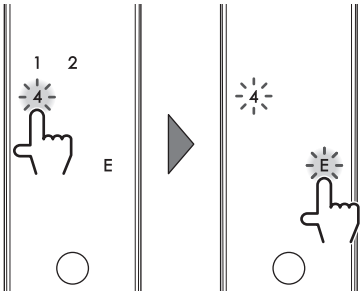
2 サムターンユニットの**「FUNC」**ボタンを押す

- リーダーユニットのテンキー**「1」「2」「4」**が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



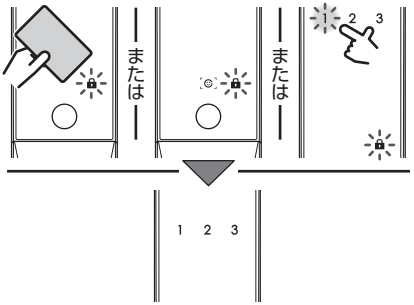
3 テンキーの**「4」**を押し、**「E」**で決定する

- **「4」**が点滅します。**「E」**で決定します。



4 管理者登録した ID-Key、顔 Key、暗証番号のいずれかの認証 Key で管理者認証する

- 施錠マークが点滅します。管理者認証してください。
- 管理者認証されると、テンキー**「1」「2」「3」**が点灯します。



5 抹消したい各権限の番号を選択し、「E」で決定する

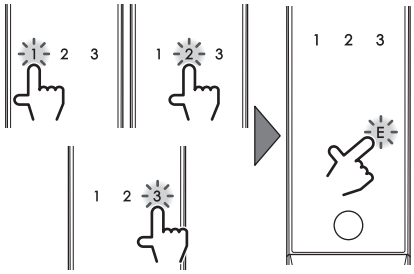
- 起動時に現在設定されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー「1」：ユーザー用権限

  テンキー「2」：管理者用権限

  テンキー「3」：空室用権限

- 選択した番号が点滅します。「E」で決定します。



1 ～ 3 を選択

6 抹消したい保存先の番号を選択し、「E」を約 2 秒以上押し続ける

- 選択した各権限に合わせてテンキーが点灯します。

  テンキー「1」：
  管理者用とユーザー用は 1 件のみ登録できます。

  テンキー「0 ～ 9」：
  空室用は 10 件登録できます。

  保存先を「0 ～ 9」で選択します。

- 選択した番号が点滅します。
- 「E」を約 2 秒以上押し続け、「ピーッ」というブザーが鳴ったら抹消完了です。

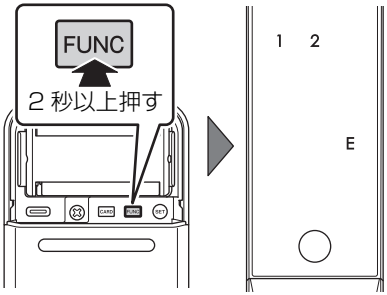
■ユーザー用権限による暗証番号の抹消

ユーザー用権限の暗証番号を抹消することができます。

●暗証番号を抹消するには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。
（**各機能の設定▶ 66ページ**）
（**認証 Key の全抹消▶ 107ページ**）

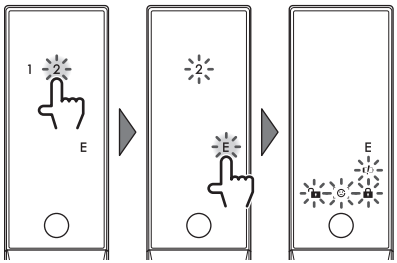
1 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを約 2 秒以上押し続ける

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



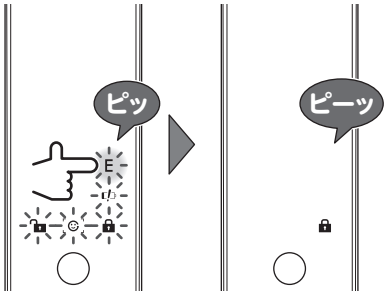
2 テンキーの「2」を押し、「E」で決定する

- 「2」が点滅します。「E」で決定します。
- リーダーユニットの警告マークが点滅します。



3 テンキーの「E」を押して抹消完了

・「E」を押して抹消完了です。



認証 Key の全抹消

管理者用権限およびユーザー用権限それぞれの権限による顔Keyの全抹消方法と、認証 Key の全抹消方法について説明します。

お願い

■顔 Key の抹消中に電池が切れた場合は？

●顔 Key が完全に抹消されず、顔認証が正常に完了しない可能性があります。十分に電池がある状態で再度、顔 Key の抹消操作を行ってください。

■管理者用権限による顔 Key の全抹消

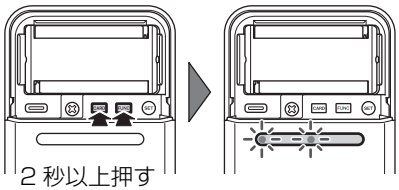
各権限ごとの顔Keyを全抹消することができます。

●管理者モードで抹消します。ユーザーモードでは抹消できません。

●顔 Key を抹消するには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）

1 サムターンユニットの「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

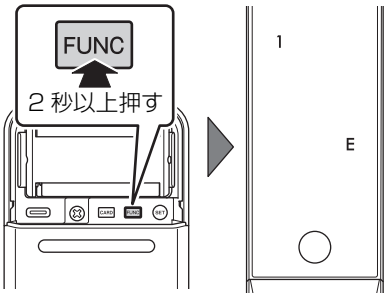
・管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



2 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを約 2 秒以上押し続ける

・リーダーユニットのテンキー「1」が点灯します。

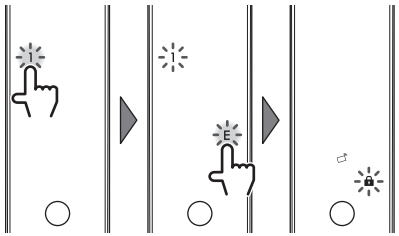
・約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



3 テンキーの「1」を押し、「E」で決定する

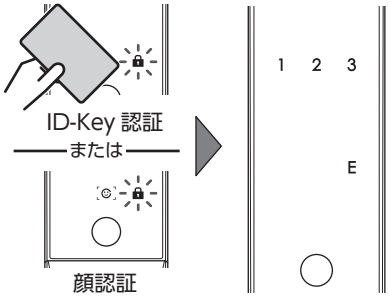
・「1」が点滅します。「E」で決定します。

・「E」で決定後、ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



4 管理者登録したID-Key、または顔Keyのどちらかの認証 Key で管理者認証する

- 「メインボタン」を押すと、一度だけ認証方式を切り替えることができます。
- 管理者認証されると、テンキー「1」「2」「3」が点灯します。



5 テンキーの「1」、「2」、「3」のいずれかを押し、「E」で決定する

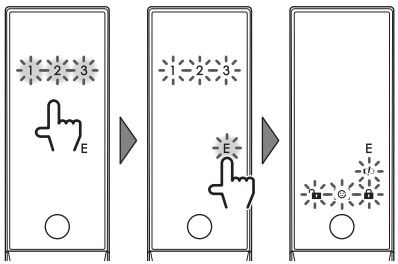
- 起動時に現在設定されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー「1」：ユーザー用権限

  テンキー「2」：管理者用権限

  テンキー「3」：空室用権限

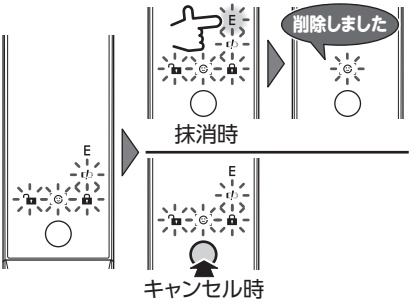
- 抹消したい権限の番号を押します。
- 選択した番号が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、リーダーユニットの警告マークが点滅し、「全ての顔データを削除してもよろしいでしょうか？」と音声ガイダンスが流れます。



1～3を選択　選択番号点滅

6 テンキーの「E」を押して抹消完了

- 「E」を押すと、顔認証マークが点滅し、「削除しました」の音声ガイダンスが流れたら抹消完了です。
- 「E」を押す前に「メインボタン」を押すと、抹消操作をキャンセルします。



■ユーザー用権限によるユーザー用顔Key の全抹消

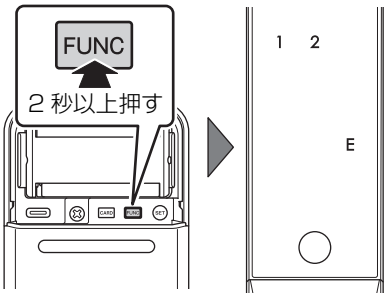
ユーザー用権限の顔Keyを全抹消することができます。

●顔 Key を抹消するには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。

（**各種機能一覧表（サムターンユニット操作）▶ 70ページ**）

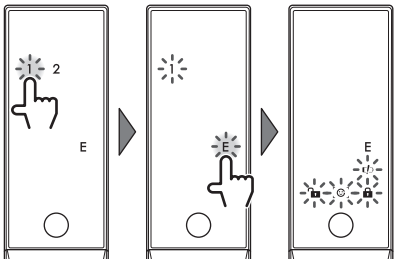
1 サムターンユニットの「FUNC」ボタンを約 2 秒以上押し続ける

- リーダーユニットのテンキー「1」「2」が点灯します。
- 約 10 秒間操作が行われなかったときは消灯します。再度、操作を行ってください。



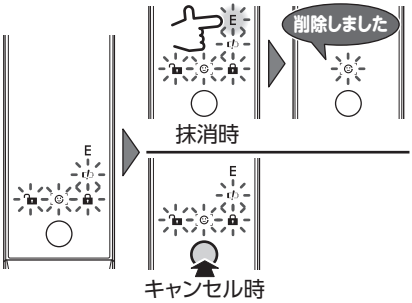
2 テンキーの「1」を押し、「E」で決定する

- 「1」が点滅します。「E」で決定します。
- 「E」で決定後、リーダーユニットの警告マークが点滅し、「全ての顔データを削除してもよろしいでしょうか？」と音声ガイダンスが流れます。



3 テンキーの「E」を押して抹消完了

- 「E」を押すと、顔認証マークが点滅し、「削除しました」の音声ガイダンスが流れたら抹消完了です。
- 「E」を押す前に「メインボタン」を押すと、抹消操作をキャンセルします。



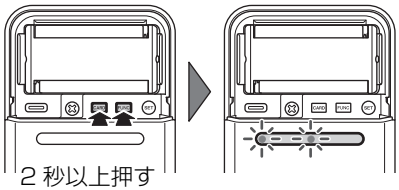
■管理者用権限による認証 Key の全抹消

各権限ごとの ID-Key、顔 Key、および暗証番号を全抹消することができます。

- 管理者モードで抹消します。ユーザーモードでは抹消できません。
- 管理者起動で認証したID-Keyは抹消することができません。
- 最後の管理者用ID-Keyを除くすべての認証 Key を抹消することができます。

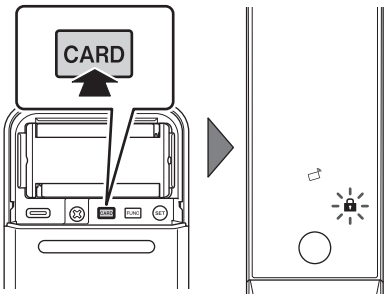
1 サムターンユニットの「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、管理者起動する

- 管理者起動になるとサムターンユニットの LED 左と中が点滅します。



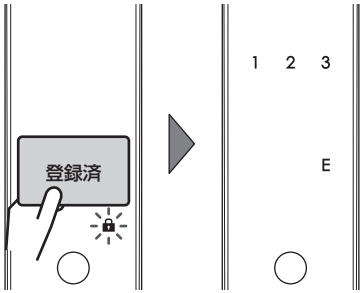
2 サムターンユニットの「CARD」ボタンを押す

- リーダーユニットの ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



3 管理者登録したID-KeyをID-Key認証マークにかざし、管理者認証する

- 管理者認証されるとテンキー「1」「2」「3」が点灯します。



4 抹消したい各権限の番号を選択し、「E」を約 2 秒以上押し続ける

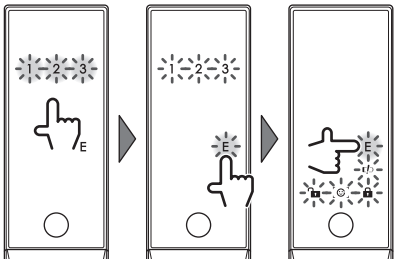
- 起動時に現在設定されている各権限の番号が点滅します。

  テンキー「1」：ユーザー用権限

  テンキー「2」：管理者用権限

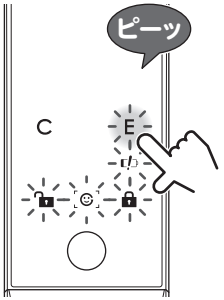
  テンキー「3」：空室用権限

- 選択した番号が点滅します。
- 「E」を約 2 秒以上押し続けると、リーダーユニットの警告マークがゆっくり点滅します。



5 再度、テンキーの「E」を押して抹消完了

- 「E」を押して抹消完了です。
- 「C」を押すと手順 4 に戻ります。



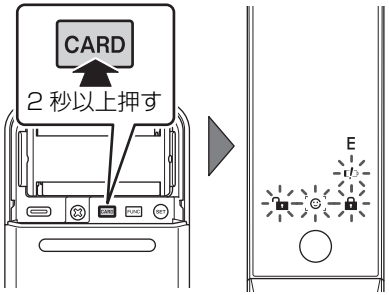
■ユーザー用権限によるユーザー用認証 Key の全抹消

登録されているユーザー用 ID-Key、顔 Key、および暗証番号を全抹消することができます。

●ユーザー用認証Keyを抹消するには、機能設定で管理者制限されていない必要があります。
（**各機能の設定▶ 66ページ**）

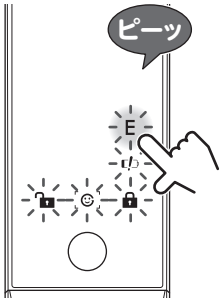
1 サムターンユニットの**「CARD」**ボタンを約 2 秒以上押し続ける

- リーダーユニットの警告マークが点滅します。



2 テンキーの**「E」**を押して抹消完了

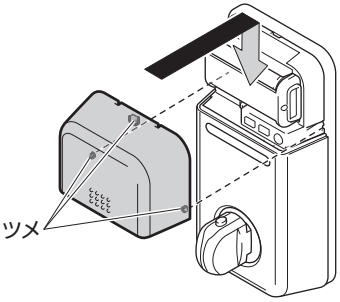
- **「E」**を押して抹消完了です。
- **「E」**を押す前に**「メインボタン」**を押すと、抹消操作をキャンセルします。



登録（変更）・確認・抹消操作を完了したら

●サムターンユニットの電池カバーを取り付けてください。

- 下側のツメ 2 箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ 3 箇所を勘合させます。



登録（変更）・確認・抹消の可否について

■登録（変更）・確認・抹消の可否一覧表

初期設定の状態（運用モードが未設定）

操作	内容	操作に必要な認証 Key	状態
			未登録
登録	ユーザー用 ID-Key の登録を行います。 → ユーザーモードになります。	不要	○
	ユーザー用顔 Key の登録を行います。 → ユーザーモードになります。		○
	ユーザー用暗証番号の登録を行います。 → ユーザーモードになります。		○
	管理者用 ID-Key の登録を行います。 （管理者起動が必要です） → 管理者モードになります。		○
	管理者用顔 Key の登録を行います。 （管理者起動が必要です） → 管理者モードになります。		○
	管理者用暗証番号の登録を行います。 （管理者起動が必要です） → 管理者モードになります。		○

ユーザーモード

操作	内容	操作に必要な認証 Key	状態	
			空室中	入居中
登録	ユーザー用 ID-Key の登録	ユーザー用 ID-Key	—	○
	ユーザー用顔 Key の顔だけ登録		—	○
	ユーザー用顔 Key の ID-Key 紐づけ登録		—	○
登録・変更	ユーザー用暗証番号の登録・変更	ユーザー用 ID-Key または 顔 Key または 暗証番号	—	○
抹消	ユーザー用 ID-Key の抹消	不要	—	○
	ユーザー用顔 Key の登録番号抹消		—	○
	ユーザー用顔 Key の ID-Key 紐づけ抹消		—	○
	ユーザー用暗証番号の抹消		—	○
	ユーザー用顔 Key の全抹消		—	○
	ユーザー用認証 Key の全抹消		—	○

管理者モード

操作	内容	操作に必要な認証 Key	状態	
			空室中	入居中
登録	管理者用 ID-Key の登録 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key	○	○
	ユーザー用 ID-Key の登録 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用 ID-Key の登録		○	○
	ユーザー用 ID-Key の登録 ※1	ユーザー用 ID-Key	—	○
	空室用 ID-Key の登録 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key	○	○
	管理者用顔 Key の顔だけ登録 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○
	ユーザー用顔 Key の顔だけ登録 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用顔 Key の顔だけ登録		○	○
	ユーザー用顔 Key の顔だけ登録 ※1	ユーザー用 ID-Key または 顔 Key	—	○
	空室用顔 Key の顔だけ登録 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○
	管理者用顔 Key の ID-Key 紐づけ登録 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用顔 Key の ID-Key 紐づけ登録 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用顔 Key の ID-Key 紐づけ登録		○	○
	ユーザー用顔 Key の ID-Key 紐づけ登録 ※1	ユーザー用 ID-Key または 顔 Key	—	○
	空室用顔 Key の ID-Key 紐づけ登録 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○

※1 管理者制限により操作できない場合があります。

管理者モード

操作	内容	操作に必要な認証 Key	状態	
			空室中	入居中
登録・変更	管理者用暗証番号の登録・変更 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key または 暗証番号	○	○
	ユーザー用暗証番号の登録・変更 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用暗証番号の登録・変更		○	○
	ユーザー用暗証番号の登録・変更 ※1	ユーザー用 ID-Key または 顔 Key または 暗証番号	—	○
	空室用暗証番号の登録・変更 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key または 暗証番号	○	○
確認	管理者用顔 Key の登録番号確認 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○
	ユーザー用顔 Key の登録番号確認 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用顔 Key の登録番号確認	不要	—	○
	空室用顔 Key の登録番号確認 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○
	管理者用顔 Key の登録数確認 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用顔 Key の登録数確認 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用顔 Key の登録数確認	不要	—	○
	空室用顔 Key の登録数確認 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○

※1 管理者制限により操作できない場合があります。

管理者モード

操作	内容	操作に必要な認証 Key	状態	
			空室中	入居中
抹消	管理者用 ID-Key の抹消を行います。 ●他に管理者用 ID-Key が登録されていない場合は抹消不可	不要 ※2	○	○
	ユーザー用 ID-Key の抹消		—	○
	空室用 ID-Key の抹消		○	○
	管理者用顔 Key の登録番号抹消 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○
	ユーザー用顔 Key の登録番号抹消 （管理者起動が必要）		—	○
	ユーザー用顔 Key の登録番号抹消 ※1	不要 ※2	—	○
	空室用顔 Key の登録番号抹消 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○
	管理者用顔 Key の ID-Key 紐づけ抹消 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用顔 Key の ID-Key 紐づけ抹消 ※1 （管理者起動が必要）		—	○
	ユーザー用顔 Key の ID-Key 紐づけ抹消 ※1	不要 ※2	—	○
	空室用顔 Key の ID-Key 紐づけ抹消 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○
	管理者用暗証番号の抹消 （管理者起動が必要） ●管理者用 ID-Key が登録されていない場合は抹消不可	管理者用 ID-Key または 顔 Key または 暗証番号	○	○
	ユーザー用暗証番号の抹消 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用暗証番号の抹消 ※1	不要	—	○

※1 管理者制限により操作できない場合があります。

※2 管理者制限により管理者認証が必要な場合があります。

管理者モード

操作	内容	操作に必要な認証 Key	状態	
			空室中	入居中
抹消	空室用暗証番号の抹消 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key または 暗証番号	○	○
	管理者用顔 Key の全抹消 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○
	ユーザー用顔 Key の全抹消 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用顔 Key の全抹消 ※1	不要	—	○
	空室用顔 Key の全抹消 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key または 顔 Key	○	○
	管理者用認証 Key の全抹消 （管理者起動が必要） ●認証に使用した ID-Key は抹消不可	管理者用 ID-Key	○	—
	ユーザー用認証 Key の全抹消 （管理者起動が必要）		○	○
	ユーザー用認証 Key の全抹消 ※1	不要	—	○
	空室用認証 Key の全抹消 （管理者起動が必要）	管理者用 ID-Key	○	○

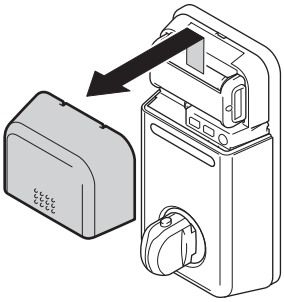
※1 管理者制限により操作できない場合があります。

5. シャットアウトおよび初期化

シャットアウト・初期化を行う前の準備

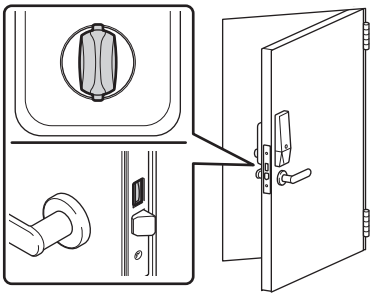
1 電池カバーを取り外す

- 操作を行う前に、サムターンユニットの電池カバーを取り外してください。
- 上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



2 錠前を解錠状態にする

- サムターンを操作（縦）して解錠状態にしてください。
- 室内外側から操作できるように扉を開いた状態にしてください。



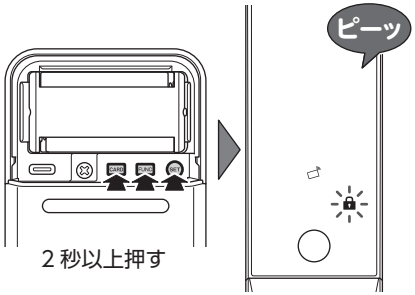
シャットアウト

居住者が退居する際に操作を行います。ユーザーの機能設定を消去します。

- ●管理者モードで操作することができます。ユーザーモードではシャットアウトすることができません。（初期化操作となります）
- ●機能設定の内容を**管理者用設定値**に戻します。（設定されていない場合は初期設定値に戻る）
- ●登録されているユーザー用認証 Key をすべて抹消します。

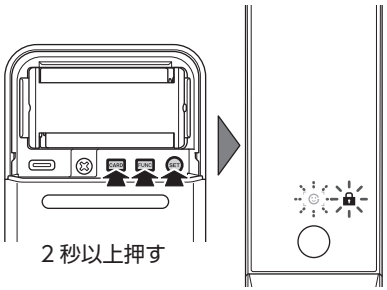
1 サムターンユニットの「CARD」「FUNC」「SET」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続け、「ピーッ」というブザーが鳴ったら離す

- ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



2 再度、サムターンユニットの「CARD」「FUNC」「SET」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続ける

- 「ピーッ」というブザーが鳴り、ID-Key 認証マークが消灯したあと、シャットアウトを開始します。
- ユーザー用顔 Key の抹消中は顔認証マークが点滅し、シャットアウト中は施錠マークが点滅します。



3 約 20 秒後に「ピーッ」というブザーが鳴ったらシャットアウト完了

- 約 20 秒後に「ピーッ」というブザーが鳴り、施錠マークの点滅が消えたらシャットアウト完了です。

初期化

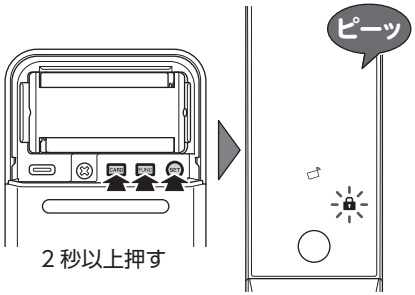
管理者が設定を行う前の状態に戻す操作です。工場出荷時の状態に戻ります。

●ペアリング解除は、各無線通信接続機器に対しての解除操作を行う必要があります。
（**ペアリング設定・解除▶ 125ページ**）

■管理者モードでの初期化

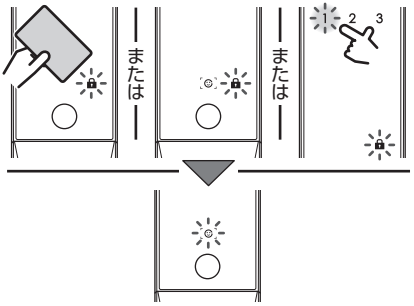
1 サムターンユニットの「CARD」「FUNC」「SET」ボタンを同時に約 2 秒以上、押し続け、「ピーッ」というブザーが鳴ったら離す

- ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



2 管理者登録した ID-Key、顔 Key、暗証番号のいずれかの認証 Key で管理者認証する

- **「メインボタン」**を押すと、一度だけ **ID-Key 認証 ⇒ 顔認証 ⇒ 暗証番号認証**と認証方式を切り替えることができます。
- 「ピーッ」というブザーが鳴り、ID-Key 認証マークが消灯したあと、初期化を開始します。
- 顔 Key の抹消中は顔認証マークが点滅し、初期化中は施錠マークが点滅します。



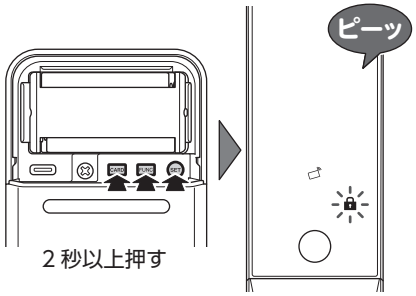
3 約 20 秒後に「ピーッ」というブザーが鳴ったら初期化完了

- 約 20 秒後に「ピーッ」というブザーが鳴り、施錠マークの点滅が消えたら初期化完了です。

■ユーザーモードでの初期化

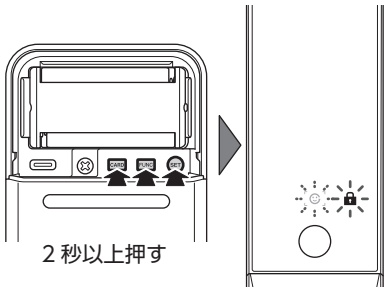
1 サムターンユニットの「CARD」「FUNC」「SET」ボタンを同時に約 2 秒以上、押し続け、「ピーッ」というブザーが鳴ったら離す

- ID-Key 認証マークが点灯し、施錠マークが点滅します。



2 再度、サムターンユニットの「CARD」「FUNC」「SET」ボタンを同時に約 2 秒以上、押し続ける

- 「ピーッ」というブザーが鳴り、ID-Key 認証マークが消灯したあと、初期化を開始します。
- 顔 Key の抹消中は顔認証マークが点滅し、シャットアウト中は施錠マークが点滅します。



3 約 20 秒後に「ピーッ」というブザーが鳴ったらシャットアウト完了

- 約 20 秒後に「ピーッ」というブザーが鳴り、施錠マークの点滅が消えたら初期化完了です。

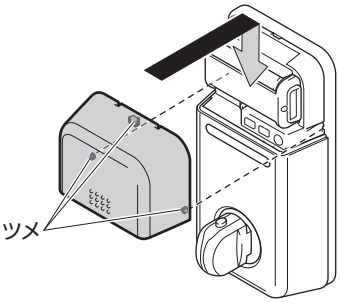
お知らせ

●ユーザーモードと初期設定の状態では管理者認証ができないため、初期化操作はシャットアウト操作と同じです。

シャットアウトおよび初期化が完了したら

●サムターンユニットの電池カバーを取り付けてください。

- 下側のツメ 2 箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ 3 箇所を勘合させます。



シャットアウト、および初期化後のメモリ状態について

シャットアウト、および初期化後のメモリ状態一覧表

登録認証 Key データ	初期化	シャットアウト	電池 OFF
管理者用 ID-Key	クリア	保持	保持
管理者用顔 Key	クリア	保持	保持
管理者用暗証番号	クリア	保持	保持
ユーザー用 ID-Key	クリア	クリア	保持
ユーザー用顔 Key	クリア	クリア	保持
ユーザー用暗証番号	クリア	クリア	保持
空室用 ID-Key	クリア	保持	保持
空室用顔 Key	クリア	保持	保持
空室用暗証番号	クリア	保持	保持

無線通信接続設定	初期化	シャットアウト	電池 OFF
2 ロックセット（下側）	保持	保持	保持
開閉センサー	保持	保持	保持

各機能設定	初期化	シャットアウト	電池 OFF
締め出し防止（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
締め出し防止（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
認証方式（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
認証方式（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
ダミーキー（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
ダミーキー（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
いたずら防止（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
いたずら防止（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
いたずら防止表示（いたずら防止タイマー）	クリア（=タイマー値を「0」クリア）	クリア（=タイマー値を「0」クリア）	クリア（=タイマー値を「0」クリア）
簡単施錠（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
簡単施錠（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
自動施錠（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
自動施錠（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
施錠復帰時間（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
施錠復帰時間（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
スピーカー音量調整（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
スピーカー音量調整（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
ブザー音量調整（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
ブザー音量調整（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
防犯セット（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
防犯セット（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持

各機能設定	初期化	シャットアウト	電池 OFF
防犯セット出力（警備信号セット、クリア）	クリア（警備クリア信号送信）	クリア（警備クリア信号送信）	保持（出力信号無しで状態保持）
顔だけ登録・登録番号抹消（管理者用設定値）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
顔だけ登録・登録番号抹消（現状の設定値）	クリア（工場出荷値）	クリア（管理者用設定値）	保持
管理者制限（管理者用設定値のみ）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
管理者権限：管理者認証なし（管理者用設定値のみ）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
管理者権限：認証 Key 施解錠操作（管理者用設定値のみ）	クリア（工場出荷値）	保持	保持
管理者権限：LOP 機能（管理者用設定値のみ）	クリア（工場出荷値）	保持	保持

施解錠ログ	初期化	シャットアウト	電池 OFF
施解錠履歴（ログ）	クリア	クリア	保持
ログ用タイマー	クリア（初期化）	クリア（初期化）	クリア（初期化）

運用中のモード	初期化	シャットアウト	電池 OFF
ユーザーモード	クリア（モード未設定）※	不可	保持
管理者モード	クリア（モード未設定）	保持	保持

※操作はシャットアウトと同じ

●上記クリア内容は、サムターンユニット（上側）に関する内容です。

●防犯セット出力に関しては、解錠状態にてクリア信号が送信されます。

●サムターンユニット（下側）や開閉センサーに関しては、個別に接続・解除操作を行う必要があります。

●電池交換時にログ用タイマーがクリア（初期化）されるため、その時点から過去のログは読み出せなくなります。

●ログ（施解錠履歴）は、現在から過去 7 日分 / 最大 280 件まで読み出すことができます。

●ログ（施解錠履歴）の読み出しには別途契約と PC アプリが必要です。

5 必要なときに

1. 各製品の設定
   - ペアリング設定・解除前の準備 …… 124
   - ペアリング設定・解除 …… 125
   - ペアリング設定・解除が完了したら …… 130

2. LED 表示、音声ガイダンス、ブザー一覧表
   - LED 表示、音声ガイダンス、ブザー一覧表 …… 131

3. お困りの際は
   - こんなときは …… 140

4. 仕様
   - 製品仕様一覧 …… 146

5. アフターサービス
   - アフターサービス対応基準 …… 148
   - ゴール発行専用 ID-Key（オプション）の注文について… 148

1. 各製品の設定

本製品や弊社製周辺機器（オプション）を取り付けたときに必要なサムターンユニットの設定方法です。

●本製品と周辺機器（オプション）の「開閉センサー」、および「2 ロックセット」の接続をするために無線通信接続（Bluetooth Low Energy）を設定する必要があります。

❗お願い

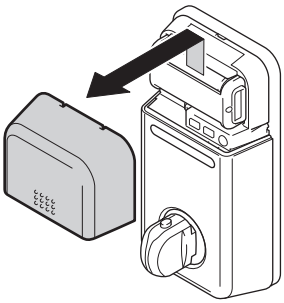
●本製品は無線通信接続をしており、通信が切断した状態で使用を続けると、接続試行が続き、電池の消耗を早めます。

●サムターンユニットや開閉センサーの電池を取り外しておく際は、ペアリングを解除するか、周辺機器すべての電池を取り外してください。

ペアリング設定・解除前の準備

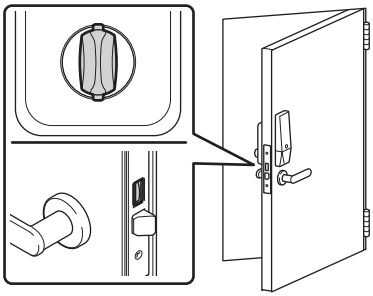
1 電池カバーを取り外す

- 操作を行う前に、サムターンユニットの電池カバーを取り外してください。
- 上方向に浮かせてから、前方向に取り外します。



2 錠前を解錠状態にする

- サムターンを操作（縦）して解錠状態にしてください。
- 室内外側から操作できるように扉を開いた状態にしてください。



ペアリング設定・解除

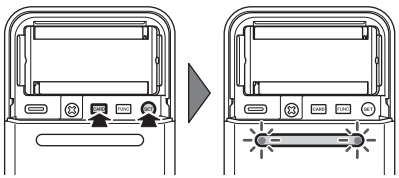
■2 ロックセットのペアリング

2 ロックセットのサムターンユニットは、リーダーユニット側を上側として、下側は無線通信接続によるペアリングで作動します。

- ●上側を操作することで、下側は自動で施解錠動作をします。
- ●2 ロックセットでは、上側操作で常に連動して作動し、ON/OFF の設定はできません。
- ●本書では、サムターンユニット（下側）を下向きに取り付けた場合を例として説明しています。

1 サムターンユニット（上側）の「CARD」ボタンと「SET」ボタンを約 2 秒以上押し続ける

- サムターンユニット（上側）が Bluetooth 通信検索状態になります。
- サムターンユニット（上側）の LED が左、右と交互に点滅します。



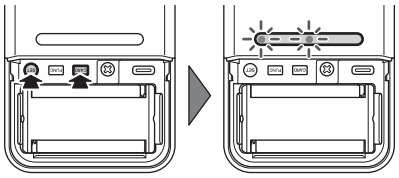
2 秒以上押し続ける

お願い

- ●サムターンユニット（上側）の LED 左が 10 回高速点滅した場合は再度、手順 1 の操作を行ってください。

2 サムターンユニット（下側）の「CARD」ボタンと「SET」ボタンを約 2 秒以上押し続ける

- サムターンユニット（下側）が Bluetooth 通信検索状態になります。
- サムターンユニット（下側）の LED が中、右と交互に点滅します。
- サムターンユニット（下側）を下向きに取り付けた場合は、イラストのように LED が交互に点滅します。



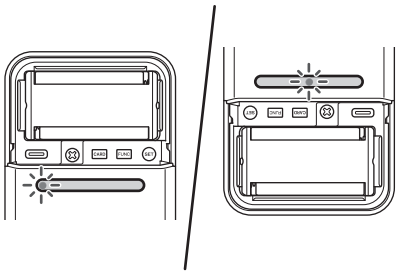
2 秒以上押し続ける

お願い

- ●サムターンユニット（下側）の LED 中が 10 回高速点滅した場合は再度、手順 2 の操作を行ってください。

3 サムターンユニットの LED が切り替わり、消灯したらペアリング完了

- サムターンユニット（上側）の LED 左とサムターンユニット（下側）の LED 中が約 2 秒間点灯しペアリング完了です。

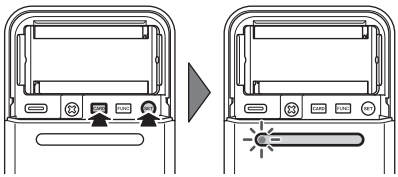


■2 ロックセットのペアリング解除

●サムターンユニット（上側）と（下側）をペアリング済みの状態で次の操作を行うとペアリングが解除されます。

1 サムターンユニット（上側）の「CARD」ボタンと「SET」ボタンを約 2 秒以上押し続ける

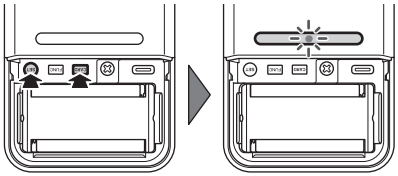
- サムターンユニット（上側）からペアリング情報が削除されます。
- サムターンユニット（上側）の LED 左が10回高速点滅します。



2 秒以上押し続ける

2 サムターンユニット（下側）の「CARD」ボタンと「SET」ボタンを約 2 秒以上押し続ける

- サムターンユニット（下側）からペアリング情報が削除されます。
- サムターンユニット（下側）の LED 中が10回高速点滅します。



2 秒以上押し続ける

❗お願い

●ペアリング解除の操作は確実に行ってください。片方にペアリング情報が残った状態で使用を続けると、接続試行が続き、電池の消耗を早めます。

■2 ロックセット上下設定の切り替えかた

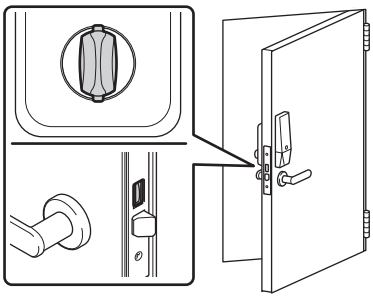
2 ロックセットの上側と下側を変更することができます。

●室外のリーダーユニット操作は変わりませんが、サムターンユニットの上下が変更されます。

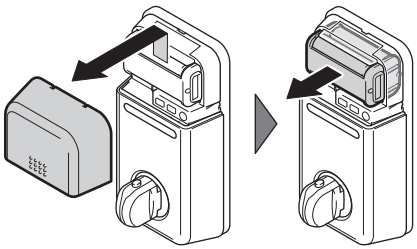
●サムターンユニット（上側）（下側）同士や開閉センサーとペアリングしておらず、かつ認証 Key が登録されていない状態でのみ変更が可能です。

◆ サムターンユニット（上側）を（下側）に切り替える場合

1 錠前を解錠状態にする



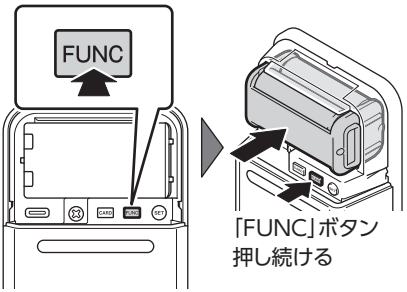
2 サムターンユニット（上側）の専用電池ケースを外し、電源オフ状態にする



3 サムターンユニット（上側）の「FUNC」ボタンを押しながら、専用電池ケースを取り付け、「FUNC」ボタンはそのまま押し続ける

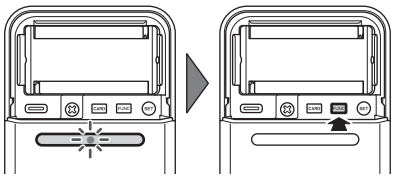
- 電源オンの状態になり、サムターンユニット(上側)のLED左が約1秒間点灯します。

※ サムターンユニット（上側）の LED 中が約 1 秒間点灯した場合は、既に（下側）に設定されています。



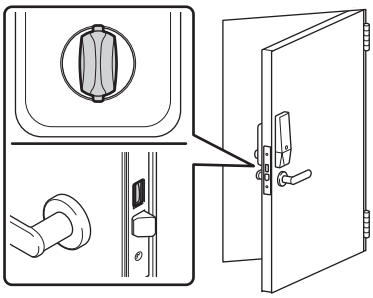
4 約 5 秒後、サムターンユニット(上側)の LED 中がゆっくり点滅したら、「FUNC」ボタンから指をはなし、再度、サムターンユニット（上側）の「FUNC」ボタンを押す

- サムターンユニット（上側）の LED 中が点灯し、設定完了です。

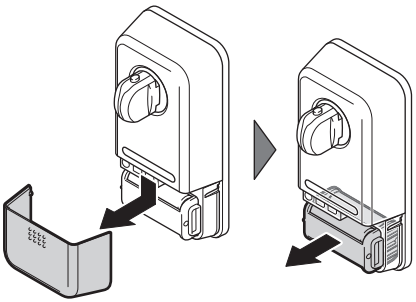


◆ サムターンユニット（下側）を（上側）に切り替える場合

1 錠前を解錠状態にする



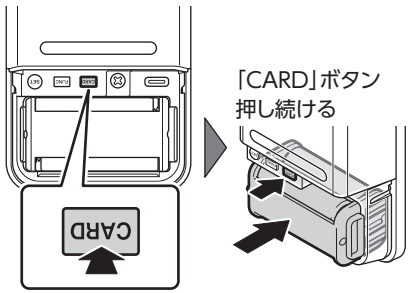
2 サムターンユニット（下側）の専用電池ケースを外し、電源オフ状態にする



3 サムターンユニット（下側）の「CARD」ボタンを押しながら、専用電池ケースを取り付ける

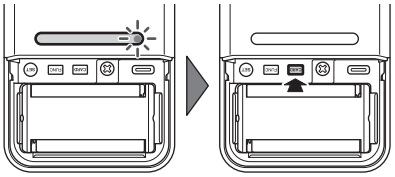
- 電源オンの状態になり、サムターンユニット(下側)のLED中が約1秒間点灯します。

※ サムターンユニット（下側）の LED 左が約 1 秒間点灯した場合は、既に（上側）に設定されています。



4 約 5 秒後、サムターンユニット（下側）の LED 左がゆっくり点滅したら、**「CARD」**ボタンから指をはなし、再度、サムターンユニット（下側）の**「CARD」**ボタンを押す

- サムターンユニット（下側）の LED 左が点灯し、設定完了です。
- サムターンユニット（下側）を下向きに取り付けた場合は、イラストのように LED が点滅・点灯します。



点滅したら「CARD」ボタンから指を離す　再度、「CARD」ボタンを押す

■開閉センサーのペアリング

オプションの開閉センサーを取り付けることにより、退室時などで扉を閉めると、施錠動作を自動で行う機能（自動施錠機能）を有効にすることができます。

●サムターンユニット※と開閉センサーをペアリングすることで自動施錠機能の設定を行えるようになります。

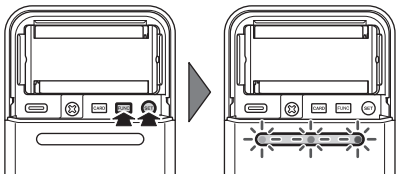
●開閉センサーで行うペアリングについて詳しくは別冊の開閉センサー取付取扱説明書をご参照ください。

●本製品と開閉センサーをセットで購入された場合は、開封時にペアリング済の状態です。

※2 ロックセットの場合は上側を操作してペアリングを行ってください。

1 サムターンユニットの**「FUNC」**ボタンと**「SET」**ボタンを同時に約 2 秒以上押し続ける

- サムターンユニットが Bluetooth 通信検索状態になります。
- サムターンユニットの LED が左、中、右の順に点滅します。



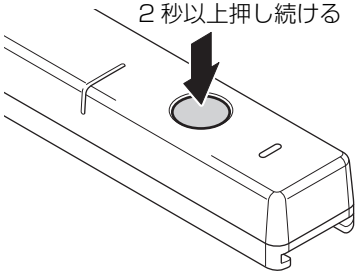
2 秒以上押し続ける

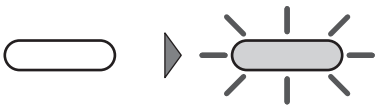
お願い

●サムターンユニットの LED 右が 10 回高速点滅した場合は再度、手順 1 の操作を行ってください。

2 開閉センサーユニットの設置ボタンを約 2 秒以上押し続ける

- 開閉センサーユニットが Bluetooth 通信検索状態になります。
- 開閉センサーユニットの LED が橙色に高速点滅します。





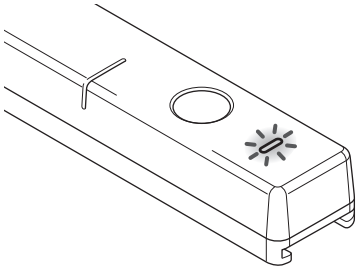
消灯　橙色高速点滅

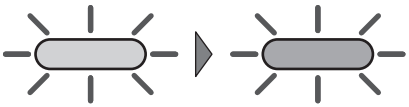
❗お願い

●開閉センサーユニットのLEDが赤色で高速点滅した場合は再度、手順 2 の操作を行ってください。

3 開閉センサーユニットの LED が緑色点灯に変わったらペアリング完了

- 開閉センサーユニットの LED が緑色点灯に変わり、ペアリング完了です。
- サムターンユニット操作後約 60 秒、開閉センサー操作後約10秒の間にペアリングが完了しなかった場合は、LED が赤色に約 3 秒間点灯してエラー表示します。





△お知らせ

■開閉センサー接続中の LED 表示について

●開閉センサー LED（橙）約 10 秒間点滅

- 接続中：サムターンユニットの LED が **左 ⇒ 中 ⇒ 右**の順に点滅

●開閉センサー LED（赤）約 3 秒間点滅

- 接続エラー：サムターンユニットは一定時間接続を試み、接続できなかった場合は消灯します。エラー表示はありません。

●開閉センサー LED（緑）約 3 秒間点灯

- 接続完了：サムターンユニットの LED がすべて約 1 秒間点灯

■LED 表示の接続完了が確認出来たら

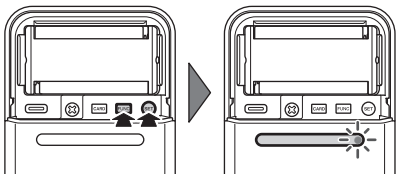
●サムターンユニットと開閉センサーのペアリングは完了です。

■開閉センサーのペアリング解除方法

●開閉センサーがペアリング済みの状態で次の操作を行うとペアリングが解除されます。

1 サムターンユニットの「FUNC」ボタンと「SET」ボタンを同時に約 2 秒以上押し続ける

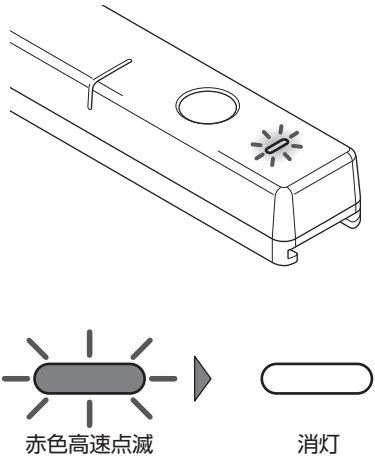
- サムターンユニットからペアリング情報が削除されます。
- サムターンユニットの LED 右が 10 回高速点滅します。



2 秒以上押し続ける

2 開閉センサーユニットの設置ボタンを約 2 秒以上押し続ける

- 開閉センサーユニットからペアリング情報が削除されます。
- 開閉センサーユニットの LED が赤色で高速点滅後、消灯します。



お願い

●ペアリング解除の操作は確実に行ってください。片方にペアリング情報が残った状態で使用を続けると、接続試行が続き、電池の消耗を早めます。

お知らせ

■開閉センサー接続解除中の LED 表示について

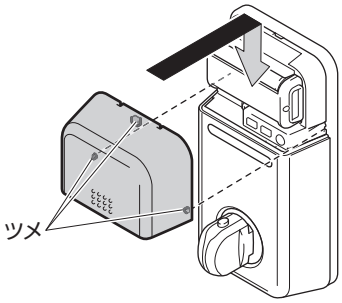
●開閉センサー LED（赤）高速点滅

- 接続解除完了：サムターンユニット LED 右が高速点滅します。

ペアリング設定・解除が完了したら

●サムターンユニットの電池カバーを取り付けてください。

- 下側のツメ２箇所を合せて取り付け、下方向にスライドさせてツメ 3 箇所を勘合させます。



お願い

■Bluetooth 接続異常について

●サムターンユニット（下側）や開閉センサーとペアリングを設定している状態で、電池警告マークが点灯せず、テンキーが次の点滅をした場合はBluetooth接続が切れています。
また、接続機器の電池が完全に切れている場合も点滅します。

- 「1」「2」「3」が点滅：
  開閉センサーユニットの Bluetooth 接続が切れている、または電池が完全に切れている
- 「7」「8」「9」が点滅：
  サムターンユニット（下側）の Bluetooth 接続が切れている、または電池が完全に切れている
- 「1」「2」「3」「7」「8」「9」が点滅：
  開閉センサーユニットとサムターンユニット（下側）の Bluetooth 接続が切れている、または電池が完全に切れている

●上記の点滅をした場合は、対象接続機器の電池を交換してください。
電池を交換しても点滅する場合は、再度ペアリングを行ってください。

LED 表示、音声ガイダンス、ブザー一覧表

リーダーユニットの LED 表示、ブザー一覧表

状態	内容		リーダーユニット LED 表示						ブザー※6	備考
			解錠（赤）	電池警告（赤）	施錠（青）	ID-Key 認証（緑）	顔認証（白）	テンキー（緑） 1 2 3 / 4 5 6 / 7 8 9 / C 0 E		
認証（施解錠）	**「メインボタン」**押下時		—	—	—	—	—	—	ピッ	—
	ID-Key 認証		※1	※2	※1	点灯	—	—	—	● LED 表示の点灯条件 ※1 錠状態により点灯または点滅（点滅時サムターンユニットでの施錠不可） ※2 電池残量により点滅 ※3 詳細は 19 ページ参照
	顔認証		※1	※2	※1	—	点灯	状態により変化※3	—	
	暗証番号認証	ダミーキー入力中	※1	※2	※1	—	—	2～4 箇所の数字が点灯	ピッ（テンキー押下時）	
		暗証番号入力中	※1	※2	※1	—	—	点灯	ピッ（テンキー押下時）	
	認証 OK		—	—	—	—	—	—	ピー	● 認証 Key での認証が OK となった場合に鳴動します。
	認証 NG		高速点滅	—	—	—	—	—	ピッピッピッピッピッ※4	● 認証 Key での認証が NG となった場合に表示・鳴動します。 ● 開閉センサー接続時のドア開状態で電気的な施錠を行おうとした場合もこの表示・鳴動となります。 ※4 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴動
	簡単施錠		—	—	点灯	—	—	—	ピー	—
	施錠動作完了		—	—	点灯	—	—	—	ピー	—
	解錠動作完了		点灯	—	—	—	—	—	ピッピッ	—

※6 リーダーユニットのブザー

リーダーユニットの LED 表示、ブザー一覧表

状態	内容		リーダーユニット LED 表示						ブザー※6	備考
			解錠（赤）	電池警告（赤）	施錠（青）	ID-Key 認証（緑）	顔認証（白）	テンキー（緑） 1 2 3 4 5 6 7 8 9 C 0 E		
認証（異常）	電池消耗時	開閉センサー	—	点灯	—	—	—	「1」「2」「3」が点滅	ピッピッピッピッピッ※4	● 電池残量がわずかな状態です。（操作は可能） ● 電池交換を行うまで認証中に表示されます。 ※2 電池残量により点灯または点滅（点滅時サムターンユニットでの施錠不可） ※4 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴動
		サムターンユニット（上側）	—	※2	—	—	—	「4」「5」「6」が点滅	ピッピッピッピッピッ※4	
		サムターンユニット（下側）	—	※2	—	—	—	「7」「8」「9」が点滅	ピッピッピッピッピッ※4	
	Bluetooth 接続異常	開閉センサー	—	—	—	—	—	「1」「2」「3」が点滅	ピッピッピッピッピッ※4	● ペアリング済みの機器との Bluetooth 接続が切断されている状態です。 ※4 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴動
		サムターンユニット（下側）	—	—	—	—	—	「7」「8」「9」が点滅	ピッピッピッピッピッ※4	
	施錠動作不良		—	—	高速点滅	—	—	—	ピッピッピッピッピッ※4	● 電気的な施錠が正常に完了しなかった状態です。 ※4 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴動
	解錠動作不良		—	—	高速点滅	—	—	—	ピッピッピッピッピッ※4	● 電気的な解錠が正常に完了しなかった状態です。 ● 開閉センサー接続時のドア開状態で電気的な解錠を行った場合もこの表示・鳴動となります。 ※4 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴動
登録・抹消・設定時の管理者認証またはユーザー認証	ID-Key による認証中		—	—	点滅	点灯	—	—	—	※3 詳細は 19 ページ参照 ※4 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴動
	顔 Key による認証中		—	—	点滅	—	点灯	状態により変化※3	—	
	暗証番号による認証中		—	—	点滅	—	—	点灯	ピッ（テンキー押下時）	
	認証完了		—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	認証エラー		高速点滅	—	—	—	—	—	ピッピッピッピッピッ※4	

※6 リーダーユニットのブザー

リーダーユニットの LED 表示、ブザー一覧表

状態	内容		リーダーユニット LED 表示						ブザー※6	備考
			解錠（赤）	電池警告（赤）	施錠（青）	ID-Key 認証（緑）	顔認証（白）	テンキー（緑） 1 2 3 4 5 6 7 8 9 C 0 E		
登録	ID-Key 登録	ID-Key 受付中	—	—	—	点灯	—	※5	ピッ（「E」押下時）※5	※5 ID-Key 読取後に E が点灯
		ID-Key 読取時	—	—	点灯	点灯	—	※5	ピッ	
		登録完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	顔 Key 登録（顔だけ登録）	顔 Key 登録中	—	—	—	—	点灯	状態により変化※3	—	※3 詳細は 29、59、83 ページ参照
		登録完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
		登録完了後	—	—	—	—	—	登録番号が点滅	—	
	顔 Key 登録（ID-Key 紐づけ登録）	ID-Key 受付中	—	—	—	点灯	—	—	—	※3 詳細は 29、59、83 ページ参照
		ID-Key 読取時	—	—	点灯	点灯	—	—	ピッ	
		顔 Key 登録中	—	—	—	—	点灯	状態により変化※3	—	
		登録完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
		登録完了後	—	—	—	—	—	登録番号が点滅	—	
	暗証番号登録	暗証番号入力中	—	—	—	—	—	点灯	ピッ（テンキー押下時）	—
		登録完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
確認	顔 Key の登録番号確認	顔認証中	—	—	—	—	点灯	状態により変化※3	—	※3 詳細は 95 ページ参照
		顔認証完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
		顔認証完了後	—	—	—	—	—	登録番号が点滅	—	
	顔 Key の登録数確認	確認中	—	—	—	—	点滅	—	—	—
		確認完了後	—	—	—	—	—	登録数が点滅	—	

※6 リーダーユニットのブザー

リーダーユニットの LED 表示、ブザー一覧表

状態	内容		リーダーユニット LED 表示						ブザー※6	備考
			解錠（赤）	電池警告（赤）	施錠（青）	ID-Key 認証（緑）	顔認証（白）	テンキー（緑） 1 2 3 4 5 6 7 8 9 C 0 E		
抹消	ID-Key 抹消	ID-Key 受付中	—	—	—	点灯	—	※5	ピッ（「E」押下時）※5	※5 ID-Key 読取後に E が点灯
		ID-Key 読取時	—	—	点灯	点灯	—	※5	ピッ	
		抹消完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	顔 Key 抹消（登録番号抹消）	登録番号入力中	—	—	—	—	—	点灯	ピッ（テンキー押下時）	—
		抹消中	—	—	—	—	点滅	—	—	
		抹消完了後	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	顔 Key 抹消（ID-Key 紐づけ抹消）	ID-Key 受付中	—	—	—	点灯	—	—	—	—
		ID-Key 読取時	—	—	点灯	点灯	—	—	ピッ	
		抹消中	—	—	—	—	点滅	—	—	
		抹消完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	管理者用権限による暗証番号の抹消	保存番号入力中	—	—	—	—	—	点灯	ピッ（テンキー押下時）	—
		抹消完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	ユーザー用権限による暗証番号の抹消	抹消待機中	点滅	点滅	点滅	—	点滅	「E」が点灯	ピッ（「E」押下時）	—
		抹消完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	顔 Key の全抹消	抹消待機中	点滅	点滅	点滅	—	点滅	「E」が点灯	ピッ（「E」押下時）	—
		抹消完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	管理者用権限による認証 Key の全抹消	抹消待機中	点滅	点滅	点滅	—	点滅	選択した番号が点滅 「C」「E」が点灯	ピッ（「C」押下時） ピー（「E」押下時）	—
		抹消完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	ユーザー用権限による認証 Key の全抹消	抹消待機中	点滅	点滅	点滅	—	点滅	「E」が点灯	ピー（「E」押下時）	—
		抹消完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	シャットアウト	待機中	—	—	点滅	点灯	—	—	—	● 詳細は P. 118 をご参照ください。 ※7 顔 Key の抹消中に点滅
		実行中	—	—	点滅	—	※7	—	—	
		完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
	初期化	待機中	—	—	点滅	点灯	—	—	—	● 詳細は P. 119 をご参照ください。 ※7 顔 Key の抹消中に点滅
		実行中	—	—	点滅	—	※7	—	—	
		完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	

※6 リーダーユニットのブザー

リーダーユニットの LED 表示、ブザー一覧表

状態	内容	リーダーユニット LED 表示						ブザー※6	備考
		解錠（赤）	電池警告（赤）	施錠（青）	ID-Key 認証（緑）	顔認証（白）	テンキー（緑） 1 2 3 4 5 6 7 8 9 C 0 E		
設定	各種設定	—	—	—	—	—	操作により変化	ピッ（テンキー押下時）	—
	設定完了時	—	—	点灯	—	—	—	ピー	
その他	いたずら防止警告表示	—	—	—	—	—	テンキーが高速点滅	ピッピッピッピッピッ※4	● 詳細は P. 73 をご参照ください。 ※4 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴動
	防犯セット時	—	—	点灯	—	—	—	ピッ	●「**メインボタン**」長押しでセットされます。詳細は P. 74 をご参照ください。
	特定部品の故障	点滅	—	点滅	—	—	—	ピッピッピッピッピッ※4	● お問い合わせください。 ※4 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴動

※6 リーダーユニットのブザー

各種通知の表示が重なった場合は次のように表示されます。

●いたずら防止の警告表示は最優先で表示します。（他の表示はしない）

●電池交換のお知らせ警告、防犯セットの起動表示が重なった場合は、この順番で表示されます。

リーダーユニットの音声ガイダンス一覧表

状態	内容	リーダーユニット LED 表示						ブザー※3	説明
		解錠（赤）	電池警告（赤）	施錠（青）	ID-Key 認証（緑）	顔認証（白）	テンキー（緑） 1 2 3 4 5 6 7 8 9 C 0 E		
登録	登録します。正面 60cm あたりに立ち、顔認証マークを見てください。※1	—	—	—	—	点灯	—	—	顔 Key の登録開始時
	ゆっくり右を向いてください。※1	—	—	—	—	—	「6」点灯	—	顔 Key の登録方法の指示
	ゆっくり左を向いてください。※1	—	—	—	—	—	「4」点灯	—	顔 Key の登録方法の指示
	ゆっくり上を向いてください。※1	—	—	—	—	—	「2」点灯	—	顔 Key の登録方法の指示
	ゆっくり下を向いてください。※1	—	—	—	—	—	「8」点灯	—	顔 Key の登録方法の指示
	既に登録されています。※1	点滅	—	—	—	—	—	ピッピッピッピッピッ※2	顔 Key が既に登録されていた場合
	登録できませんでした。最初からやり直してください。※1	点滅	—	—	—	—	—	ピッピッピッピッピッ※2	顔 Key の登録に失敗
	登録しました。※1	—	—	点灯	—	—	—	ピー	顔 Key の登録に成功
	登録件数がオーバーしています。これ以上登録できません。※1	点滅	—	—	—	—	—	ピッピッピッピッピッ※2	顔 Key の登録件数が上限に達していた場合
	顔の位置を少し下に動かしてください。※1	—	—	—	—	—	「8」点灯	—	顔の位置がカメラの上すぎる場合
	顔の位置を少し上に動かしてください。※1	—	—	—	—	—	「2」点灯	—	顔の位置がカメラの下すぎる場合
	顔の位置を少し右に動かしてください。※1	—	—	—	—	—	「6」点灯	—	顔の位置がカメラの左すぎる場合
	顔の位置を少し左に動かしてください。※1	—	—	—	—	—	「4」点灯	—	顔の位置がカメラの右すぎる場合
	顔を少し近づけてください。※1	—	—	—	—	—	「5」点灯	—	顔の位置がカメラから遠すぎる場合
	顔を少し遠ざけてください。※1	—	—	—	—	—	「1」「2」「3」「4」「6」「7」「8」「9」点灯	—	顔の位置がカメラと近すぎる場合
	手で顔またはユニットに影を作ってください。※1	—	—	—	—	—	「C」「0」「E」点灯	—	カメラが逆光となっている場合

※1 スピーカー音量調整を OFF に設定した場合でも最小音量で音声ガイダンスが流れます。

※2 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴ります。

※3 リーダーユニットのブザー

リーダーユニットの音声ガイダンス一覧表

状態	内容	リーダーユニット LED 表示						ブザー ※3	説明
		解錠（赤）	電池警告（赤）	施錠（青）	ID-Key 認証（緑）	顔認証（白）	テンキー（緑） 1 2 3 4 5 6 7 8 9 C 0 E		
認証	認証します。	—	—	—	—	点灯	—	—	顔認証開始時
	認証できませんでした。※1	点滅	—	—	—	—	—	ピッピッピッピッピッ ※2	顔認証に失敗
	登録されていません。※1	点滅	—	—	—	—	—	ピッピッピッピッピッ ※2	顔 Key が未登録の場合
	顔の位置を少し下に動かしてください。	—	—	—	—	—	「8」点灯	—	顔の位置がカメラの上すぎる場合
	顔の位置を少し上に動かしてください。	—	—	—	—	—	「2」点灯	—	顔の位置がカメラの下すぎる場合
	顔の位置を少し右に動かしてください。	—	—	—	—	—	「6」点灯	—	顔の位置がカメラの左すぎる場合
	顔の位置を少し左に動かしてください。	—	—	—	—	—	「4」点灯	—	顔の位置がカメラの右すぎる場合
	顔を少し近づけてください。	—	—	—	—	—	「5」点灯	—	顔の位置がカメラから遠すぎる場合
	顔を少し遠ざけてください。	—	—	—	—	—	「1」「2」「3」「4」「6」「7」「8」「9」点灯	—	顔の位置がカメラと近すぎる場合
	手で顔またはユニットに影を作ってください。	—	—	—	—	—	「C」「0」「E」点灯	—	カメラが逆光となっている場合
抹消	全ての顔データを削除してもよろしいでしょうか？	点滅	点滅	点滅	—	点滅	—	—	顔 Key の全抹消を行う際
	削除しました。	—	—	点滅	—	—	—	ピー	顔 Key の抹消完了時
	削除に失敗しました。※1	点滅	—	—	—	—	—	ピッピッピッピッピッ ※2	顔 Key の抹消に失敗した場合
その他	電池を交換してください。※1	—	—	—	—	—	—	—	電池交換が必要な状態

※1 スピーカー音量調整を OFF に設定した場合でも最小音量で音声ガイダンスが流れます。

※2 ブザー音量調整を OFF に設定した場合でもブザーが鳴ります。

※3 リーダーユニットのブザー

サムターンユニットの LED 表示一覧表

操作	内容		サムターンユニットボタン操作	サムターンユニット LED 表示			ブザー※	備考
				左	中	右		
登録	ID-Key 登録		「CARD」ボタンを押す	点灯（約 2 秒）	—	—	ピッ	—
	顔 Key または暗証番号の登録		「FUNC」ボタンを押す	—	点灯（約 2 秒）	—	ピッ	—
抹消	ID-Key 抹消		「CARD」ボタンを 2 回押す	点滅（約 2 秒）	—	—	ピッピッ	—
	顔 Key または暗証番号の抹消		「FUNC」ボタンを 2 回押す	点滅（約 2 秒）	—	—	ピッピッ	—
	認証 Key の全抹消		「CARD」ボタンを約 2 秒以上押す	点灯（約 2 秒）	—	—	ピー	—
	顔 Key または暗証番号の全抹消		「FUNC」ボタンを約 2 秒以上押す	点灯（約 2 秒）	—	—	ピー	—
設定	設定メニュー表示		「SET」ボタンを押す	点灯（約 2 秒）	—	—	ピッ	—
ペアリング	2 ロックセットのペアリング	設定・解除開始	「CARD」ボタンと「SET」ボタンを同時に約 2 秒以上押す	交互に点灯繰り返し（約 60 秒）	—	交互に点灯繰り返し（約 60 秒）	ピッ	● 時間内に操作が完了しなかった場合は LED が消灯します。 ● 開閉センサー LED （橙）約 10 秒間点滅：接続中 （赤）約 3 秒間点滅：接続エラー
		設定完了	—	サムターンユニット（上側）点灯（約 2 秒）	サムターンユニット（下側）点灯（約 2 秒）	—	—	● 開閉センサー LED （緑）約 3 秒間点灯：接続完了
		解除完了	—	サムターンユニット（上側）高速点滅（10 回）	サムターンユニット（下側）高速点滅（10 回）	—	—	● 開閉センサー LED （赤）10 回高速点滅：解除完了
	開閉センサーのペアリング	設定・解除開始	「FUNC」ボタンと「SET」ボタンを同時に約 2 秒以上押す	左中右の順に点灯繰り返し（約 60 秒）	左中右の順に点灯繰り返し（約 60 秒）	左中右の順に点灯繰り返し（約 60 秒）	ピッ	● 時間内に操作が完了しなかった場合は LED が消灯します。
		設定完了	—	同時に点灯（約 1 秒）	同時に点灯（約 1 秒）	同時に点灯（約 1 秒）	—	—
		解除完了	—	—	—	高速点滅（10 回）	—	—
その他	管理者起動		「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンを同時に約 2 秒以上押す	交互に点灯繰り返し（約 5 秒）	交互に点灯繰り返し（約 5 秒）	—	ピッ	● 時間内に操作が完了しなかった場合は LED が消灯します。
	シャットアウトおよび初期化		「CARD」ボタンと「FUNC」ボタンと「SET」ボタンを同時に約 2 秒以上押す	同時に点灯（約 2 秒）	同時に点灯（約 2 秒）	同時に点灯（約 2 秒）	ピー	—

※リーダーユニットのブザー

開閉センサー（オプション）の LED 表示一覧表

表示内容	開閉センサー設置ボタン操作	状態	開閉センサー LED 表示
電池残量表示（通常状態）	通常状態またはセンサー状態表示から設置ボタン押下	正常	消灯
		電池残量が少ない	赤色が約 10 秒おきに 2 回点滅
		電池残量なし	消灯 ※ 動作しないため LED が点灯しません。
		扉開を検知	緑色が約 0.2 秒点灯
		扉閉を検知	橙色が約 0.2 秒点灯
電波状態表示	電池残量表示（通常状態）から設置ボタン押下	強い	橙色がゆっくりと点滅
		正常	緑色がゆっくりと点滅
		弱い	赤色がゆっくりと点滅
		通信圏外	赤色が非常にゆっくりと点滅
		ペアリング未接続状態	赤色と橙色が交互にゆっくりと点灯
センサー状態表示	電波状態表示から設置ボタン押下	扉閉状態を検知（マグネットユニットを検知）	緑色が高速点滅
		扉開状態を検知（マグネットユニットを未検地）	橙色が高速点滅
ペアリング状態表示	設置ボタンを約 2 秒以上長押し	ペアリング接続中	橙色が点滅
		ペアリング接続完了	緑色が約 3 秒点灯
		ペアリング接続エラー	赤色が約 3 秒点灯
		ペアリング接続解除	赤色が 10 回高速点滅

お知らせ

■開閉センサーユニットの LED 表示について

- 電池残量をお知らせする以外に設置ボタンを操作することで電波、センサー、ペアリングの状態を LED の色や点灯パターンで確認することができます。
- 電池残量表示（通常状態）から設置ボタンを押すごとに⇒ 電波状態表示（LED 橙色約 0.5 秒点灯）⇒ センサー状態表示（LED 赤色約 0.5 秒点灯）⇒ 電波状態表示（LED 点灯なし）の順に切り替わります。
- 電池残量表示以外のときに約 1 分経過すると、自動的に電池残量表示に戻ります。

3. お困りの際は

こんなときは

故障かな？と思ったら、お客さまの操作方法や設定によって起こる症状のトラブルや不具合などに関する対処方法をご案内します。

ID-Key/ 顔 Key/ 暗証番号が登録できない

状態	原因 / 対処方法	参照先
ID-Key の登録操作ができない	原因：顔 Key のみ、暗証番号のみ、またはその両方で運用している 対処：登録されている顔 Key および暗証番号を一度削除してから、ID-Key を先に登録してください。セキュリティ上の仕様として、顔 Key および暗証番号による ID-Key の追加はできなくなっています。	P. 94、P. 105、P. 81、P. 14
	原因：管理者制限されている 対処：管理者にお問合せください。	P. 71
顔 Key の登録操作ができない	原因：暗証番号のみで運用している 対処：登録されている暗証番号を一度削除してから、ID-Key や顔認証を先に登録してください。セキュリティ上の仕様として、暗証番号による ID-Key や顔 Key の追加はできなくなっています。	P. 94、P. 105、P. 81、P. 14
	原因：管理者制限されている 対処：管理者にお問合せください。	P. 71
暗証番号の登録操作ができない	原因：管理者制限されている 対処：管理者にお問合せください。	P. 71
管理者起動しても ID-Key/ 顔 Key/ 暗証番号の登録（変更）・抹消モードにならない	原因：解錠状態になっていない 対処：サムターンで解錠してから、**「CARD」「FUNC」**ボタンを同時に押してください。 機能設定、ID-Key/ 顔 Key/ 暗証番号の登録・抹消はすべて解錠状態で操作します。	(P. 56)、P. 79
	原因：左右勝手が正しく設定されていない 対処：サムターンが縦の状態で解錠状態になる様に取り付け、サムターンを操作して左右勝手を設定してください。その後**「メインボタン」**を押し、サムターンと施解錠 LED 表示が一致していることを確認してください。	取付説明書

ID-Key/ 顔 Key/ 暗証番号が登録できない

状態	原因 / 対処方法	参照先
ID-Key を ID-Key 認証マークにかざしても登録できず、エラー表示になる	原因：操作方法を間違えている • 登録前の認証操作で登録したい ID-Key をかざしている 対処：取扱説明書を見ながら、記載されている順番通りに操作を行ってください。	P. 80
	原因：使用できない ID-Key をかざしている • 指定のカードフォーマットと異なるフォーマットのカードをかざしている 対処：運用モードを確認し、設定に応じた ID-Key をかざしてください。	P. 24
ID-Key を ID-Key 認証マークにかざしても反応せず、登録できない	原因：使用できない ID-Key をかざしている • 登録済みの ID-Key をかざしている • ID-Key の最大登録枚数に達している 対処：運用モードを確認し、設定に応じた ID-Key をかざしてください。	P. 80
顔 Key の登録が完了できない	原因：既に登録されている 対処：登録済みの顔認証データでは登録できません。改めて登録を行いたい場合は一度顔 Key を削除してから登録を行ってください。	P. 79
	原因：顔認証カメラ部分に水滴や汚れが付着している 対処：水滴や汚れを柔らかい布等で拭いてください。	P. 16、P. 9
	原因：登録する際の顔の位置がずれている 対処：ガイダンスに従い、顔の位置が正しい位置にある状態で登録を行ってください。	P. 19
	原因：逆光になっている 対処：ガイダンスに従い、ユニットや顔を手で覆うなどして影をつくった状態で登録を行ってください。	P. 19
	原因：サングラスやマスクをしている 対処：サングラスやマスクをはずして登録を行ってください。	P. 19

施解錠できない

状態	原因 / 対処方法	参照先
サムターンで施解錠ができない	原因：サムターンが空転モードになっている 対処：サムターンのボタンをつまみながら押し込み、空転モードを解除してください。	P. 45
「メインボタン」を押すとテンキー**「4」「5」「6」**の点滅後に「電池を交換してください」と音声ガイダンスが流れ、施解錠できない	原因：電池が切れている 対処：電池を交換してください。 電池を交換しても全く動作しない場合は、ご自分で修理や分解等をせず施工業者、または建物の管理責任者、管理会社にご連絡ください。	P. 47
「メインボタン」を押しても全く動作しない	原因：下記いずれかの原因が考えられる ・電池が入っていない ・電池の向きが間違っている ・電池が完全に切れている 対処：電池を確認し、電池が切れている場合は 電池を交換してください。 電池を交換しても全く動作しない場合は、ご自分で修理や分解等をせず施工業者、または建物の管理責任者、管理会社にご連絡ください。	P. 47
認証操作（ID-Key/ 暗証番号）ができない ● リーダーユニットのテンキーが点滅 ● ブザー「ピッピッピッピッピッ」	原因：いたずら防止機能が作動している 対処：約 3 分 30 秒間操作せずに待ってください。いたずら防止機能を利用しない場合は、機能設定で OFF に設定してください。	P. 73、P. 70、P. 66
ID-Key をリーダーユニットにかざしても反応しない	原因：下記いずれかの原因が考えられる ・**「メインボタン」**を押していない ・正しい位置（ID-Key 認証マーク）に ID-Key をかざしていない ・数枚のカードと重ねてかざしている ・ID-Key に金屈物（キーホルダー等）を接触させている ・ID-Key に金屈成分を含むシールなどを貼っている ・ID-Key が破損している ・使用できないフォーマットのカードをかざしている 対処：下記いずれかの対処を行ってください。 ・**「メインボタン」**を押す ・正しい位置（ID-Key 認証マーク）に ID-Key をかざす ・ID-Key を重ねずに 1 枚でかざす ・ID-Key に金屈物（キーホルダー、シール等）を取り除く ・別の ID-Key をかざしてみる 別の ID-Key で反応する場合は、反応しない ID-Key に何らかの問題があると考えられます。	P. 38、P. 6

施解錠できない

状態	原因 / 対処方法	参照先
ID-Key をかざすと 2 ～ 4 桁のランダムな数字が表示され、施解錠できない	原因：「AND 認証」に設定されている（ダミーキーが表示されている状態） 対処：表示された 2 ～ 4 桁の数字を押し、登録されている暗証番号を入力してください。	P. 36
顔認証すると 2 ～ 4 桁のランダムな数字が表示され、施解錠できない	原因：「AND 認証」に設定されている（ダミーキーが表示されている状態） 対処：表示された 2 ～ 4 桁の数字を押し、登録されている暗証番号を入力してください。	P. 36
顔認証ができない	原因：顔認証カメラ部分に水滴や汚れが付着している 対処：水滴や汚れを柔らかい布等でやさしく拭き取ってください。	P. 16、P. 9
	原因：認証する際の顔の位置がずれている 対処：対処：ガイダンスに従い、顔の位置が正しい位置にある状態で認証を行ってください。	P. 19
	原因：逆光になっている 対処：ガイダンスに従い、ユニットや顔を手で覆うなどして影をつくった状態で認証を行ってください。	P. 19
	原因：サングラスやマスクをしている 対処：サングラスやマスクをはずして認証を行ってください。	P. 19
	原因：以下のような場合などに別人として認識されている • 顔 Key 登録時と大きく異なる化粧や髪型をしている • お子様の成長などにともない顔が変化している 対処：顔 Key の登録番号確認を行い、顔 Key が登録されていることを確認してください。「登録されていません」と音声ガイダンスが流れた場合は、改めて顔 Key の登録を行ってください。	P. 19、P. 79
	原因：その他 対処：下記いずれかの対処を行ってください。 • 顔 Key の登録数確認を行い、動作を確認する • 顔 Key の登録番号確認を行い、登録されていることを確認する • 登録されていない場合、改めて顔 Key を登録する	P. 79
AND 認証：ID-Key& 顔 Key で、ID-Key 認証のあとの顔認証ができない	原因：顔 Key の「ID-Key 紐づけ登録」を行っていない 対処：顔 Key の「ID-Key 紐づけ登録」を行ってください。AND 認証の ID-Key& 顔 Key を設定し、施解錠するには顔 Key を「ID-Key 紐づけ登録」する必要があります。	P. 79
暗証番号認証ができない	原因：テンキーに水滴や汚れが付着している 対処：水滴や汚れを柔らかい布等でやさしく拭き取ってください。	P. 9

その他設定やオプションが動作しない

状態	原因 / 対処方法	参照先
音声ガイダンスが流れないまたは音量が小さい	原因：スピーカーの穴がふさがっている 対処：スピーカーの穴をふさがないようにしてください。	P. 16
	原因：機能設定でスピーカー音量が OFF になっている 対処：機能設定でスピーカー音量を調整してください。管理者制限されている場合は管理者にお問合せください。	P. 75、P. 70、P. 66
ブザーが鳴らないまたは音量が小さい	原因：機能設定でブザー音量が OFF になっている 対処：機能設定でブザー音量を調整してください。管理者制限されている場合は管理者にお問合せください。	P. 76、P. 70、P. 66
簡単施錠を設定して**「メインボタン」**を押しても施錠しない	原因：いたずら防止機能が作動している 対処：約 3 分 30 秒間操作せずに待ってください。いたずら防止機能を利用しない場合は、機能設定で OFF に設定してください。	P. 73、P. 70、P. 66
2 ロックセット（オプション）でサムターンユニット（下側）が連動しない	原因：ペアリングがされていない 対処：2 ロックセットのペアリングを行ってください。	P. 125
開閉センサー（オプション）をつけても自動施錠しない	原因：自動施錠の設定をしていない 対処：機能設定で自動施錠を ON にしてください。管理者制限されている場合は管理者にお問合せください。	P. 74、P. 70、P. 66
	原因：ペアリングがされていない 対処：開閉センサーとペアリングを行ってください。	P. 128

ID-Key を紛失した

紛失した ID-Key	部屋の状態	対処方法	参照先
管理者用 ID-Key	入居中 空室中	**他に管理者用 ID-Key がある場合** 紛失した ID-Key を抹消するには、「管理者用権限による認証 Key の全抹消」を行って、登録をやり直す必要があります。 **他に管理者用 ID-Key がない場合** 最寄りの GMS（ゴールメンテナンスステーション）へご相談ください。	P. 79 または 製品特設サイト
ユーザー用 ID-Key	入居中	紛失した ID-Key を抹消するには、「ユーザー用権限によるユーザー用認証 Key の全抹消」を行って、登録をやり直す必要があります。管理者制限されている場合は管理者にお問合せください。	P. 79
空室用 ID-Key	入居中 空室中	紛失した ID-Key を抹消するには、「管理者用権限による認証 Key の全抹消」を行って、登録をやり直す必要があります。	P. 79

暗証番号を忘れた

忘れた暗証番号	部屋の状態	対処方法	参照先
管理者用暗証番号	入居中 空室中	**他に管理者用認証 Key がある場合** 忘れた暗証番号を抹消するには、「管理者用権限による暗証番号の抹消」を行って、登録をやり直す必要があります。 **他に管理者用認証 Key がない場合** 最寄りの GMS（ゴールメンテナンスステーション）へご相談ください。	P. 79 または 製品特設サイト
ユーザー用暗証番号	入居中	忘れた暗証番号を抹消するには、「ユーザー用権限による暗証番号の抹消」を行って、登録をやり直す必要があります。管理者制限されている場合は管理者にお問合せください。	P. 79
空室用暗証番号	入居中 空室中	忘れた暗証番号を抹消するには、「管理者用権限による暗証番号の抹消」を行って、登録をやり直す必要があります。	P. 79

製品特設サイト QR コード ★
URL：https://www.goal-lock.com/product/arc/arcface

★「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

4. 仕様

製品仕様一覧

●バックセット

・51mm、64mm（既存の枠やドアガード、モールなどとの干渉についてご注意ください）

●扉厚範囲

・33 ～ 51mm（以上～未満）

●適用シリンダー

・GV、V18、GP、P、Z

●適用機種

・LX 型（LX、LG、LGK、LD、LDK、HD、AS、AXF、SX）
・TX 型（TX、SK、TXK、TLK）

△お知らせ

●官民適合仕様なし　CP 錠（LGJ、LGKJ、TXKJ、LDJ、LDKJ、SKJ、SXJ、など）に関しては、プロテクターやカラーなどが干渉する為、取り付けできませんのでご注意ください。

●錠本体が SX（LX 型）の場合、次のことにご注意ください。

・扉閉状態のみ施錠する安全装置、トリガー付き錠本体は、扉開状態で施錠操作を行うと、デッドボルトが突出できずにリトライ機能が作動します。
・開閉センサーを使用することができません。

●2 ロック対応

・あり

●サムターン

・TME 型防犯サムターン

●耐サムターン回し性能

・あり

●左右勝手

・なし（左右勝手簡単設定機能にて設定）

●材質

テンキー部 :アクリル樹脂

筐体部 :ABS 樹脂

その他 :ポリカーボネート樹脂、
シリコンゴム、等

●色・仕上げ

・シルバー（塗装）、ブラック（塗装）

●覗き見防止対策

・ダミーキー機能、覗き見防止機能

●電源

・単三アルカリ乾電池 X4 本（寒冷地は単三リチウム乾電池を使用）

●電池寿命

・1 日 10 回操作（解錠動作と施錠動作で 1 サイクル）で約 1 年

●電池寿命表示（電池交換のお知らせ）

・リーダーユニットに表示（2 ロックの場合はいずれか一方が電池交換時期になった揚合）

●使用周囲温度／湿度

・-25 ～ 50 ℃ /95%RH 未満（氷結・結露なきこと）※ 電池部除く

●保管周囲温度／湿度

・-25 ～ 60 ℃ /95%RH 未満（氷結・結露なきこと）※ 電池部除く

●防水性能

リーダーユニット：　IPX5 相当

サムターンユニット：IPX4 相当

●無線通信規格

・Bluetooth Low Energy

●使用周波数帯

- 2.4GHz(Bluetooth Low Energy):開閉センサー接続、サムターンユニット間接続、13.56MHz:非接触操作

●認証方式

- ID-Key 認証、顔認証、暗証番号認証

●ID-Key 認証媒体

- FeliCa、MIFARE

「FeliCa」はソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
「FeliCa」はソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
「MIFARE」は NXP セミコンダクターズの登録商標です。

●顔認証カメラ仕様

認証角度:垂直約 76.8°
水平約 61.6°

検知高さ(身長):
約 110 ～ 185cm
(取付高さ 120cm の場合)

認証距離:40 ～ 90cm
(推奨認証距離:60cm)

●有効登録数

ユーザーモード:
ID-Key 70 枚、顔 Key 70 件、暗証番号 1 件

管理者モード:
ID-Key 100 枚(管理者用 10 枚、ユーザー用 70 枚、空室用 20 枚)、顔Key100 件(管理者用 10 件、ユーザー用 70 件、空室用 20 件)、暗証番号 12 件(管理者用 1 件、ユーザー用 1 件、空室用 10 件)

●Bluetooth

- 本製品は、電波法令で定めている技術基準に適合している無線機を搭載しています。
- 本製品の分解、および改造を行って使用をされると技術基準適合証明の効力が無くなり、電波法違反になるおそれがありますので絶対におやめください。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG. Inc. が所有権を有します。

株式会社ゴールは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。

その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

●非接触モジュール技術適合証明

- 型式名 AFH
  指定番号 第 EC-24022 号

本製品は総務省の型式指定を受けた誘導式読み書き装置です。

5. アフターサービス

アフターサービス対応基準

保証期間中のアフターサービスはご使用の方、およびお客さまの過失である場合を除き、原則は無料修理をいたします。

●保証期間中にアフターサービスを受ける際は、本製品に付属の「安全上のご注意」に付いている「保証書」を必ずご提示ください。

ゴール発行専用 ID-Key（オプション）の注文について

ゴール発行専用 ID-Key（オプション）のご注文は弊社ホームページ（https://www.goal-lock.com/customer）「キーのご注文」よりご注文いただけます。また、最寄りの GMS（ゴールメンテナンスステーション）店でもご注文いただけます。

●ご注文、ご購入方法については最寄りの支店・営業所または GMS までお問合せください。

株式会社ゴール 個人のお客様用サイト QR コード ★
URL：https://www.goal-lock.com/customer

●ご注文、ご購入方法の詳細については製品特設サイトでもご確認いただくことができます。

製品特設サイト QR コード ★
URL：https://www.goal-lock.com/product/arc/arcface

★「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

メモ

メモ

メモ

株式会社ゴール GOAL® SINCE 1914

https://www.goal-lock.com